

令和6年度第2回健康うらやす21推進検討委員会

日 時 令和6年7月23日(火)

午後1時30分～午後2時45分

場 所 浦安市健康センター1階第1会議室

次 第

1. 開会
2. 議事
 - (1) 前回の質疑応答についての報告
 - (2) 健康うらやす21（第2次）中間改訂後の事業評価について
 - (3) 健康うらやす21（第3次）骨子案について
 - (4) 意見交換
3. 閉会

配布資料

- 資料1 健康うらやす21推進検討委員会委員名簿
- 資料2 スライド
- 資料3 健康うらやす21（第2次）中間改訂後の事業評価まとめ
- 資料4 健康うらやす（第3次）骨子案
- 資料5 健康うらやす21（第2次）事業評価（案）

令和6年度第2回健康うらやす21推進検討委員会 委員名簿

資料1

令和6年7月現在

区 分		団体等	役職
学識経験者	さくらい 櫻井 しのぶ	順天堂大学医療看護学部・大学院 医療看護学研究科	委員
保健医療関係者	かげやまいくこ 影山 育子	市川健康福祉センター	委員
	たかはしゆか 高橋 由佳	一般社団法人 浦安市医師会	委員
	おかざきゆういちろう 岡崎 雄一郎	一般社団法人 浦安市歯科医師会	委員
	はたなかのり 畑中 範子	一般社団法人 浦安市薬剤師会	委員
	みやかこういち 宮川 晃一	順天堂大学医学部附属浦安病院	委員
	えびな まこと 蛭名 誠	浦安市健康推進員	委員
	いわい てるよ 岩井 照代	浦安市母子保健推進員	委員
市民活動団体関係者	はとおか かずのり 鳩岡 和則	浦安市立小中学校長会	委員
	ささき ごう 佐々木 剛	浦安市小中学校PTA連絡協議会	委員
	いさ よしの 伊佐 圭乃	浦安地区公立幼稚園・こども園PTA連絡協議会	委員（新任）
	やまだ まり 山田 真理	浦安市青少年相談員連絡協議会	委員
	あべ のぶゆき 阿部 信之	浦安市スポーツ協会	委員
	みやざわさちこ 宮沢 幸子	浦安商工会議所	委員
	てらしま つとむ 寺島 努	浦安警察署	委員
	にしうみ じんこ 西海 仁子	市川児童相談所	委員
	まきの つよし 牧野 剛	浦安市社会福祉協議会	委員
	さいとう こういち 斎藤 浩一	社会福祉法人 千葉いのちの電話	委員
公募市民	くろお さとし 黒尾 哲士	公募市民	委員
	いまむら てっぺい 今村 鉄平	公募市民	委員
	ばば ひろふみ 馬場 博文	公募市民	委員
	さかもと まこと 坂本 真琴	公募市民	委員

資料 2

令和6年度 第2回

健康うらやす21
推進検討委員会

令和6年7月23日（火）

「健康うらやす21」は
健康増進法に基づいた
「市町村健康増進計画」です

健康増進法

第7条 厚生労働大臣は、国民の健康の増進の総合的な推進を図るための基本的な方針を定めるものとする。

平成15年5月施行

基本方針（国民の健康の増進の総合的な推進を図るための基本的な方針：大臣告示）

国民健康づくり運動を進める上での基本方針。「国民健康づくり運動プラン」と呼称。以下の事項について定める。

- ①国民の健康の増進の推進に関する基本的な方向
- ②国民の健康の増進の目標に関する事項
- ③都道府県健康増進計画及び市町村健康増進計画の策定に関する基本的な事項
- ④国民健康・栄養調査その他の健康の増進に関する調査及び研究に関する基本的な事項
- ⑤健康増進事業実施者間における連携及び協力に関する基本的な事項
- ⑥食生活、運動、休養、飲酒、喫煙、歯の健康の保持その他の生活習慣に関する正しい知識の普及に関する事項
- ⑦その他国民の健康の増進の推進に関する重要事項

都道府県

・基本方針を勘案し、**都道府県健康増進計画**を策定
（義務）

市町村
（特別区含む）

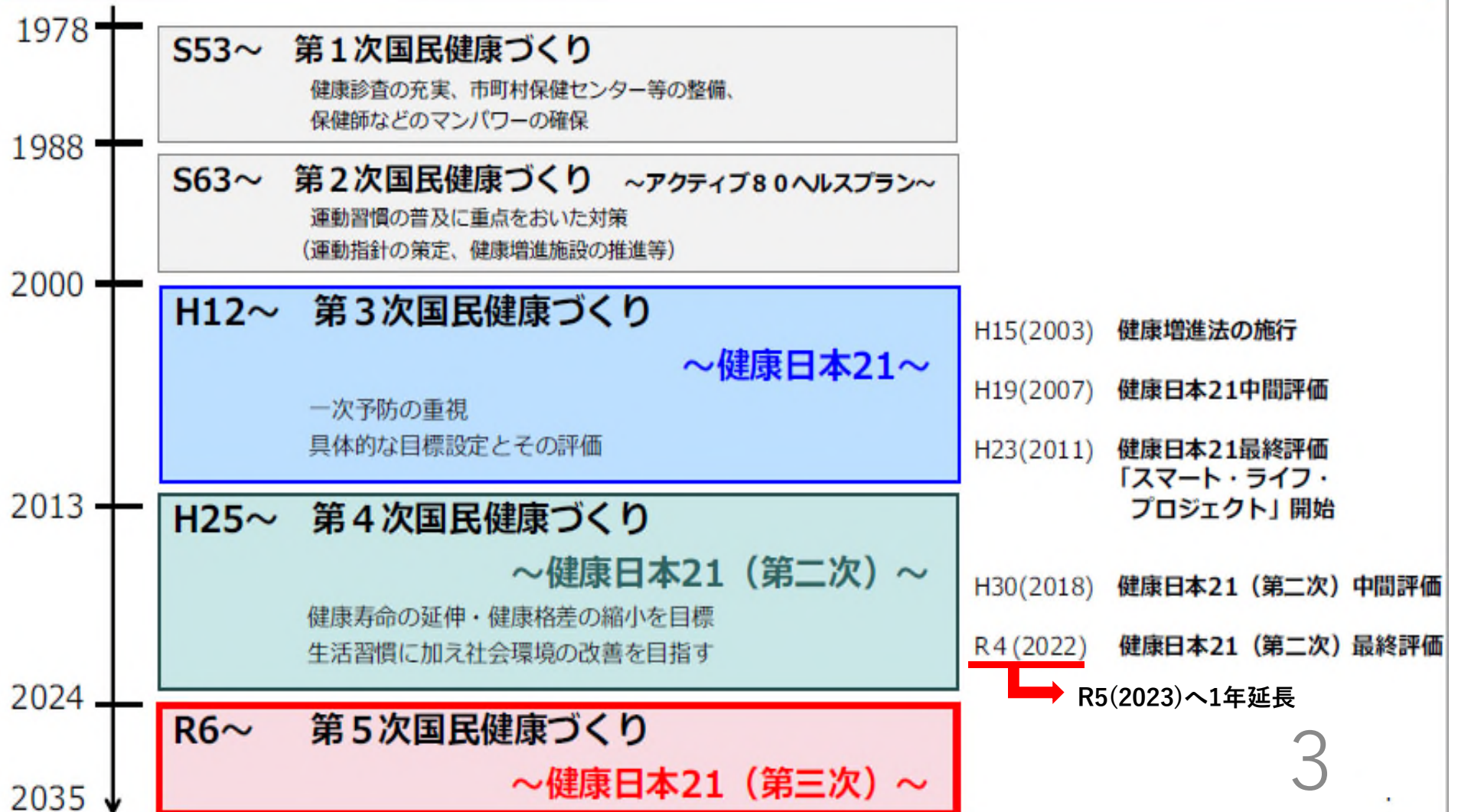
・基本方針・都道府県健康増進計画を勘案し、**市町村健康増進計画**を策定 **（努力義務）**

国民健康づくり運動
の展開

健康うらやす21

国における健康づくり運動

○平均寿命が延びる一方で、高齢化や生活習慣の変化により、疾患構造が変化してきた。国民の健康づくりを社会全体で進めることの重要性が増す中で、健康づくり対策を総合的・計画的に推進するため、累次の国民健康づくり運動を展開してきた。



「健康日本21」
「健康ちば21」の考え方に基づいた
「市民の健康づくりを推進するため」の計画

健康日本21

(第1次：平成12年度～)

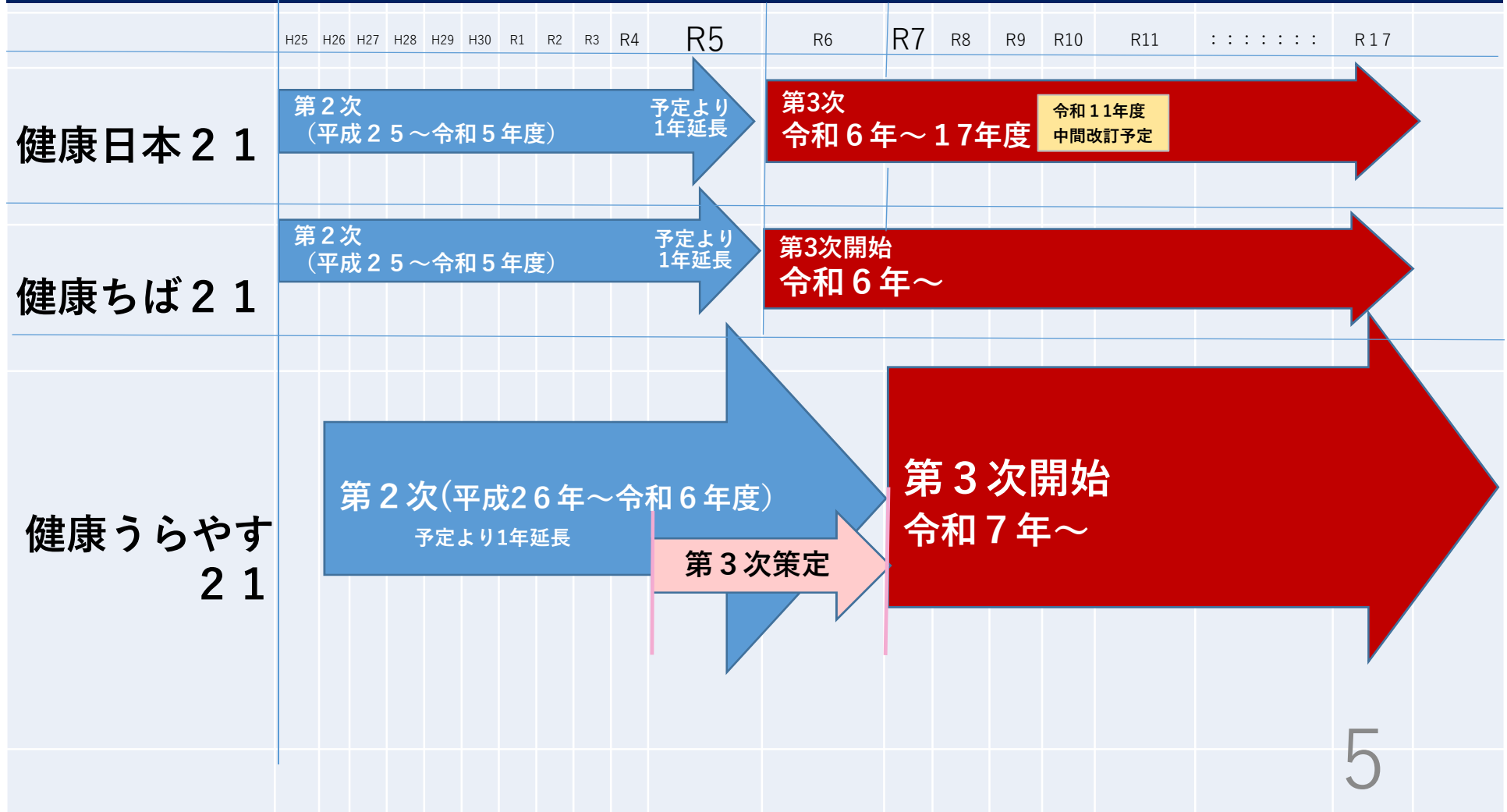
健康ちば21

(第1次：平成14年度～)

健康うらやす21

(第1次：平成16年度～)

- 健康うらやす21(第2次)は
平成26年度に開始し令和6年度で終了
(平成30年度に中間評価及び計画の見直し実施)
- 「健康うらやす21(第3次)」は、
令和5、6年度に策定し、令和7年度から開始予定



令和5年度より推進体制を一本化しました

～令和4年度

健康うらやす21
推進検討委員会

いのちとこころの
支援対策協議会

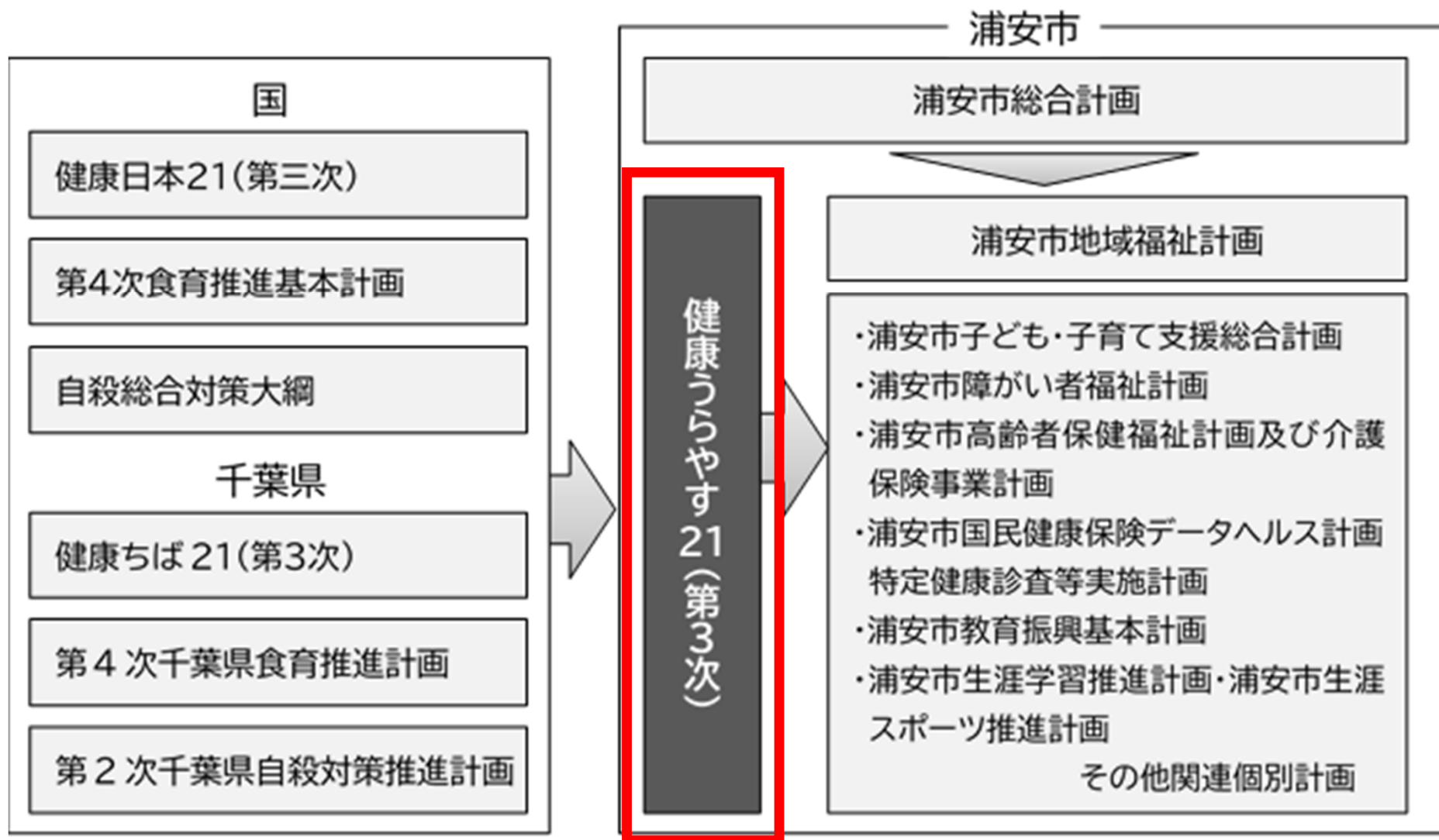
一本化

令和5年度～

健康うらやす21
推進検討委員会

こころの
分野

市の計画における位置づけ

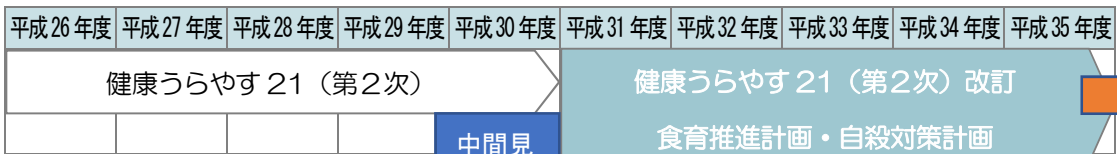
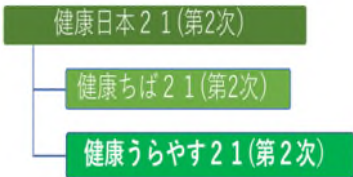


① 健康うらやす 21（第2次）の取り組みについて

資料3

健康うらやす 21（第2次）の概要

- 健康増進法に規定される「市町村健康増進計画」
- 「健康日本21(第2次)」「健康ちば21(第2次)」の考え方に基いた市民の健康づくりを推進するための計画
- 平成 26 年度～平成 35 年度の 10 か年計画→1 年延長し、平成 36 年までの 11 か年計画へ
- 平成 30 年度に中間評価及び見直しを行い、「食育推進計画」「自殺対策計画」を包含した改訂版を策定



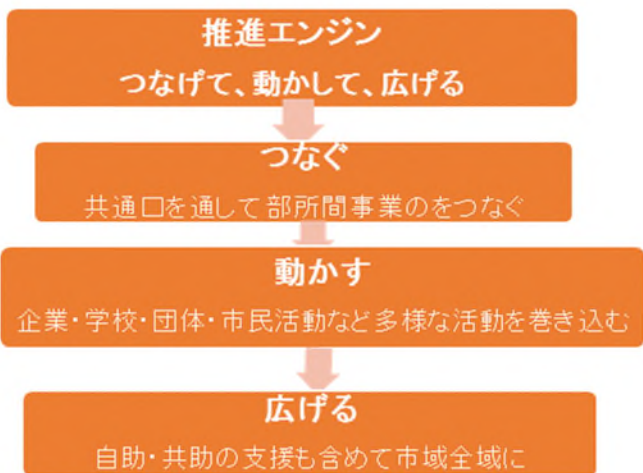
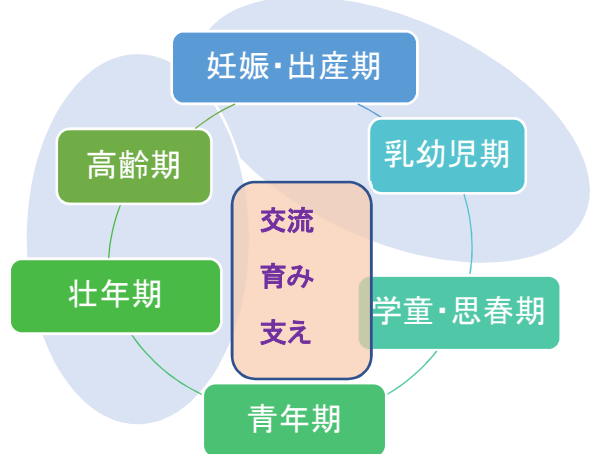
計画の基本理念



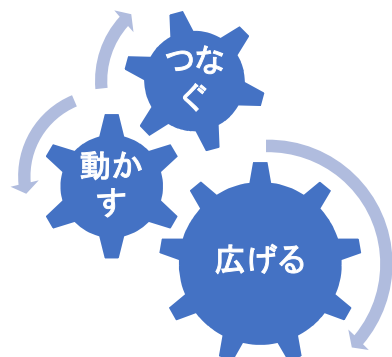
【施策の展開①分野ごとの取り組み】

1. 栄養・食事及び歯・口腔の健康～浦安市食育推進計画～
『食べることは、生きること！』
2. 身体活動
『体を動かすことは、社会とのつながりを持つこと！』
3. 健康管理・予防
『健康であることは、人生の広がりを持つこと！』
4. こころの健康 ～浦安市いのちとこころの支援計画～
『こころが健康であることは、人とのつながりをもつこと！』
～信頼・つながり(絆)・お互い様(絆)のある地域づくり～

【施策の展開②ライフステージに応じた取り組み】



【目標に向けた推進】



健康うらやす21（第2次）における現状と課題

全体目標

健康寿命の延伸

がん・生活習慣病の発症予防と重症化予防

【死亡原因】

- 悪性新生物 32%
- 40～64歳の働く世代のがんによる死亡は約5割
- 心疾患・脳血管疾患も多い

【浦安市国民健康保険の医療費】

- 生活習慣病の医療費 21.4%
- 高血圧疾患・腎疾患・糖尿病の順に高い

社会生活を営むために必要な機能の維持

○高齢者の健康

【要介護の要因】

- 転倒・骨折 18.5%
- 脳血管疾患・認知症も多い

○こころの健康

- 自殺死亡率 12.16
- 15～39歳では自殺が死因の1位
- 働く世代でも死亡の上位

【健(検)診受診率】

- 特定健康診査 43.1% 後期高齢者健康診査 48.1%
- がん検診 胃がん 7.3% 肺がん 13.0% 大腸がん 12.8% 子宮がん 26.7% 乳がん 19.7%

健(検)診受診率が低い

健康に関する生活習慣の改善 ⇒病気の発症リスクを減らす

食生活・栄養	歯・口腔	身体活動	喫煙	飲酒
<ul style="list-style-type: none"> ・朝食をほぼ毎日食べている人の割合が減少 85.1%→80.4% ・バランスよく食事をとる人の割合が低い 38.2%(国:58.2%) ・減塩に気をつけている人の割合が低い 61.6%(国:70.7%) 	<ul style="list-style-type: none"> ・定期的に歯科健診を受けている割合が低い 46.8% 	<ul style="list-style-type: none"> ・息のはずむ程度の運動をしている人の割合が低い ・運動習慣のない人の割合の増加 特に20～50歳代の女性に多い 	<ul style="list-style-type: none"> ・喫煙率 男性18% 女性6% ・子育て世代では子どもの年齢が上がるほど親の喫煙率が上がる傾向にある 	<ul style="list-style-type: none"> ・生活習慣病のリスクを高める量を飲んでいる人の割合が高い 男性:14.2% 女性:10.9% 国 (男性:14.6% 女性:8.6%)

今後の方向性

① 子どもから高齢者まですべての人の健やかな生活習慣の形成

② 自然に健康になれる環境づくり(健康無関心層に届く健康づくりの推進)



特に健康課題の多かった働く世代を意識して、関係団体とつながり、地域に出向く
様々な分野の人とのつながりが、無関心層へ届くアプローチとなる

令和元年から令和5年度の取り組みの評価

主な取り組みについて評価【視点】

- 各課の取り組みの事業が目標達成に向けて、計画に掲げている『取り組みの方向性』や『行政の取り組み』を網羅しているか

計画に推進に挙げている“つながる”という視点で、事業を効果的に行うために、つながってみたいところやどのようにつながり方ができるか ※身体活動:中間改訂時の計画当初7事業→令和5年度時8事業へ

栄養・食事 歯・口腔	身体活 動	健康管 理・予防	こころ	妊娠・ 出産期	乳幼児 期	学童・ 思春期	青年期	壮年期	高齢期
7事業	8事業	15事業	9事業	14事業	25事業	10事業	6事業	12事業	14事業

- 健康分野ごと、ライフステージごとどちらの事業も、計画書にある『取り組みの方向性』や『行政の取り組み』に基づいて実施しており、コロナの影響で事業を実施できなかったり、実績が減っているものが見られたが、取り組めていない項目は少なかった。
- 身体活動の分野で青年期・壮年期の取り組みについて、身体活動量を増やすことの普及啓発や、自然と身体活動が増える環境づくりが十分にできていなかった。
- 事業を効果的に行うためのつながり先については、母子保健や高齢者部門では、すでにつながっているところも多くみられた。
- 課題とされる無関心層を含め自然に健康になれる環境づくりを目指すためには、計画書にあげた取り組み事業を十分に行うことともに、企業や学校、活動団体など地域の様々な社会資源とつながっていく必要がある。

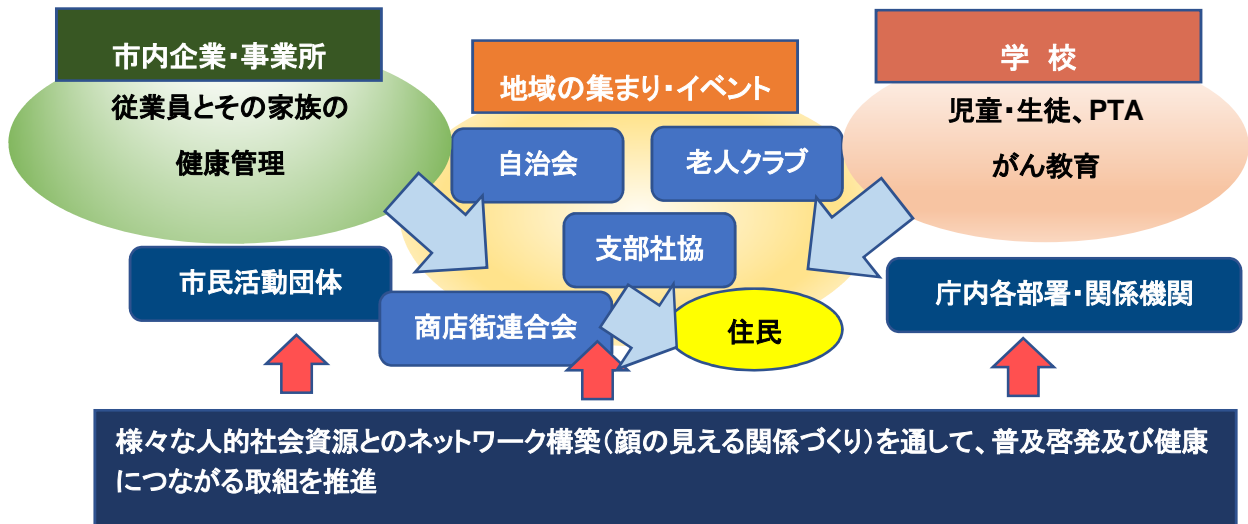
【事業の効果的な展開に向けて、つながってみたい部署・団体とつながり方】

事業名	担当課	取り組み内容	本事業の「より効果的な展開」に向けて	
			“つながってみたい” 「部署」・「団体」	どのようなつながりが考えられますか
ほのぼのタイム	こども課	子育て支援員研修修了者が運営委員、協力員となり、妊婦の方、生後6か月までの親子が集い、交流を深める場所を各公民館で月1回開催した。	母子保健課	不安感や疲労が強いなど、サポートが必要な保護者を保健師等につなぎフォロー体制を構築したい。
プレパパママ講座	こども家庭支援センター	これから父母になる夫婦が2人で協力して養育していく上で、子育ての意義や産後の役割などを学んでいく	助産師会、NPO 法人ファザーリングジャパン	担い手として関わってほしい(育児主義や父親が育児に関わることの効果を説明してほしい)
健康推進員育成事業	健康増進課	幼稚園、認定こども園、保育園、児童育成クラブで食育劇を実施した際に、おひさま体操の普及を行った。	自治会・老人クラブ 支部社協サロン	おひさま体操の普及
地域リハビリテーション活動支援事業	高齢者包括支援課	地域における介護予防の取組を機能強化するために、地域包括支援センターと連携しながら、通所、訪問、地域ケア会議、サービス担当者会議、住民運営の通いの場等へのリハビリテーション専門職の関与を促進する。	浦安リハビリテーション連絡会	多くの住民運営の通いの場や、地域でリハビリテーション専門職からの助言等が必要な場所に出向く機会を多く作る

今後の取り組み ～地域へのアプローチ～

<地域健康づくり事業>

- ◆ **背景:** 市全体の健康度を上げるためには、健康に無関心層へのアプローチが必要だが、参加希望型の事業展開では限界があるので、地域に出向き働きかけることが重要。
- ◆ **目標:** 生活習慣病予防のための生活習慣の改善や健診受診率の向上を目指し、地域の社会資源とつながり、地域住民が自然と健康になれる環境づくりを推進。個人・地域から地域全体としての健康づくりへ発展。



- **市内企業・事業所** : 労働者とその家族の健康管理のため、生活習慣病の予防の普及啓発、がん検診受診勧奨
- **地域の団体** : 生涯教育やスポーツ、福祉、防災等、すでに存在する様々な地域活動のネットワークに、健康の視点からアプローチし、生活習慣病の予防の普及啓発、がん検診受診勧奨
- **学校** : 児童・生徒やPTAを対象に、がん教育を含む、こどもの頃からの生活習慣の形成及び保護者のがん検診受診勧奨
- **商店街連合会**: 従業員の健康管理のために、生活習慣病の予防の普及啓発、がん検診受診勧奨、さらには、商店を利用する住民に向けた情報発信の場

【具体的な取り組み】

■ 新たな形での情報発信！

忙しく、健康に無関心層が多い若い世代や働く世代にも情報が届くように、情報発信のレパートリーを増やす

<方法>

・コロナ禍で自粛生活が続く中、感染症予防や健康に関する情報、熱中症に関する情報を、重要なお知らせメールと市のツイッターで情報発信した。

・熱中症予防に関しては、大塚製薬と協働で、市役所庁舎と公民館、総合体育館などの運動施設で、熱中症予防を呼びかける館内放送を行った。

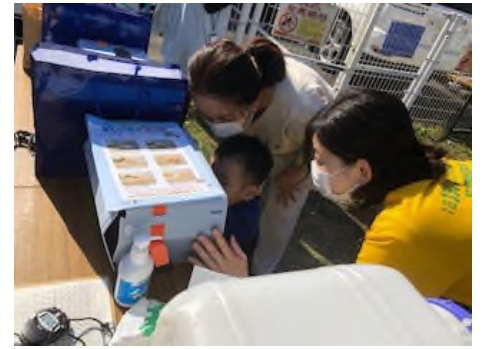


■ 健康無関心層への取り組み

5子育て世代へのアプローチ

〈方法〉

子どもを対象にした公民館事業に参加した親子を対象に、手洗いチェッカーを活用し、感染症に関する意識の向上を図る



働く世代へのアプローチ

〈方法〉

《市民の生活と密接な商業施設と連携した取り組み》

◆ 商店街連合会との連携

商店を訪問し、従業員の健康管理のために、生活習慣病の予防の普及啓発、がん検診受診勧奨、さらには、商店を利用する住民に向けた情報発信の場を担ってもらうように働きかける

◆ 新浦安駅前のマルシェとの連携

マルシェにブースを出展し、健康情報の発信を行う

◆ スーパーとの連携

スーパーで検診車を活用した乳がん検診を実施し、がんの普及啓発を行う
イオンでの食育イベント実施予定



《市民の生活と密接なイベントと連携した取り組み》

◆ 健康センターでのイベント・検診来所時に…健康無関心層へのきっかけづくり

立ち上がりテスト(下肢筋力チェック)でのメタボ、フレイル予防やカルシウムチェック(骨粗しょう症予防)を健康推進員や理学療法士と実施

◆ 子育て応援メッセやスポーツフェアでのイベントに組み込む

生活習慣を見直してもらうきっかけづくりを行う。



《市民の身近な場所である図書館と連携した取り組み》

図書館を活用し、薬剤師会と一緒に、たばこに関する情報発信を行う。

図書館を活用した「がん」に関する情報発信により、市民が「がん」について考える機会を増やすことを目的に、中央図書館にて、図書館展示に「がん」をテーマに展示ブースを設営

・“ディベックス”※1や“がんノート”※2など当事者の声を取り入れ、がん患者のつながりやがん患者の理解も意識した取り組み

※1 病気や医療にまつわる様々な体験を患者や家族にインタビューし、それをデータベース化して、ウェブ上で公開しているNPO法人

※2 がん経験者による「インタビュー型ウェブ番組(がんノート)」をスタートし、がん患者のリアルな生の声をインターネットを通じて提供している



《身体活動に関するネットワークづくり》

関連する部署や団体と課題を共有し、身体活動量を増やすことの普及啓発や自然と身体活動が増える環境づくりをめざして、何をどのような形で伝えてくかなど、適切に効果的に取り組むための具体的な方法を検討

■ 食育推進計画

≪他部署の栄養士と連携した取り組み≫

令和元年度は「カミカミレシピ」「ちばの恵みご膳：浦安バージョン」を共同して作成し、市民に紹介。



「朝食について」の展示物・配布物の資料を共同で作成、

6月と11月に庁舎1階市民ホールで「食育パネル展」を実施。

減塩・朝食を取ろう、バランスの良い食事の推進を行う。

母子保健計画

子育て世帯の9割以上が核家族のため、身近に相談者や支援者がいない母親が多く孤立化しやすい
育児不安や虐待の発生予防や早期発見・早期支援への対策が必要

妊娠時から切れ目のない支援を目指して、特に子育て期に子育て世代包括支援センターの機能の周知を図り、気軽に相談できるような取り組みを行うことで、育児不安や虐待予防の取り組みの強化を図る。

≪具体的な取り組み≫

利用者支援事業：子育て世代包括支援センターの機能の周知のために、週1回、乳児の身体計測や相談ができる窓口を設置。コロナ禍でも継続して実施。

■ 自殺対策計画

(1)行政と地域のネットワークに関する取り組みとして、平成21年度より「いのちとこころの支援対策協議会」を設置し協議を重ねてきました。この協議会は、令和5年度より、健康づくりと自殺対策に、より一体的に取り組むため、「健康うらやす21推進検討委員会」に包含された。

(2)庁内各課における事業評価は、「生きる支援」の項目に対し、どのくらい意識して取り組めたかを4段階で評価しています。庁内各課における「生きる支援」に関する事業評価

評価基準(4段階)

◎：かなり意識して取り組んだ / ○：ある程度意識して取り組んだ / △：少しは意識して取り組んだ
/ ×：まったく意識しなかった

令和5年度に評価した218事業中210事業(96.3%)がいずれかの項目において、◎もしくは○と評価しました。【参考：令和元年度評価との比較】

施策別平均値 「◎」を3点、「○」を2点、 「△」を1点、「×」を0点として 施策別平均値を算出	つ人 などが るが	つ人 など ぐ人 を	若子 者ど 対も 策・	孤孤 独立 対・ 策	居 場 所 づ く り	働 く 世 代 支 援	そ の 他
令和元年度評価	1.9	2.0	1.6	1.6	1.8	1.6	0.6
令和5年度評価	2.2	2.4	1.8	2.1	1.9	1.7	1.4

令和5年度は、いずれかの項目において、「意識して取り組んだ」とする事業が210事業、全体の96.3%であった。令和元年度の施策別平均値と比較しても、数値は高く、「生きる支援」を意識できていていると評価した。

評価方法を検討しつつ、第3次でも引き続き庁内における意識づけを行っていきたい。

(3)基本施策1:気づけば人と「つながる」ネットワークづくり

1) 生涯学習フォーラム(生涯学習課)

事業目的:教育講演会やパネルディスカッションなど学習テーマや参加者の実態に応じた効果的な学習形態による学びの機会を提供することにより地域づくりを推進する。

現状分析:新型コロナウイルス感染症の影響により令和3年、令和4年度は実施しなかった。令和5年度以降は、事業目的を達成するために効果的な事業の在り方を検討していく。

2) 浦安市自治会・自治連合会(地域振興課)

市民相互の親睦と助け合いを目的として、市内83の自治会で構成。主催事業として、夏には「納涼盆踊り大会」、冬の乾燥期には「火の用心 地域見守り運動」などを実施。

(4)基本施策2:意識的に人を「つなぐ」ネットワークづくり

1) 市民大学校運営事業(市民大学校)

市民のまちづくりに参加する意識を育むとともに、地域貢献および協働の担い手として市民が参加。平成30年度より年間を通じ、複数回の対話型の講座を実施し多くの市民が参加している。

2) お茶っ子会:転入高齢者のつどい

年間300人程度の転入高齢者がいる。市民課で転入手続き時にシニア向け地域サロン等のチラシなどの配布、必要に応じて地域サークルや老人クラブも案内し、社会的孤立に陥らないようにしている。

※ 第2・4火曜日午前10時～午後1時 東野パティオ

3) ファミリーサポートセンター事業(こども課)

育児の援助を受けたい人(おねがい会員)、育児の援助を行いたい人(まかせて会員)、援助を受けると行うことの両方を希望する人(どっちも会員)が、地域の中で支えあいながら子育てをする会員組織。現在子育て中の方、これから子どもを産みたい方にとって、子育ての不安や負担を和らげていただくため、地域で子育てを応援している。

おまかせ会員数106人、まかせて会員数212人(令和5年度)

令和元年の活動件数は5,347件、令和4年2,994件、5年3,395件と増加傾向にある。

庁内での窓口における職員一人一人の「ほだし」に対する意識して取り組めたかという主観的評価、他課と他課のつながりの調査、そして市内のあらゆる「つなぐ・つながる」に関連する取り組みの中に「人とのつながり」が生まれることを目標に取り組みました。

健康うらやす 21(第3次)計画 骨子案

令和6年度第1回策定委員会資料（令和6年7月10日）

計画の位置づけ

健康増進法第8条第2項に基づく「市町村健康増進計画」
 食育基本法第18条第1項に基づく「市町村食育推進計画」
 自殺対策基本法第13条第2項に基づく「市町村自殺対策計画」
 母子保健計画についても国が定める「成育医療等基本方針」を踏まえ包含しています。

国の「健康日本21(第三次)」「第4次食育推進基本計画」「自殺総合対策大綱」や千葉県の「健康ちば21(第3次)」「第4次千葉県食育推進計画」「第2次千葉県自殺対策推進計画」の趣旨を踏まえ、「浦安市総合計画」や市の関連計画との整合性を図ります。

市が取り組む健康づくり、食育推進の行政計画であるとともに、市民の健康づくりと食育推進のための指針となります。

計画期間

令和7(2025)年度から令和18(2036)年度までの12年間

ただし、計画期間中に生じる社会経済状況の変化や施策の進捗状況などを検証し、令和12(2030)年度に中間評価と見直しを行うこととします。そのため、数値目標は令和12(2030)年度の目標値とします。

基本理念

「ウェルネス・ライフ うらやす」の推進

～すべての市民が健やかで心豊かに暮らせるまちの実現～

基本目標

健康寿命の延伸 健康格差の縮小

計画の基本方向

- 基本方向1 個人の生活習慣の改善と生活機能の維持向上
- 基本方向2 生活習慣病の発症予防と重症化予防
- 基本方向3 つながりを生かし、健康づくりを支える社会環境整備
- 基本方向4 ライフコースに着目した健康づくり

計画の策定体制

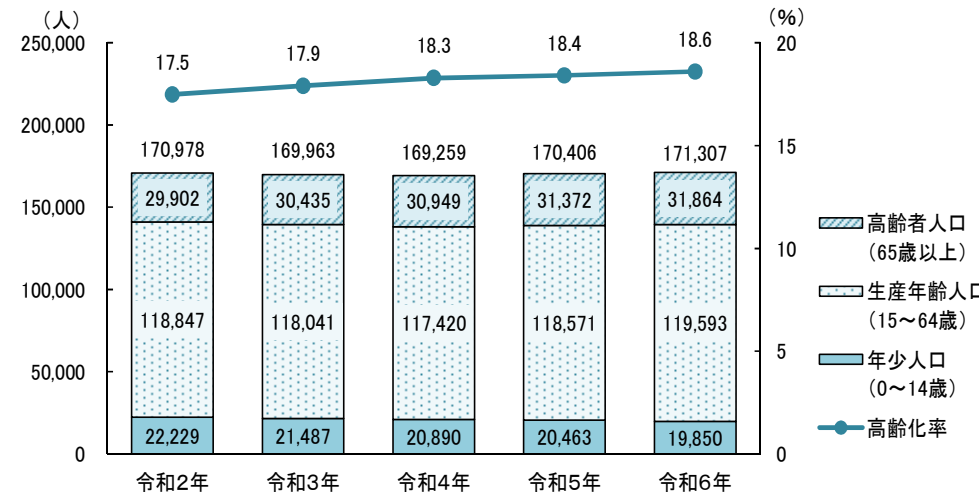
- 健康うらやす21推進検討委員会の開催
- 健康うらやす21(第3次)策定委員会(庁内委員会)の開催
- 市民意識調査の実施
 妊娠・出産・育児に関する調査／小・中学生の睡眠・休養に関する調査／思春期の健康意識に関する調査／浦安市民の健康意識に関する調査／街頭アンケート調査／食育アンケート調査／健康づくりに関するアンケート調査
- パブリックコメント等の実施

現状と課題

●人口の推移

令和5年4月1日現在の本市の総人口は170,406人となっています。平成31年からの推移をみると、17万人前後で推移しています。

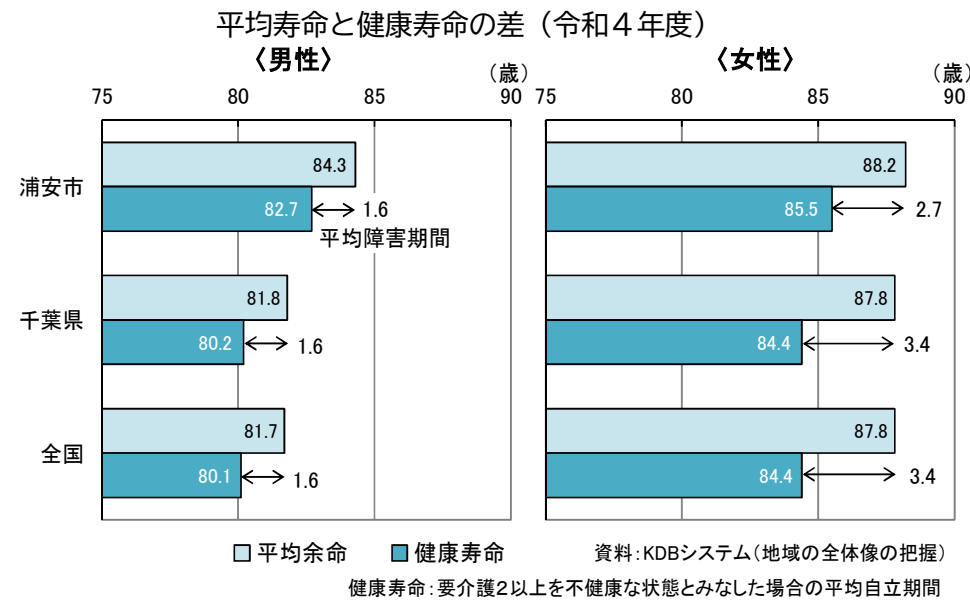
年齢3区分別にみると、15歳未満の年少人口は減少が続いていますが、16～64歳の生産年齢人口は、増減を繰り返しています。65歳以上の高齢者人口は増加が続いており、高齢化率は令和5年18.4%となっています。



資料：住民基本台帳(各年4月1日現在)

●平均寿命と健康寿命

本市の令和4年度の健康寿命は男性82.7歳、女性85.5歳であり、男性、女性とも国・県を上回っています。本市の健康寿命は国・県と比較しても長いことがわかります。平均寿命と健康寿命の差である平均障害期間は、男性の1.6年は国・県と同じ、女性の2.7年は国・県よりも短くなっています。

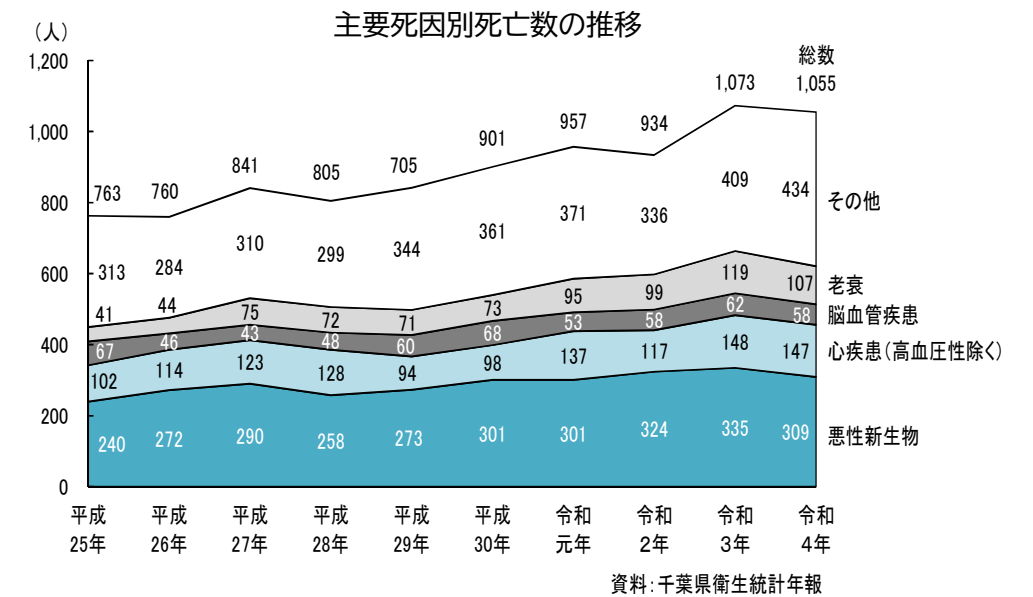


資料：KDBシステム(地域の全体像の把握)
 健康寿命：要介護2以上を不健康な状態とみなした場合の平均自立期間

●主要死因別死亡数

主要死因別死亡数は、令和4年、第1位が「悪性新生物(がん)」、第2位が「心疾患(高血圧性を除く)」、第3位が「老衰」、第4位が「脳血管疾患」の順となっています。

主要死因別死亡者割合を県と比較すると、本市は「悪性新生物(がん)」の割合が高くなっています。



資料：千葉県衛生統計年報

健康うらやす(第2次)の評価

区分	平成30年度(2018)	令和5年度(2023)	令和5年度(2023)	評価
	基準値	実績値	目標	
自分の健康状態がいいと思う(主観的健康観)人の割合	80.4%	78.8%	90%	D
主食・主菜・副菜を組み合わせた食事を1日2回以上ほとんど毎日食べている人の割合	38.2%	42.1%	増加	A
成人の喫煙率	男性18.0% 女性6.0%	男性14.5% 女性5.0%	減少	A
生活習慣病のリスクを高める量の飲酒をしている人の割合(男性40g以上、女性20g以上)	男性14.2% 女性10.9%	男性13.8% 女性16.8%	減少	D
日常生活における歩数(1日の歩数8,000歩以上の人の割合)	16.7%	19.2%	増加	A
睡眠による休養が取れていると感じる人の割合	76.1%	72.7%	90%	D
ストレスを感じたとき、誰かに相談したいと思う人の割合	46.9%	51.4%	100%	C
12歳児むし歯のない人の割合	82.5%	69.0%(令和4年度)	増加	D

「ウェルネス・ライフ うらやす」の推進

すべての市民が健やかで心豊かに暮らせるまちの実現

基本目標

健康寿命の延伸・健康格差の縮小

基本方向		市民の状況と課題	取組み
1 個人の生活習慣の改善と生活機能の維持向上	1 栄養・食生活・食育	主食・主菜・副菜そろえて食べる割合は、「ほとんど毎日」が増えている一方で、「ほとんど食べない」もやや増えている。野菜摂取、塩分の摂りすぎに気を付けている割合は、18～29歳、30歳代、40歳代を中心に低下している。 ◆関心の低い人へのアプローチ ◆若い世代、働き盛り世代への知識の普及と食行動の改善	○栄養バランスのとれた食生活の普及 ○食生活の取り組みを通じて豊かな心を育む ○食と環境の調和
	2 身体活動・運動	歩くこと、息がはずむ程度の運動をすることの割合は低下している。女性や高齢者に運動不足が多いが、高齢者は運動する人と運動しない人の二極化。運動を妨げる理由で最も多いのが「その気になれない」 ◆介護予防との連携 ◆関心の低い人へのアプローチ ◆身体活動・運動習慣獲得に向けた支援	○次世代を含む運動習慣の推進 ○生活機能の維持・向上
	3 休養・こころの健康	休養・睡眠が取れていない割合が増え、40歳代に多い。15～24歳及び男性の25～29歳の死因の1位は「自殺」。 ◆40歳代を中心としたメンタルヘルスの向上 ◆若者に対する相談窓口の周知や生きる支援 ◆規則正しい生活習慣を身につける	○質の高い十分な睡眠の確保の推進 ○こころの健康を保つためのセルフケアに関する普及啓発 ○悩みを抱えたときの相談先の周知
	4 飲酒・喫煙	多量飲酒は、男女18～29歳、男性の40歳代のみ1割超え。喫煙する人の割合は全体で8.6%となっている。 ◆若年層を中心に多量飲酒の健康に及ぼす影響の周知 ◆一層の禁煙の増加は難しいことから、喫煙の健康に及ぼす影響の周知	○飲酒・喫煙の正しい知識の普及啓発 ○20歳未満・妊娠中の飲酒・喫煙防止 ○受動喫煙の防止 ○20歳以上の者の喫煙率の減少
	5 歯と口腔の健康	年齢とともに、ものを噛んで食べる力は低下。歯の健康維持のため、糸ようじや歯間ブラシの使用は増えている。歯周病を有する者の割合が高い。歯科健診の受診率が低い(45%)。50歳以上のよく噛んで食べるものの割合が低い。	○歯科疾患を予防する知識の普及啓発 ○定期的な歯科健診の定着 ○口腔機能の獲得・維持・向上
2 生活習慣病の発症予防と重症化予防	1 がん	主要死因別死者数は、がん29.3%、心疾患13.9%、脳血管疾患5.5%の順。県と比べ、がんの割合が高い。女性の25～39歳及び40～64歳、65～74歳の死因の1位は「がん」。とくにがんの部位別では、女性の乳房、子宮が高い。 ◆がんによる早世死亡の減少 ◆女性へのがん教育の推進 ◆がん検診受診率の向上	○がん予防の正しい知識の普及啓発 ○がんの早期発見・早期治療の推進 ○がん患者等への支援
	2 循環器病・糖尿病	肥満は40歳代男性で半数を超える。やせは40歳代、18～29歳の女性に多い。標準化死亡比(県が100)では男性の糖尿病(129.3)、女性の腎不全(105.7)が上回る。特定健診受診率は、国・県より高い。 ◆高齢者の運動機能、生活機能の維持 ◆働き盛り世代の生活習慣の改善 ◆女性のやせの改善 ◆糖尿病の重症化予防 ◆心疾患や脳血管疾患による早世死亡の減少	○循環器病・糖尿病(慢性腎臓病)予防の生活習慣の知識の普及 ○循環器病・糖尿病(慢性腎臓病)の早期発見・早期治療の推進
3 つながりを生かし、健康づくりを支える社会環境整備	1 自然と健康になれる環境づくり	住む地域は歩きたくなる環境と思うが7割を超える。地域では中町・新町で8割を超える。 ◆自然と健康になれる社会環境づくり	○人と人とのつながりの強化 ○自然と健康になれる社会環境整備 ○誰もがアクセスできる健康増進のための基盤の準備
	2 地域とのつながりの醸成	地域の人々とのつながりの強さについて「そう思う」「どちらかといえばそう思う」を合わせた『そう思う』は26.8%だが、年齢では18～29歳及び50歳代、地域では元町地域が2割を下回る。 ◆やさしい地域づくりの推進 ◆相談しやすい環境づくり ◆ゲートキーパーの周知	○団体・関係機関による事業支援 ○地域のつながり支援 ○妊産婦・子育てにやさしい地域づくり
	3 生きることへの障害要因を減らし生きることへの促進要因への支援	悩みやストレスを抱えたとき、誰かに相談したり、助けを求めることにためらいを感じない人の割合は51.4%と感じる人の割合45.7%を上回るが、40歳代で感じない人の割合44.0%など、年齢によりややバラツキが見られる。 ◆相談しやすい環境づくり ◆【再掲】ゲートキーパーの周知	○地域におけるネットワークの強化(孤独・孤立) ○自殺対策を考える人材の育成 ○住民への啓発と周知 ○生きることの促進要因への支援

相互

基本方向4 ライフコースに着目した健康づくり
<p>1 親と子の健康</p> <p>産後の育児について妊娠中に想像したものとギャップを感じている。出産後退院して生後1か月に不安を感じるものが最も多い。子どもに対し育てにくさを感じる割合は4か月児から3歳まで月齢とともに高くなる。 ◆妊婦やパートナーへ育児について情報の普及啓発が必要 ◆母親の不安や負担が重い産後の状況を把握し産後うつ予防など寄り添う支援が必要 ◆生活リズムの基礎づくりが必要 ○母子保健事業の推進 ○関係機関と連携した切れ目のない支援</p>
<p>2 子ども・若者の健康</p> <p>欠食する割合が増加している。中学生で肥満傾向にある者が増加している。睡眠による休養が十分に取れていない割合が半数近くいる。悩みやストレスを感じた時に相談しようと思わない者が1割いる。 ◆生活リズムの基礎づくりが必要 ◆12歳児う蝕有病率の増加 ◆性・たばこ・薬物への正しい知識の普及が必要 ◆相談先を知らない、相談しようと思わない人がいる ○健康管理のための正しい知識の普及啓発 ○相談・支援に向けた環境整備</p>
<p>3 働く世代の健康</p> <p>主食・主菜・副菜そろえて食べる割合が、他の年代よりも悪い。野菜の摂取量も少なく、塩分も気を付けていない割合が多くなっている。休養・睡眠が取れていない割合が増え、40歳代に多い。 ◆若い世代、働き盛り世代への知識の普及と食行動の改善 ◆40歳代を中心としたメンタルヘルスの向上 ○生活習慣病の改善に関する知識の普及啓発 ○こころの健康や精神疾患に関する普及啓発 ○睡眠・休養感を高めるためのセルフケアの推進</p>
<p>4 高齢者の健康</p> <p>要介護者の有病状況は県を上回る。75歳以上全体の医療費(入院+外来(%))の分類では筋骨格、循環器、内分泌の割合が高い。 ◆運動機能・生活機能の維持が必要 ◆有病状況を減らす生活習慣改善の取り組みが必要 ○介護予防・フレイル予防の推進 ○認知症対策の推進</p>
<p>5 女性の健康</p> <p>若い年代で死因の1位ががんとなっている。若い年代の女性で「やせ」が多い。運動不足が多い。合計特殊出生率は、0.92であり、県を下回って推移している。 ◆女性へのがん教育が必要 ◆女性の運動不足が多い ◆女性のやせの割合が前回よりも増加 ○女性の健康づくりに関する普及啓発 ○妊娠・出産・育児等に伴う支援 ○こころの健康づくり</p>

健康うらやす 21（第2次）事業評価（案）
（別冊1）庁内各課事業一覧表

令和6年7月作成

目 次

1	目標達成について	1
2-1	主な取組み（健康増進計画）	1
1	各健康分野における取組み	
	（1）栄養・食事及び歯・口腔の健康を維持するために	1
	（2）身体活動による健康を維持するために	2
	（3）健康管理と予防を維持するために	2
	（4）こころの健康を維持するために	3
2	ライフステージサイクルに応じた取組み	
	（1）「妊娠・出産期」における健康づくり（母子保健計画）	3
	（2）「乳幼児期」における健康づくり	4
	（3）「学童・思春期」における健康づくり	5
	（4）「青年期」における健康づくり	5
	（5）「壮年期」における健康づくり	6
	（6）「高齢期」における健康づくり	6
2-2	主な行政の取組み（食育推進計画）	
1	健全な食生活を送ろう	7
2	食を楽しみ大切にしよう	8
3	食でつながろう	9
2-3	いのちとこころの支援計画（自殺対策計画）	11

1 目標達成について

(1) 目標達成の評価基準

前計画においては、行政の取り組みとして、「各健康分野における取り組み」では、「栄養と口腔」、「身体活動」、「健康管理と予防」、「こころ」の4つの分野に分け、それぞれ個人・家庭、地域・職場、行政と3つの立場から、現状と課題に対しての方向性と取り組みの目標を示し、取り組んできました。

第2次（中間改訂）が策定され、令和元年から5年間の行政の取り組みについて、各事業に対し、右表のとおり、目標達成度を分類し評価しました。

評価	目標達成度
S	予定以上
A	予定通り
B	やや下回っている
C	非常に下回っている
－	判定できない
S*	完了
Z*	廃止

2-1 主な取り組み（健康増進計画）

1 各健康分野における行政の取り組み

(1) 栄養・食事及び歯・口腔の健康を維持するために

○第2次(中間改訂版)P.60～63参照、○第3次 P.○～○参照

【主な取り組み等】

番号	事業名	担当課	第2次	第3次
1	健康推進員育成事業	健康増進課	B	継続
2	介護予防推進協働事業	高齢者包括支援課	A	継続
3	健康フェア	健康増進課	Z*	廃止
		母子保健課		
4	食と健康を考える事業	健康増進課	B	継続
5	歯周病予防教室	健康増進課	A	継続
6	成人歯科健診	健康増進課	A	継続
7	歯のすこやか教室	母子保健課	A	継続

(2)身体活動による健康を維持するために

○第2次（中間改訂版）P.64～67参照、○第3次 P.○～○参照

番号	事業名	担当課	第2次	第3次
1	① 舞浜海岸整備事業	道路整備課	① A	① 継続
	② しおかぜ緑道改修事業	みどり公園課	② S*	② 廃止
2	浦安スポーツフェア	高齢者包括支援課	A	継続
3	【再掲】健康推進員育成事業	健康増進課	B	継続
4	【再掲】介護予防推進協働事業	高齢者包括支援課	A	継続
5	【再掲】健康フェア	健康増進課	Z*	廃止
6	健康遊具設置促進事業	みどり公園課	S*	廃止
7	総合型地域スポーツクラブ支援事業	市民スポーツ課	A	継続

(3)健康管理と予防を維持するために

○第2次（中間改訂版）P.68～73参照、○第3次 P.○～○参照

番号	事業名	担当課	第2次	第3次
1	各種がん検診	健康増進課	A	継続
2	がん検診推進事業	健康増進課	A	継続
3	口腔がん検診事業運営費補助金	健康増進課	S	継続
4	安心看護支援事業	健康増進課	S	継続
5	禁煙相談	健康増進課	A	継続
6	健康相談	健康増進課	A	継続
7	健康手帳交付事業	健康増進課	A	その他
8	骨の健康チェック(骨密度測定)	健康増進課	A	継続
9	特定健康診査・特定保健指導	国保年金課	A	継続
10	糖尿病腎症重症化予防	国保年金課	A	継続
11	後期高齢者健康診査	健康増進課	A	継続
12	【再掲】介護予防推進協働事業	高齢者包括支援課	A	継続
13	短期集中予防サービス事業	高齢者包括支援課	B	継続
14	まちづくり出前講座	生涯学習課	S	継続
15	各種予防接種	健康増進課	A	継続
		母子保健課		

(4) こころの健康を維持するために

○第2次(中間改訂版) P.74~75参照、○第3次 P.○~○参照

番号	事業名	担当課	第2次	第3次
1	庁内各課窓口業務	全庁	A	継続
2	いのちとこころの支援事業	健康増進課	A	継続
3	生涯学習フォーラム	生涯学習課	Z*	廃止
4	地域活動振興事務	地域振興課	A	継続
5	市民大学校運営事業	市民大学校	A	継続
6	ひきこもり相談事業	社会福祉課	A	継続
7	ファミリーサポートセンター事業	こども課	A	その他
8	青少年館管理運営事業	青少年課	A	継続
9	育児相談・離乳食教室	母子保健事業	S	継続

2 ライフステージサイクルに応じた取り組み

(1) 「妊娠・出産期」における健康づくり

○第2次(中間改訂版) P.76~79参照、○第3次 P.○~○参照

番号	事業名	担当課	第2次	第3次
1	各種がん検診	健康増進課	A	継続
2	がん検診推進事業	健康増進課	A	継続
3	口腔がん検診事業運営費補助金	健康増進課	S	継続
4	安心看護支援事業	健康増進課	S	継続
5	禁煙相談	健康増進課	A	継続
6	健康相談	健康増進課	A	継続
7	健康手帳交付事業	健康増進課	A	その他
8	骨の健康チェック(骨密度測定)	健康増進課	A	継続
9	特定健康診査・特定保健指導	国保年金課	A	継続
10	糖尿病腎症重症化予防	国保年金課	A	継続
11	後期高齢者健康診査	健康増進課	A	継続
12	【再掲】介護予防推進協働事業	高齢者包括支援課	A	継続
13	短期集中予防サービス事業	高齢者包括支援課	B	継続
14	まちづくり出前講座	生涯学習課	S	継続
15	各種予防接種	健康増進課	A	継続
		母子保健課		

(2)「乳幼児期」における健康づくり

○第2次(中間改訂版)P.80~84参照、○第3次P.○~○参照

番号	事業名	担当課	第2次	第3次
1	【再掲】利用者支援事業	母子保健課	A	継続
2	【再掲】こどもプロジェクト	母子保健課	B	継続
3	【再掲】産後ケア事業	母子保健課	A	継続
4	乳児健康診査	母子保健課	A	その他
5	【再掲】新生児産婦訪問	母子保健課	A	継続
6	産前・産後サポート事業	母子保健課	A	継続
7	母子保健推進員	母子保健課	A	継続
8	こどもの予防接種スケジュール作成支援事業	母子保健課	B	継続
9	【再掲】ほのぼのタイム	こども課	Z*	廃止
10	ブックスタート事業	図書館	A	継続
11	育児相談・離乳食・ステップアップクラス	母子保健課	S	継続
12	エンゼルヘルプサービス	こども家庭支援センター	A	継続
13	【再掲】ファミリー・サポート・センター事業	こども課	A	継続
14	一時預かり事業	保育幼稚園課	A	継続
15	地域子育て支援拠点事業	社会福祉協議会、こども課、保育幼稚園課	A	継続
16	1歳児むし歯予防ビーバー教室	母子保健課	A	継続
17	1歳6か月児健康診査	母子保健課	A	継続
18	2歳6か月児歯科健診・フッ素塗布	母子保健課	A	継続
19	3歳児健康診査	母子保健課	A	継続
20	子育て・家族支援者養成講座	こども課	—	継続
21	子育て相談事業(子育て支援案内事業)	こども課	A	継続
22	【再掲】子育てハンドブック子育て応援ポータルサイト	こども課	A	継続
23	発達支援推進事業	こども発達センター	A	継続
24	歯のすこやか教室	母子保健課	A	継続
25	【再掲】健康推進育成事業	健康増進課	A	継続

(3) 「学童・思春期」における健康づくり

○第2次（中間改訂版）P.85～88参照、○第3次 P.○～○参照

番号	事業名	担当課	第2次	第3次
1	学校保健推進事業	保健体育安全課	A	継続
2	健康診断	保健体育安全課	A	継続
3	食育の推進	学校給食センター、 指導課	A	その他
4	生徒指導推進事業(いじめ問題対策等)	指導課	A	継続
5	教育相談推進事業(いちよう学級、教育相談等)	指導課	A	継続
6	教育相談推進事業(スクールカウンセラー)	指導課	A	継続
7	体力向上推進事業	保健体育安全課	B	継続
8	部活動推進事業	保健体育安全課	A	継続
9	ふれあい体験事業未来のパパママ体験	児童センター	A	継続
10	薬物乱用防止等対策	保健体育安全課	A	継続

(4) 「青年期」における健康づくり

○第2次（中間改訂版）P.89～92参照、○第3次 P.○～○参照

番号	事業名	担当課	第2次	第3次
1	【再掲】食と健康を考える事業	健康増進課	B	継続
2	【再掲】健康推進員育成事業	健康増進課	A	継続
3	【再掲】健康相談	健康増進課	A	継続
4	子宮がん検診	健康増進課	A	継続
5	乳がん検診	健康増進課	A	継続
6	浦安スポーツフェア	市民スポーツ課	A	継続

(5) 「壮年期」における健康づくり

○第2次（中間改訂版）P.93～97参照、○第3次 P.○～○参照

番号	事業名	担当課	第2次	第3次
1	【再掲】健康相談	健康増進課	A	継続
2	【再掲】禁煙相談	健康増進課	A	継続
3	【再掲】食と健康を考える事業	健康増進課	B	継続
4	【再掲】健康推進員育成事業	健康増進課	B	継続
5	【再掲】骨の健康チェック(骨密度測定)	健康増進課	A	継続
6	【再掲】健康手帳交付事業	健康増進課	A	その他
7	【再掲】各種がん検診	健康増進課	A	継続
8	【再掲】がん検診推進事業	健康増進課	A	継続
9	【再掲】特定健康診査・特定保健指導	国保年金課	A	継続
10	【再掲】糖尿病性腎症重症化予防	国保年金課	A	継続
11	いのちとこころの支援事業	健康増進課	A	継続
12	地域活動振興事務	地域振興課	A	継続

(6) 「高齢期」における健康づくり

○第2次（中間改訂版）P.98～101参照、○第3次 P.○～○参照

番号	事業名	担当課	第2次	第3次
1	地域包括ケアシステム推進イベント	高齢者包括支援課	A	継続
2	シルバー人材センター	高齢者福祉課	S	継続
3	老人クラブ	高齢者福祉課	A	継続
4	老人福祉センター(Uセンター)	高齢者福祉課	S	継続
5	ふれあいサロン	社会福祉協議会	(調査外)	
6	【再掲】後期高齢者健康診査	健康増進課	A	継続
7	【再掲】介護予防推進協働事業	高齢者包括支援課	A	継続
8	介護予防普及啓発事業	高齢者包括支援課	A	継続
9	【再掲】短期集中予防サービス事業	高齢者包括支援課	A	継続
10	地域リハビリテーション活動支援事業	高齢者包括支援課	A	継続
11	総合相談支援地域包括センター運営事業	高齢者包括支援課	A	継続
12	給食サービス	高齢者福祉課	A	継続
13	認知症サポーター養成講座	高齢者包括支援課	A	継続
14	認知症初期集中支援事業	高齢者包括支援課	A	継続

2-2 主な行政の取組み（食育推進計画）

1 健全な食生活を送ろう

(1) 健康

○第2次（中間改訂版）P.125参照、○第3次 P.○～○参照

生活習慣病の発症や重症化を予防するために、食べ物と健康の関係についての正しい知識を持つよう、特に妊娠期や乳幼児期、学童・思春期、壮年期の幅広いライフステージにおいて、教室やイベント、健康診査等を通して、啓発活動を推進しました。しかし、この5年間において、新型コロナウイルス感染症の影響も否めず、人が集まる教室やイベント開催が制限または中止を余儀なくされた時期も影響しています。事業推進にあたり、難しい部分もありましたが、今後も健康や食育に関心のない人が少しでも関心をもつようなきっかけづくりを行っていくことが大切です。

【主な取組み】

◎栄養バランスの良い食生活を育む

番号	事業名	担当課	第2次	第3次
1	食と健康を考える事業 →令和3年度から 地域健康づくり事業	健康増進課	B	継続
2	特定健康診査・特定保健指導	国保年金課	A	継続
3	1歳児むし歯予防ビーバー教室	母子保健課	B	継続

◎食生活のリズムを育む

番号	事業名	担当課	第2次	第3次
1	ウェルカムベイビークラス	高齢者福祉課	A	継続
2	栄養士・調理師による学校訪問	学校給食センター	A	継続

(2) 食の安全

【主な取組み】

◎栄養バランスの良い食生活を育む

番号	事業名	担当課	第2次	第3次
1	消費生活啓発事業	消費生活センター	A	継続
2	食物アレルギー対応食説明会	学校給食センター	Z* (令和4年度 廃止)	廃止
3	給食食材の放射性物質検査の実施と公表	学校給食センター・ 保育幼稚園課	A	廃止予定

◎災害時の食に役立つ活動を育む

番号	事業名	担当課	第2次	第3次
1	防災訓練事業	防災課	A	継続

2 食を楽しみ大切にしよう

○第2次（中間改訂版）P.126参照、○第3次 P.○～○参照

親子で調理体験をし、一緒に食事をする機会を提供しました。家族や仲間と一緒に食事をする中で、コミュニケーションを図り、マナーや作法の習得、食文化を継承するように促しました。

(1) 共食・食文化

【主な取り組み】

◎家族や友人と食事を共にし、豊かな心を育む

番号	事業名	担当課	第2次	第3次
1	各小学校地区児童育成クラブ運営事業	青少年課	A	継続
2	夏休み親子料理教室	消費生活センター	—	廃止
3	調理講座	青少年課	—	廃止
4	料理と食	保育幼稚園課	A	継続
5	講座の開催	各公民館	A	継続

◎食文化を伝承する活動を育む

番号	事業名	担当課	第2次	第3次
1	食と文化	保育幼稚園課	A	継続
2	学校給食における行事食・季節の献立	学校給食センター	A	継続
3	浦安ガイドマップの発行	商工観光課	B	継続
4	郷土歴史学習・体験学習機会	郷土博物館	A	継続

(2) 体験・食品ロス

【主な取り組み】

◎食に対する感謝の心を育む

番号	事業名	担当課	第2次	第3次
1	いのちの育ちと食	保育幼稚園課	A	継続
2	みどりのネットワーク事業	みどり公園課	A	継続
3	浦安市子ども会育成連絡協議会体験学習	青少年課	Z*	廃止
4	都市交流（酒々井町）	商工観光課	Z*（令和5年度から廃止）	廃止

◎食資源を大切にすることを育む

番号	事業名	担当課	第2次	第3次
1	食品ロスの削減	ごみゼロ課	A	継続

3食でつながろう

○第2次（中間改訂版）P.127参照、○第3次 P.○～○参照

食育に関係する多様な関係者がそれぞれの特性を生かしながら、連携・協力するネットワークを構築しました。

(1)食環境

【主な取り組み】

◎食のネットワークを育む

番号	事業名	担当課	第2次	第3次
1	食と人間関係	保育幼稚園課	A	継続
2	給食サービス事業	高齢者福祉課	A	継続
3	地域包括ケアシステム推進イベント	高齢者包括支援課	A	継続
4	Sora-café（市役所食堂）	障がい事業課	A	継続

◎企業・団体と連携した活動を育む

番号	事業名	担当課	第2次	第3次
1	イオン包括連携協定	協働推進課	B	継続
2	大塚製薬包括連携協定	協働推進課・健康増進課	—	継続

◎情報発信・人材を育む

番号	事業名	担当課	第2次	第3次
1	広報うらやす	広聴広報課		
2	健康推進員育成事業	健康増進課		
3	ベシニア浦安女性部会料理教室	高齢者福祉課		
4	市民活動団体の支援	協働推進課		
5	介護予防推進協働事業	高齢者包括支援課		

2-3 いのちとこころの支援計画（自殺対策計画）

1 行政の主な取り組み

（1）行政と「地域を支える市民団体」とのネットワークに関する取り組み

○第2次（中間改訂版）P.133参照、○第3次 P.○～○参照

自殺対策基本法を受け、本市においても、浦安市第二期基本計画（平成20年度～平成29年度）第一次実施計画（平成20年度～平成23年度）に「いのちとこころの支援事業」が盛り込まれました。さらに自殺対策を総合的かつ効果的に推進するため、平成22年2月に「最前線で命を支える専門職」の所属する庁内部署と、自治会・老人クラブなど「地域を支える市民団体」による「いのちとこころの支援対策協議会」が設置され、総合的な取組の連携や関係機関との連携強化を図りました。

令和5年度より、「健康うらやす21（第3次）」の策定作業を進めていくにあたり、推進体制の円滑化及び効率化を図るとともに、健康づくりと自殺対策により一体的に取り組むため、既存の会議体である「浦安市いのちとこころの支援対策協議会」及び「健康うらやす21（第2次）推進検討委員会」を再編し、新たに「健康うらやす21推進検討委員会」を設置しました。

また、ゲートキーパー養成講座や支援者研修会を開催し、悩みを持つ人を必要な支援につなぐことのできる職員・市民を増やし、活動団体同士をつなぐ活動を行い、悩みや困りごとのある人が適切な相談先につながるために相談先一覧を作成し周知を行っています。

（2）庁内各課における「生きることの支援」に関する事業評価

○第2次（中間改訂版）P.149参照、○第3次 P.○～○参照

健康うらやす21（第2次）におけるこころの健康分野については、いのちとこころの支援計画（浦安市自殺対策計画）をもとに、浦安市各部署の「生きる支援」に関連する事業について毎年度事業評価を行い、評価を通して、「自分たちの事業は生きることの包括的な支援（自殺対策）に関わっている」との意識づけにつながることを目指しています。

庁内事業については、（1）人と人がつながる／（2）人と人をつなぐ／（3）子ども・若者対策／（4）孤立・孤独対策／（5）居場所づくり／（6）働く世代支援、以上6項目について、「◎：かなり意識して取り組んだ」、「○：ある程度意識して取り組んだ」、「△：少しは意識して取り組んだ」、「×：まったく意識しなかった」の4段階で評価しています。

今回評価した事業数は、新型コロナウイルス感染症の影響等による事業中止・廃止により、218事業となりました。そのうち、いずれかの項目において、「かなり意識して取り組んだ」・「ある程度意識して取り組んだ」とする事業が210事業・96.3%でした。

【参考：令和元年度との比較】

施策別平均値	人と人がつながる	人と人をつなぐ	子ども・若者対策	孤立・孤独対策	居場所づくり	働く世代支援	その他
「◎」を3点、「○」を2点、「△」を1点、「×」を0点として施策別平均値を算出							
令和元年度評価	1.9	2	1.6	1.6	1.8	1.6	0.6
令和5年度評価	2.2	2.4	1.8	2.1	1.9	1.7	1.4

誰も自殺に追い込まれることのない社会を実現するためには、生きることの支援に関連する取組を実施し、「生きること」の阻害要因を減らし、「生きること」の促進要因を増やしていくことが必要です。

自殺対策は、様々な角度や切り口からの取り組みが求められており、「自殺対策」として意識した取り組みではなくても、結果的に「自殺対策」つながっていることも少なくありません。全ての取り組みが「生きる支援につながる」ことを意識して、あらゆる分野の庁内事業に自殺対策（生きることの包括的な支援）の視点を反映させつつ地域づくりを進めていきます。

健康うらやす 21（第2次）事業評価（案）
（別冊2）庁内各課事業詳細

令和6年7月作成

目次

1	目標達成について	1
2-1	主な取組み（健康増進計画）	1
1	各健康分野における取組み	
	（1）栄養・食事及び歯・口腔の健康を維持するために	1
	（2）身体活動による健康を維持するために	7
	（3）健康管理と予防を維持するために	12
	（4）こころの健康を維持するために	21
2	ライフステージサイクルに応じた取組み	
	（1）「妊娠・出産期」における健康づくり（母子保健計画）	30
	（2）「乳幼児期」における健康づくり	43
	（3）「学童・思春期」における健康づくり	58
	（4）「青年期」における健康づくり	66
	（5）「壮年期」における健康づくり	71
	（6）「高齢期」における健康づくり	82
2-2	主な行政の取組み（食育推進計画）	96
1	健全な食生活を送ろう	96
2	食を楽しみ大切にしよう	105
3	食でつながろう	114
2-3	いのちとこころの支援計画（自殺対策計画）	122

1 目標達成について

(1) 目標達成の評価基準

前計画においては、行政の取り組みとして、「各健康分野における取り組み」では、「栄養と口腔」、「身体活動」、「健康管理と予防」、「こころ」の4つの分野に分け、それぞれ個人・家庭、地域・職場、行政と3つの立場から、現状と課題に対しての方向性と取り組みの目標を示し、取り組んできました。

第2次（中間改訂）が策定され、令和元年から5年間の行政の取り組みについて、各事業に対し、右表のとおり、目標達成度を分類し評価しました。

評価	目標達成度
S	予定以上
A	予定通り
B	やや下回っている
C	非常に下回っている
—	判定できない
S*	完了
Z*	廃止

2-1 主な取り組み（健康増進計画）

1 各健康分野における行政の取り組み

(1) 栄養・食事及び歯・口腔の健康を維持するために

○第2次(中間改訂版)P.60～63参照、○第3次 P.○～○参照

【主な取り組み等】

番号	事業名	担当課	第2次	第3次
1	健康推進員育成事業	健康増進課	B	継続
2	介護予防推進協働事業	高齢者包括支援課	A	継続
3	健康フェア	健康増進課	Z*	廃止
		母子保健課		
4	食と健康を考える事業	健康増進課	B	継続
5	歯周病予防教室	健康増進課	A	継続
6	成人歯科健診	健康増進課	A	継続
7	歯のすこやか教室	母子保健課	A	継続

全7事業のうち、A「予定通り」の事業が4事業、B「やや下回っている」の事業が1事業、Z*「廃止」の事業が1事業となっています。

これらの栄養と食事の健康分野では、主に1～4の事業を通し、自分の食生活・栄養に関心を持つことで、バランスの良い食生活の定着化や食習慣の見直すきっかけづくりを行いました。

また、歯・口腔の健康分野では、主に5～7の事業を通し、歯科健診を通して、自分の歯と口腔の状態を把握し、歯と口腔の健康を維持できる人を増やすことを目標に取り組みました。

① 領域：栄養・食事及び歯・口腔の健康を維持するために

番号	事業名	健康増進課	事業内容				
1	健康推進員育成事業		健康づくりの普及を行う市民を育成し、保健師や栄養士と連携を取りながら、講座やイベントなどの地域活動を行います。				
過去5年間の 主な活動指標 (事業実績)		令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	
	食育劇出前講座 (人)	728	0	0	431	635	
	カルシウムチェック (人) 令和3年度～	—	—	128	276	144	
	手洗い普及の実施 令和2年度～	—	実施	実施	実施	実施	
実施状況	やや下回っている						
取り組み内容	幅広い世代を対象とした、身体活動及び食に関する知識の普及を行いました。						
現状分析	カルシウムチェックや下肢筋力測定に関しては、令和4年度と比較して参加者数が減少してしまっていることから、開催場所の変更を行うなどより多くの市民が気軽に参加できるような工夫を行う必要があります。一方で、食育劇に関しては、参加人数も増加し、精力的に参加ができているため、今後も継続して行っていく予定です。						
今後の方向性	継続						
令和6年度以降の取り組み内容	幅広い世代を対象とした、身体活動及び食に関する知識の普及を行います。						
令和12年度に向けた取り組み目標	幅広い世代を対象とした、身体活動及び食に関する知識の普及を行います。						

① 領域：栄養・食事及び歯・口腔の健康を維持するために

番号	事業名	高齢者包括支援課	事業内容				
2	介護予防推進協働事業		高齢者の低栄養予防や運動機能・口腔機能向上を目的とした教室の開催及びイベント・出前講座等を通して普及活動を行います。				
過去5年間の 主な活動指標 (事業実績)	クッキング、吹き矢参加者数(人)	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	
		3,990	230	390	965	1,473	
実施状況	予定通り						
取り組み内容	介護予防リーダー養成講座修了生を中心に組織された市民団体「浦安介護予防アカデミア」と行政が連携を図り、8つの班(体操、ウォーキング、スクエアステップ、クッキング、吹き矢、脳トレ、傾聴、総務)で介護予防の教室及び出前講座等を行い、介護予防を推進しました。						
現状分析	令和2年、3年度は新型コロナウイルス感染症対策として活動が制限されました、その後解除され、参加者数も回復しました。今後の課題としてアカデミア会員の高齢化と会員が増えない課題があり、担い手不足の問題があり、改善への支援を行う必要があります。						
今後の方向性	継続						
令和6年度以降の取り組み内容	介護予防活動の地域展開を目指して、介護予防教室などを実施している浦安介護予防アカデミアの活動を支援し、浦安介護予防アカデミアとともに介護予防教室や介護予防の普及啓発を実施していきます。						
令和12年度に向けた取り組み目標	浦安介護予防アカデミアによる介護予防の教室及び出前講座の参加者の延人数 22,000人						

① 領域：栄養・食事及び歯・口腔の健康を維持するために

番号	事業名	健康増進課・ 母子保健課	事業内容				
3	健康フェア		市民の健康意識向上のため、生活習慣病予防やがん対策等に関する知識の普及・啓発を目的に、各種の体験ブースを設置したイベントを実施します。				
過去5年間の 主な活動指標 (事業実績)	健康フェアの実施	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	
		実施	-	-	-	-	
実施状況	廃止						
取り組み内容	令和元年度までは、浦安市医師会等と連携し、生活習慣病予防やがん対策等に関する知識の普及・啓発を目的としたイベントを実施していましたが、事業内容の見直しを図り廃止しました。						
現状分析	令和2年度より新型コロナウイルス感染症の影響に伴い、事業内容を見直した結果、廃止となりました。しかし、健康フェアの参加者の多くは健康無関心層であり、本事業は市民の健康習慣のきっかけづくりの場となっていました。そういった経緯を踏まえ、引き続き若年層や働き世代といった健康無関心層に向けた健康イベントは今後も実施を検討していく必要があります。						
今後の方向性	廃止						
令和6年度以降の取り組み内容	市民に向けた健康に関する知識の普及啓発については、引き続き形式や内容を変えて取り組んでいきます。						
令和12年度に向けた取り組み目標	市民に向けた健康に関する知識の普及啓発については、引き続き形式や内容を変えて取り組んでいきます。						

① 領域：栄養・食事及び歯・口腔の健康を維持するために

番号	事業名	健康増進課	事業内容				
4	食と健康を考える事業		教室やイベントなどを開催し、栄養・食生活に関する普及啓発を行います。				
過去5年間の 主な活動指標 (事業実績)	食育パネル展での 情報提供数(枚) ソラカフェ等での 情報提供人数(人) 浦安新聞発行部数 (部)	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	
		—	551	551	延656	延557	
		99	3,102	3,102	延120	—	
		4,084	—	—	59,570	59,570	
実施状況		やや下回っている					
取り組み内容		食育パネル展を6月・11月に実施、食に関する知識の普及啓発を行いました。 コミュニティ誌にて「朝ごはん」「減塩」「女性の健康週間」についての記事を掲載しました。					
現状分析		令和5年度では、ソラカフェなどでの情報提供は行えていませんが、食育パネル展での情報提供や浦安新聞掲載での知識普及を行いました。 様々な年代のより多くの人に普及ができるよう、中央図書館など人の目に触れる機会の多い場所で食育パネル展を行うなどの工夫が必要です。					
今後の方向性		継続					
令和6年度以降の取り組み内容		食育パネル展を実施、食に関する知識の普及啓発を行います。 コミュニティ誌にて「朝ごはん」についての記事を掲載します。					
令和12年度に向けた取り組み目標		食育パネル展を実施、食に関する知識の普及啓発を行います。 コミュニティ誌にて「朝ごはん」についての記事を掲載します。					

① 領域：栄養・食事及び歯・口腔の健康を維持するために

番号	事業名	健康増進課	事業内容				
5	歯周病予防教室		歯科保健指導・個別実習を行います。				
過去5年間の 主な活動指標 (事業実績)		令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	
	爽やか健口レッスン参加者数(人)	336	205	362	334	365	
	位相差顕微鏡口腔 細菌観察コーナー(不 定期)参加者数 (人)	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	
		59	0	0	0	26	
	歯周病予防出前講 座参加者数(人)	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	
		6	247	0	120	0	
啓発物配布(枚)	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年		
	27,013	1,760	11,711	2,680	15,360		
実施状況	予定通り						
取り組み内容	「爽やか健口レッスン」(定期開催教室)や位相差顕微鏡による口腔細菌観察コーナー(不定期)、歯周病予防のための出前講座(不定期開催)の開催や、パンフレットの作成配布による歯周病予防の周知を行うなど、歯科に関する知識の普及啓発に努めました。						
現状分析	ターゲットとする無関心層や若年層に対して働きかけが出来たと考えられます。開催方法や周知方法を検討して時代に合わせた変化を行っていく必要があります。						
今後の方向性	継続						
令和6年度以降の取り組み内容	引き続き、「爽やか健口レッスン」(定期開催教室)や位相差顕微鏡による口腔細菌観察コーナー(不定期)、歯周病予防のための出前講座(不定期開催)の開催やパンフレットの作成配布などによる歯周病予防の周知を行っていきます。						
令和12年度に向けた取り組み目標	青年期や壮年期の無関心層に向けた歯科に関する知識の普及を行います。						

① 領域：栄養・食事及び歯・口腔の健康を維持するために

番号	事業名	健康増進課	事業内容				
6	成人歯科健診		歯科医院による歯周病検診・歯科保健指導				
過去5年間の 主な活動指標 (事業実績)	受診者(人)		令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
	受診率(%)		2,237	1,956	2,192	2,203	1,530
実施状況			予定通り				
取り組み内容			令和5年度より対象者および内容の変更(20歳・30歳・40歳・50歳・60歳・70歳へと変更、健診に加え歯のクリーニングを追加)を行うことで、20~30歳代の青年期に対しても歯周病の予防に関するアプローチを行いました。				
現状分析			令和5年度より変更を行い、受診率の向上が見られました。さらに受診率の向上し歯周病を幅広い世代で予防するため、より一層市民への周知を行っていくことや、健診受診に繋がるような受診券を作成し、歯周病予防の普及啓発を行います。				
今後の方向性			継続				
令和6年度以降の取り組み内容			歯科医院で20歳 30歳 40歳 50歳 60歳 70歳の市民を対象とした、歯科健診・歯科保健指導・歯のクリーニングを行います。				
令和12年度に向けた取り組み目標			20・30歳までの歯肉炎の罹患者、40歳以上の歯周炎の罹患者を減少できるよう、歯科健診の受診率向上に努めます。				

① 領域：栄養・食事及び歯・口腔の健康を維持するために

番号	事業名	母子保健課	事業内容				
7	歯の健やか教室		保育園、幼稚園・こども園・福祉施設等で歯科疾患予防教育を行います。				
過去5年間の 主な活動指標 (事業実績)	歯みがき教室参加者数(人)		令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
	資料配布数(枚)		7,295	-	-	428	429
実施状況			予定通り				
取り組み内容			保育園、幼稚園、こども園等でむし歯予防啓発チラシを配布しました。各園の看護師等が歯みがき指導ができるように物品の貸し出しを行いました。幼稚園年長親子に歯みがき教室を行いました。				
現状分析			啓発のための資料配布は、在籍園児全家庭に配布するよう依頼できましたが、保護者に直接働きかけられる園での健やか教室は、歯みがき実習がないためか参加する保護者の参加は少なくなっています。新型コロナウイルス感染症が5類に変更になりましたが、施設、保護者、市、それぞれの感染予防への考え方が違うことから、歯みがき実習に至っていません。保育園における教室は実施していません。				
今後の方向性			継続				
令和6年度以降の取り組み内容			令和5年度と同様に保育園、幼稚園、こども園等でむし歯予防に関する啓発を実施します。				
令和12年度に向けた取り組み目標			教室での歯みがき実技について、その方法を工夫して実施することや、チラシ等によるむし歯予防の普及啓発を行い、乳幼児期からの歯科疾病予防について取り組みます。				

(2) 身体活動による健康を維持するために

○第2次（中間改訂版）P.64～67参照、○第3次 P.○～○参照

番号	事業名	担当課	第2次	第3次
1	① 舞浜海岸整備事業	みどり公園課	① A	① 継続
	② しおかぜ緑道改修事業		② S*	② 廃止
2	浦安スポーツフェア	高齢者包括支援課	A	継続
3	【再掲】健康推進員育成事業	健康増進課	B	継続
4	【再掲】介護予防推進協働事業	高齢者包括支援課	A	継続
5	【再掲】健康フェア	健康増進課	Z*	廃止
6	健康遊具設置促進事業	みどり公園課	S*	廃止
7	総合型地域スポーツクラブ支援事業	市民スポーツ課	A	継続

② 領域：身体活動による健康を維持するために

番号	事業名	みどり公園課	事業内容				
1	舞浜海岸整備事業 しおかぜ緑道改修事業		市民が利用できるように、ウォーキング・サイクリング・ジョギングロードの整備を行います。				
過去 5 年間の 主な活動指標 (事業実績)	整備等の実施	令和元年	令和 2 年	令和 3 年	令和 4 年	令和 5 年	
		実施	実施	実施	実施	実施	
実施状況		舞浜海岸整備事業: 予定通り しおかぜ緑道改修事業: 完了					
取り組み内容		舞浜海岸整備事業について、全長約 3.4km を 5 つのブロックのうち、令和 5 年度には、1 ブロックの排水工・電気設備工を行い、整備を進めました。					
現状分析		しおかぜ緑道改修事業は完了しました。今後は植栽管理等の維持管理を継続していきます。					
今後の方向性		舞浜海岸整備事業: 継続 しおかぜ緑道改修事業: 廃止					
令和 6 年度以降の取り組み内容		舞浜海岸整備事業については引き続き、1 ブロックの整備を進め、令和 6 年度には堤防工(舗装工)及び利便施設工(排水工、付帯工)を実施する予定です。また、しおかぜ緑道改修事業は完了していますが、植栽管理等の維持管理を継続して実施します。					
令和 12 年度に向けた取り組み目標		舞浜海岸の整備や、しおかぜ緑道の植栽管理等の維持管理を継続し、市民が安心して利用できるジョギング及びウォーキングコースを整えることで自然と健康になれる環境整備を実施します。					

② 領域：身体活動による健康を維持するために

番号	事業名	市民スポーツ課	事業内容				
2	浦安スポーツフェア		市民が気軽にスポーツに親しみ、スポーツに対する意識の向上を図るためのスポーツイベントを実施します。				
過去 5 年間の 主な活動指標 (事業実績)	イベント参加者数 (人)	令和元年	令和 2 年	令和 3 年	令和 4 年	令和 5 年	
		-	3,622	-	11,359	11,444	
実施状況		予定通り					
取り組み内容		各種スポーツ体験、市内トップスポーツチームとの連携事業など、市民が気軽にスポーツに親しめるよう開催しました。前年に引き続き、民間のノウハウや専門性を活かし、より良いスポーツイベントとするため、業者へ業務委託しての開催をしました。					
現状分析		業務委託をしたことで、民間のノウハウや専門性を活かすことができ、スポーツ体験種目を新規追加することや、イベント中の大きな事故・怪我が発生することなく、開催することができました。今後は、スポーツ体験種目やイベント周知方法を検討し、「する」スポーツの機会をより多くの市民に提供できるよう開催していきます。					
今後の方向性		継続					
令和 6 年度以降の取り組み内容		引き続き、(一社)浦安市スポーツ協会に業務委託をすることで、民間のノウハウを活用し、課題解決に取り組みながら、スポーツイベントを開催していきます。					
令和 12 年度に向けた取り組み目標		幅広い年代の方に参加いただけるよう内容を検討し、参加者約 12,000 人を目指します。					

②領域：身体活動による健康を維持するために

番号	事業名	健康増進課	事業内容				
3	【再掲】 健康推進員育成事業		高齢者の低栄養予防や運動機能・口腔機能向上を目的とした教室の開催及びイベント・出前講座等を通して普及活動を行います。				
過去5年間の 主な活動指標 (事業実績)		令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	
	おひさま体操出前 講座 R3年度～ (人)	—	—	78	18	10	
	下肢筋力スクリー ニング R3年度～ (人)	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	
		—	—	124	220	103	
実施状況		やや下回っている					
取り組み内容		幅広い世代を対象とした、身体活動及び食に関する知識の普及を行いました。					
現状分析		カルシウムチェックや下肢筋力測定に関しては、令和4年度と比較して参加者数が減少してしまっていることから、開催場所の変更を行うなどより多くの市民が気軽に参加できるような工夫を行う必要があります。一方で、食育劇に関しては、参加人数も増加し、精力的に参加ができています。今後も継続して行っていく予定です。					
今後の方向性		継続					
令和6年度以降の取り組み内容		幅広い世代を対象とした、身体活動及び食に関する知識の普及を行います。					
令和12年度に向けた取り組み目標		幅広い世代を対象とした、身体活動及び食に関する知識の普及を行います。					

② 領域：身体活動による健康を維持するために

番号	事業名	高齢者包括支援課	事業内容				
4	【再掲】 介護予防推進協働事業		市民の健康意識向上のため、生活習慣病予防やがん対策等に関する知識の普及啓発について、各種の体験ブースを設置したイベントを実施します。				
過去5年間の 主な活動指標 (事業実績)	体操、ウォーキング・スクエアステップ参加者数(人)	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	
		20,766	5,892	1,835	17,535	17,656	
実施状況		予定通り					
取り組み内容		介護予防リーダー養成講座修了生を中心に組織された市民団体「浦安介護予防アカデミア」と行政が連携を図り、8つの班(体操、ウォーキング、スクエアステップ、クッキング、吹き矢、脳トレ、傾聴、総務)で介護予防の教室及び出前講座等を行い、介護予防を推進しました。					
現状分析		令和2年、3年度は新型コロナウイルス感染症対策として活動が制限されました、その後解除され、参加者数も回復しました。今後の課題としてアカデミア会員の高齢化と会員が増えない課題があり、担い手不足の問題があり、改善への支援を行う必要があります。					
今後の方向性		継続					
令和6年度以降の取り組み内容		介護予防活動の地域展開を目指して、介護予防教室などを実施している浦安介護予防アカデミアの活動を支援し、浦安介護予防アカデミアとともに介護予防教室や介護予防の普及啓発を実施していきます。					
令和12年度に向けた取り組み目標		浦安介護予防アカデミアによる介護予防の教室及び出前講座の参加者の延人数 22,000人					

② 領域：身体活動による健康を維持するために

番号	事業名	健康増進課・	事業内容				
5	【再掲】 健康フェア		市民の健康意識向上のため、生活習慣病予防やがん対策等に関する知識の普及・啓発を目的に、各種の体験ブースを設置したイベントを実施します。				
過去5年間の 主な活動指標 (事業実績)	健康フェアの実施	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	
		実施	-	-	-	-	
実施状況		廃止					
取り組み内容		令和元年度までは、浦安市医師会等と連携し、生活習慣病予防やがん対策等に関する知識の普及・啓発を目的としたイベントを実施していましたが、事業内容の見直しを図り廃止しました。					
現状分析		令和2年度より新型コロナウイルス感染症の影響に伴い、事業内容を見直した結果、廃止となりました。しかし、健康フェアの参加者の多くは健康無関心層であり、本事業は市民の健康習慣のきっかけづくりの場となっていました。そういった経緯を踏まえ、引き続き若年層や働き世代といった健康無関心層に向けた健康イベントは今後も実施を検討していく必要があります。					
今後の方向性		廃止					
令和6年度以降の取り組み内容		市民に向けた健康に関する知識の普及啓発については、引き続き形式や内容を変えて取り組んでいきます。					
令和12年度に向けた取り組み目標		市民に向けた健康に関する知識の普及啓発については、引き続き形式や内容を変えて取り組んでいきます。					

② 領域：身体活動による健康を維持するために

番号	事業名	みどり公園課	事業内容				
6	健康遊具設置促進事業		身近な場所で気軽に健康づくりに取り組めるよう、公園に健康遊具を設置します。				
過去5年間の 主な活動指標 (事業実績)	健康遊具の設置	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	
		完了	完了	完了	完了	完了	
実施状況		完了					
取り組み内容		市民が快適に利用できるように、不具合の生じた健康遊具の維持管理を適切に行いました。					
現状分析		健康遊具新規設置の計画はありませんが、既設遊具が破損した際は修繕を行います。					
今後の方向性		廃止					
令和6年度以降の取り組み内容		健康遊具新規設置の計画はありませんが、既設遊具が破損した際は引き続き修繕を行い、市民の継続的な運動習慣に繋がるような環境づくりを行います。					
令和12年度に向けた取り組み目標		健康遊具新規設置の計画はありませんが、既設遊具が破損した際は引き続き修繕を行い、市民の継続的な運動習慣に繋がるような環境づくりを行います。					

② 身体活動による健康を維持するために

番号	事業名	市民スポーツ課	事業内容				
7	総合型地域スポーツクラブ支援事業		浦安市等からの助成を原資として、合同事業を実施し、各地域の市民に対してスポーツに触れる場を設けます。興味を持った方に、実際に行える場を提供します。				
過去5年間の 主な活動指標 (事業実績)	総合型地域スポーツクラブ連絡協議会開催回数(回)	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	
		1	0	1	3	3	
	総合型地域スポーツクラブ会員数(人)	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	
		1,976	2,490	2,389	2,180	2,183	
実施状況		予定通り					
取り組み内容		総合型地域スポーツクラブ連絡協議会の会議への参加及び事業に対し備品の支援などを行いました。					
現状分析		新型コロナウイルス感染症の位置づけが5類に移行されたため、中止・縮小していた活動が通常どおり実施できました。運営者の高齢化も進んでいるため、若い世代や親子が参加しやすい活動の場が必要です。					
今後の方向性		継続					
令和6年度以降の取り組み内容		関係機関、企業等と連携・協働を図り、幅広い世代の方が身近な地域でスポーツに親しむことができる場を提供及び支援し、会員数の増加を目指します。					
令和12年度に向けた取り組み目標		総合型スポーツクラブの活動の普及促進や情報発信、備品支援等を行い、会員数を約2,200人に増加することを目指します。					

(3) 健康管理と予防を維持するために

○第2次（中間改訂版）P.68～73参照、○第3次 P.○～○参照

番号	事業名	担当課	第2次	第3次
1	各種がん検診	健康増進課	A	継続
2	がん検診推進事業	健康増進課	A	継続
3	口腔がん検診事業運営費補助金	健康増進課	S	継続
4	安心看護支援事業	健康増進課	S	継続
5	禁煙相談	健康増進課	A	継続
6	健康相談	健康増進課	A	継続
7	健康手帳交付事業	健康増進課	A	その他
8	骨の健康チェック(骨密度測定)	健康増進課	A	継続
9	特定健康診査・特定保健指導	国保年金課	A	継続
10	糖尿病腎症重症化予防	国保年金課	A	継続
11	後期高齢者健康診査	健康増進課	A	継続
12	【再掲】介護予防推進協働事業	高齢者包括支援課	A	継続
13	短期集中予防サービス事業	高齢者包括支援課	B	継続
14	まちづくり出前講座	生涯学習課	S	継続
15	各種予防接種	健康増進課	A	継続
		母子保健課		

③ 領域：健康管理と予防を維持するために

番号	事業名	健康増進課	事業内容				
1	各種がん検診		胃がん検診、子宮がん検診、肺がん検診、乳がん検診、大腸がん検診、前立腺がん検診、肝炎ウイルス検診を実施します。				
過去5年間の 主な活動指標 (事業実績)	地域保健・国報告	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	
	胃がん(%)	10.3	8.3	10.9	10.2	10.3	
	子宮がん(%)	25.8	23.9	25.7	26.3	26.2	
	肺がん(%)	10.7	12.3	9.9	9.9	10.4	
	乳がん(%)	19.3	16.4	16.8	17.7	18.5	
	大腸がん(%)	10.4	11.9	9.6	9.6	10.1	
実施状況		予定通り					
取り組み内容		がん検診の機会の確保や、がん検診受診の必要性が「自分事」になるような効果的な周知方法や未受診者勧奨に取り組みました。					
現状分析		検診受診につながり、がんの早期発見を推進し、がんによる死亡率の減少を目的に各種がん検診を実施しました。					
今後の方向性		継続					
令和6年度以降の取り組み内容		市民の利便性を高めるために、検診の機会を確保します。また、検診の必要性を市民へ理解してもらい受診してもらえるよう、啓発媒体を模索しながら検診普及に努めていきます。					
令和12年度に向けた取り組み目標		検診機会の十分な確保と、がん検診受診の必要性が「自分事」になるような効果的な周知方法や未受診者勧奨に組み込むとともに、受診者の増加を目指し、検診普及に努めていきます。					

③ 領域：健康管理と予防を維持するために

番号	事業名	健康増進課	事業内容				
2	がん検診推進事業		各種がん検診の精度(検診受診率及び精密検査受診率の向上、適正な実施方法等)を適切に管理するとともに、効果的な受診勧奨を行います。				
過去5年間の 主な活動指標 (事業実績)	個別受診勧奨(人)	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	
		115,281	117,249	117,770	118,029	119,212	
実施状況		予定通り					
取り組み内容		各種がん検診の精度を適切に管理するとともに、受診勧奨を実施しました。					
現状分析		各種がん検診の精度を適切に管理することができ、受診勧奨を実施したことにより、検診受診につながったと考えます。					
今後の方向性		継続					
令和6年度以降の取り組み内容		引き続き、各種がん検診の精度を適切に管理するとともに、がん検診受診の必要性が「自分事」になるような効果的な周知をし、受診者数増加に努めます。					
令和12年度に向けた取り組み目標		各種がん検診の精度を適切に管理するとともに、受診勧奨を実施します。					

③ 領域：健康管理と予防を維持するために

番号	事業名	健康増進課	事業内容				
3	口腔がん検診事業運営費補助金		口腔がんに関する知識の普及ならびに口腔がんの早期発見・早期治療に資するため、浦安市歯科医師会が実施する口腔がん検診に係る費用に補助金を交付します。				
過去5年間の 主な活動指標 (事業実績)	受診者数(人)	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	
		858	577	571	899	905	
実施状況		予定以上					
取り組み内容		口腔がんに関する知識の普及ならびに口腔がんの早期発見・早期治療に資するため、浦安市歯科医師会が実施する口腔がん検診に係る費用に補助金を交付しました。					
現状分析		希少がんである口腔がんは他のがんに比べて認知度が低いため、口腔がんが進行している場合もあります。食べることに直結するため、引き続き実施していく必要があります。					
今後の方向性		継続					
令和6年度以降の取り組み内容		同上					
令和12年度に向けた取り組み目標		口腔がんに関する知識の普及ならびに口腔がんの早期発見・早期治療に資するため、浦安市歯科医師会が実施する口腔がん検診に係る費用に補助金を交付します。(目標:受診者数900人)					

③ 領域：健康管理と予防を維持するために

番号	事業名	健康増進課	事業内容				
4	安心看護支援事業		がんに罹患した場合でも、社会とのつながりある生活への支援等を行います。				
過去5年間の 主な活動指標 (事業実績)		令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	
	若年がん患者在宅療養費助成認定件数(件)	—	—	6	0	5	
	ウィッグ購入費助成件数(件)	—	42	46	63	63	
	胸部補正具購入費助成件数(件)	—	12	6	19	21	
実施状況		予定以上					
取り組み内容		令和3年度より、末期の悪性新生物により、在宅で療養し、介護保険などのサービスを受けられない若年の方を対象に、居宅サービス費用の一部助成を開始しました。また令和2年度より、がん治療に伴う外見の変化を補うためのウィッグおよび胸部補正具の購入費を助成しました。					
現状分析		がんに罹患した場合でも、安心社会とのつながりある生活への支援等を行いました。					
今後の方向性		継続					
令和6年度以降の取り組み内容		令和6年度よりウィッグのレンタルに掛かる費用についても助成を開始し、がん患者への支援を拡張します。また、がん拠点病院やがん治療を実施している医療機関、訪問看護ステーション等のがん患者の関係機関とも連携を図り、当事業の周知を行っていきます。					
令和12年度に向けた取り組み目標		引き続き、がんに罹患した場合でも、社会とのつながりある生活への支援等を行います。					

③ 領域：健康管理と予防を維持するために

番号	事業名	健康増進課	事業内容				
5	禁煙相談		禁煙を希望する方への禁煙指導や情報提供等を行います。				
過去5年間の 主な活動指標 (事業実績)			令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
	受動喫煙対策への 対応(件)		—	—	—	10	5
	受動喫煙防止パネル 展開催(回)		—	—	—	1	1
	個別禁煙相談 (人)		5	3	3	0	1
実施状況			予定通り				
取り組み内容			禁煙を希望する市民に対し、禁煙指導の個別指導及び禁煙外来等の情報提供を行うことで、たばこをやめたい人が禁煙できるよう支援しました。また、様々な媒体を通し、受動喫煙の知識を普及に努めました。				
現状分析			健康増進法が改正されたことにより、受動喫煙の機会を有する割合が減少しました。たばこをやめたい人が禁煙できるよう後押しが必要と考えます。				
今後の方向性			継続				
令和6年度以降の取り組み内容			禁煙を希望する方への禁煙指導や情報提供等を行います。				
令和12年度に向けた取り組み目標			禁煙を希望する方への禁煙指導や情報提供等と望まない受動喫煙の防止策を検討します。				

③ 領域：領域：健康管理と予防を維持するために

番号	事業名	健康増進課	事業内容				
6	健康相談		保健師、栄養士、歯科衛生士による健康相談を行います。				
過去5年間の 主な活動指標 (事業実績)	個別相談件数(延)		令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
			218	305	203	369	337
実施状況			予定通り				
取り組み内容			市民一人ひとりが主体的に健康づくりに取り組めるように、自分の生活習慣を振り返り、生活を見直すきっかけづくりを行いました。				
現状分析			健康づくりに関する相談のほか、こころの悩みに関する相談が増えています。正しい知識の普及啓発とまたこころの悩みに関しては、連携していく社会資源とのつながりを増やしていくことが必要だと考えます。				
今後の方向性			継続				
令和6年度以降の取り組み内容			保健師、栄養士、歯科衛生士による健康相談を行い、引き続き市民が相談しやすく、必要な支援につながるような環境づくりを目指します。				
令和12年度に向けた取り組み目標			保健師、栄養士、歯科衛生士による健康相談を行い、引き続き市民が相談しやすく、必要な支援につながるような環境づくりを目指します。				

③ 領域：健康管理と予防を維持するために

番号	事業名	健康増進課	事業内容				
7	健康手帳交付事業		健(検)診や健康相談・教室の参加者等への発行を通して、健康管理を促します。				
過去5年間の 主な活動指標 (事業実績)	健康手帳交付数 (冊)	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	
		7,283	5,623	6,165	5,929	4,853 (電子化へ)	
実施状況		予定通り					
取り組み内容		健(検)診結果等の記録ができ、市民の自主的な健康管理・健康づくりを支援する「健康手帳」を交付しました。また令和5年度より健(検)診結果等の記録ができる様式のデータを市ホームページからダウンロードできるよう整備しました。					
現状分析		手帳の電子化・自主的な管理を推し進めていく必要があります。					
今後の方向性		その他(事業内容を変更)					
令和6年度以降の取り組み内容		手帳の電子化・自主的な管理を推し進めていくため、PHR(パーソナルヘルスレコード)の活用等についても検討していきます。					
令和12年度に向けた取り組み目標		手帳の電子化・自主的な管理を推し進めていきます。					

③ 領域：健康管理と予防を維持するために

番号	事業名	健康増進課	事業内容				
8	骨の健康チェック (骨密度測定)		骨密度測定、結果説明・健康相談・栄養相談を実施します。				
過去5年間の 主な活動指標 (事業実績)	骨の健康チェック (人)	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	
		700	217	293	310	396	
		骨密度測定(人)	2,820	2,455	2,694	2,575	2,405
実施状況		予定通り					
取り組み内容		希望する20歳以上の幅広い年齢層を対象に、骨密度測定を実施するとともに、健康相談、栄養相談、カルシウムチェックを実施し、骨粗しょう症予防に関する健康づくりを図りました。					
現状分析		この事業を通し、幅広い年齢層に対し、骨粗しょう症予防に対する、健康づくりを推進することができました。					
今後の方向性		継続					
令和6年度以降の取り組み内容		若い年代や健康無関心層へもアプローチをし、骨密度測定や健康相談、栄養相談の機会を作り、骨粗しょう症予防の推進を図ります。					
令和12年度に向けた取り組み目標		骨の健康チェック400人、骨密度測定2,500人					

③ 領域：健康管理と予防を維持するために

番号	事業名	国保年金課	事業内容				
9	特定健康診査・特定保健指導		40歳以上の国民健康保険被保険者に対する健康診査を実施します。 特定健康診査の結果を踏まえ、対象者に生活習慣の改善を目的に特定保健指導を実施します。				
過去5年間の 主な活動指標 (事業実績)			令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
	特定健康診査 受診率(%)		40.0	34.8	39.0	39.5	43.1
	特定保健指導 実施率(%)		11.8	11.5	16.3	16.2 (R5.5)	15.4 (R6.5)
実施状況			予定通り				
取り組み内容			生活習慣病の早期発見、予防のために特定健康診査を実施しました。未受診者に対しては、人工知能を活用したデータ分析に基づき、各人の特性に応じた通知物による受診勧奨を実施しました。また健診の結果、生活習慣病のリスクが高い方に対して特定保健指導を実施しました。				
現状分析			未受診者に対して効果的な受診勧奨を実施することで、受診率の向上につながりました。メタボリックシンドロームをはじめとする生活習慣病の早期発見、予防を図ることができました。				
今後の方向性			継続				
令和6年度以降の取り組み内容			年2回の特定健診受診勧奨の継続と、ICTを活用し夜間や休日などに保健指導が受けられる環境づくりの充実に取り組めます。				
令和12年度に向けた取り組み目標			特定健診受診率と特定保健指導実施率の増加を目指します。 (浦安市国民健康保険第3期データヘルス計画)				

③ 領域：健康管理と予防を維持するために

番号	事業名	国保年金課	事業内容				
10	糖尿病性腎症重症化予防		国民健康保険被保険者の各年度対象者へ、専門職(保健師・栄養士)より保健指導(通知・電話・面接・訪問)を実施します。				
過去5年間の 主な活動指標 (事業実績)	保健指導の実施率 (%)※2型糖尿病未 治療者で基準に該当 する者 保健指導を実施した 者から人工透析新規 認定者数(人)		令和元年	令和2年	令和3年	令和4年 ※	令和5年 ※
			100	100	94.7	56.3	33.3
			0	0	0	0	0
実施状況			予定通り				
取り組み内容			国民健康保険被保険者の各年度対象者へ、専門職(保健師・栄養士)より保健指導(通知・電話・面接・訪問)を実施しました。				
現状分析			専門職により糖尿病の保健指導を実施することで、治療につながりました。また保健指導を実施した者から人工透析へ移行する者は0人と、重症化予防を図ることができました。				
今後の方向性			継続				
令和6年度以降の取り組み内容			医師会と連携し、事業拡大を検討します。また、単年で保健指導を終了せず、必要に応じて継続支援を行います。				
令和12年度に向けた取り組み目標			新規人工透析患者数の減少を目指します。 (浦安市国民健康保険第3期データヘルス計画)				

③ 領域：健康管理と予防を維持するために

番号	事業名	健康増進課	事業内容				
11	後期高齢者健康診査		千葉県後期高齢者医療広域連合の被保険者に対する健康診査を実施します。内容：身体測定・血液検査・尿検査 (基準該当者あるいは医師の判断により、貧血検査・心電図検査・眼底検査を実施する)				
過去5年間の 主な活動指標 (事業実績)	受診率(%)	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	
		46.2	41.0	43.4	43.5	43.8	
実施状況	予定通り						
取り組み内容	浦安市医師会・市川市医師会へ委託し、高齢者の特性を踏まえた健康状態を総合的に把握し、糖尿病等の生活習慣病の重症化やフレイルのリスクのある者をスクリーニングすると共に、受診者に対して医療機関への受診勧奨を行い、保有する糖尿病等の生活習慣病のコントロール不良者やフレイル該当者またはその予備軍を減らすことを目的に実施しました。						
現状分析	浦安市は、第2期データヘルス計画の目標受診率である41.8%を上回っている43.8%のため、高齢者の健康の維持と医療費の削減につながっていると考えます。今後、後期高齢者が増えていくと予想されるなかで、効果的な受診勧奨が必要不可欠です。						
今後の方向性	継続						
令和6年度以降の取り組み内容	浦安市医師会・市川市医師会へ委託し、高齢者の特性を踏まえた健康状態を総合的に把握し、糖尿病等の生活習慣病の重症化やフレイルのリスクのある者をスクリーニングすると共に、受診者に対して医療機関への受診勧奨を行い、保有する糖尿病等の生活習慣病のコントロール不良者やフレイル該当者またはその予備軍を減らすことを目的に実施します。						
令和12年度に向けた取り組み目標	後期高齢者健診の受診勧奨をすすめ、健康の維持と医療費の削減に努めます。受診率40.0% ※第3期データヘルス計画						

③ 領域：健康管理と予防を維持するために

番号	事業名	高齢者包括支援課	事業内容				
12	【再掲】 介護予防推進協働事業		高齢者の低栄養予防や運動機能・口腔機能向上を目的とした教室の開催及びイベント・出前講座等を通して普及活動を行います。				
過去5年間の 主な活動指標 (事業実績)	浦安介護予防アカ デミア参加者数 (延人数)	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	
		27,977	7,477	9,584	21,201	21,547	
実施状況	予定通り						
取り組み内容	介護予防リーダー養成講座修了生を中心に組織された市民団体「浦安介護予防アカデミア」と行政が連携を図り、8つの班で介護予防の教室及び出前講座等を行い、介護予防を推進しました。						
現状分析	令和2年、3年度は新型コロナウイルス感染症対策として活動が制限されたが、その後解除され、参加者数も回復した。今後の課題としてアカデミア会員の高齢化と会員が増えない課題があり、担い手不足の問題があり、改善への支援を行う必要があります。						
今後の方向性	継続						
令和6年度以降の取り組み内容	介護予防活動の地域展開を目指して、介護予防教室などを実施している浦安介護予防アカデミアの活動を支援し、浦安介護予防アカデミアとともに介護予防教室や介護予防の普及啓発を実施していきます。						
令和12年度に向けた取り組み目標	浦安介護予防アカデミア参加者数22,000人(延人数)						

③ 領域：健康管理と予防を維持するために

番号	事業名	高齢者包括支援課	事業内容				
13	短期集中予防サービス事業		要支援認定者または基本チェックリストにより総合事業対象者と判定した者に対して、リハビリテーション専門職等が、短期間集中的に生活行為を改善するためのプログラムを提供します。				
過去5年間の 主な活動指標 (事業実績)	利用者実人数 (通所型・訪問型等 の人数)(人)	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	
		45	32	31	31	31	
実施状況		やや下回っている					
取り組み内容		地域包括支援センター等へ積極的に周知を図る。また、リハビリ専門職等同行訪問や介護予防普及啓発事業等の中でサービスの対象となる方がいた場合は、利用を促していく。					
現状分析		サービス利用者が増えないことが課題となっている。また、サービス終了後、その人らしい暮らしを継続していくために、利用者の趣味や興味を活かした地域活動へのつながりをサポートする体制整備を進めていく必要がある。					
今後の方向性		継続					
令和6年度以降の取り組み内容		地域包括支援センター等へ積極的に周知を図る。また、リハビリ専門職等同行訪問や介護予防普及啓発事業等の中でサービスの対象となる方がいた場合は、利用を促していく。					
令和12年度に向けた取り組み目標		サービス利用者の状態像を地域包括支援センター等と共有し、対象となる市民が、確実にサービスを利用できるよう、体制整備を行います。また、サービス終了後のつながり先の整備を進めます。					

③ 領域：健康管理と予防を維持するために

番号	事業名	生涯学習課	事業内容				
14	まちづくり出前講座		「むし歯・歯周病予防教室」、「ヘルシーアップ講座」等全60種類の講座メニューを用意し、市職員が直接サークル、自治会、老人クラブ等に出向き講座を実施します。				
過去5年間の 主な活動指標 (事業実績)	派遣依頼数(回)	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	
		36	7	12	42	42	
実施状況		予定以上					
取り組み内容		市民の生涯学習の機会として、行政情報を提供することで市政への理解を深めたまちづくりを進めていくため、市職員を派遣しました。主な派遣先は、浦安市内のPTA連絡協議会や市民団体等で、講座内容は、健康推進員による体操、骨密度の簡易測定等、健康福祉に関する講座が多く開催され、健康づくりを推進することができました。					
現状分析		新型コロナウイルス感染症の影響により、派遣依頼が減少した時期もあったが、その後、派遣依頼数が回復した。子ども・若者の受講生が少なく、高齢者の受講生が多かった。					
今後の方向性		継続					
令和6年度以降の取り組み内容		子どもから高齢者までの講座メニューを用意し、健康に関する学びの場や人と人との交流の場となるよう、関係団体とともに健康づくりを推進します。					
令和12年度に向けた取り組み目標		関係団体等に子ども・若者への講座メニューの提案を働きかけ、周知を行っていきます。					

③ 領域：健康管理と予防を維持するために

番号	事業名	健康増進課 母子保健課	事業内容				
15	各種予防接種		各種定期予防接種対象者に個別通知し、個別接種を実施します。				
過去 5 年間の 主な活 動指標 (事業 実績)			令和元年	令和 2 年	令和 3 年	令和 4 年	令和 5 年
	○健康増進課 ① 高齢者肺炎球菌ワクチン(定期) ② 高齢者インフルエンザ風しん 5 期(予防接種)						
	○母子保健課 ① ポリオ(不活化ワクチン) ② 4種混合 ③ 3種混合 ④ 麻しん風しん ⑤ 水痘 ⑥ 日本脳炎(第1・第2期)、(特例) ⑦ 2種混合 ⑧ BCG ⑨ 小児ヒブワクチン ⑩ 小児肺炎球菌ワクチン ⑪ 子宮頸がんワクチン ⑫ B型肝炎 ⑬ ロタウイルス感染症ワクチン		実施	実施	実施	実施	実施
	実施状況		予定通り				
	取り組み内容	個人の感染症の発生予防及び・感染症蔓延の予防を目的に、各種予防接種を実施しました。					
	現状分析	高齢者肺炎球菌予防接種(定期)が令和5年度をもって終了予定であることから、これに合わせ高齢者肺炎球菌予防接種(任意)も廃止を検討する必要があります。					
	今後の方向性	継続					
	令和 6 年度以降の取り組み内容	引き続き、個人の感染症の発生予防及び・感染症蔓延の予防を目的に、各種予防接種を実施していきます。					
	令和 12 年度に向けた取り組み目標	匡・県や他市の状況を注視しながら、事業を継続するとともに、接種率向上のため、効果的な普及啓発方法を検討していきます。					

(4) こころの健康を維持するために

○第2次（中間改訂版）P.74～75参照、○第3次 P.○～○参照

番号	事業名	担当課	第2次	第3次
1	庁内各課窓口業務	全庁	A	継続
2	いのちとこころの支援事業	健康増進課	A	継続
3	生涯学習フォーラム	生涯学習課	Z*	廃止
4	地域活動振興事務	地域振興課	A	継続
5	市民大学校運営事業	市民大学校	A	継続
6	ひきこもり相談事業	社会福祉課	A	継続
7	ファミリーサポートセンター事業	こども課	A	その他
8	青少年館管理運営事業	青少年課	A	継続
9	育児相談・離乳食教室	母子保健事業	S	継続

④ 領域：こころの健康を維持するために

番号	事業名	全庁	事業内容				
1	庁内各課窓口業務		庁内各課の職員一人ひとりが、気づき役やつなぐ役としての視点を持ち、日常業務を行うことで、支援を必要とする市民を必要な相談先に“つなぐ”ゲートキーパーとなります。				
	過去5年間の主な活動指標（事業実績）	必要な相談支援先につなぐ窓口対応	令和元年 実施	令和2年 実施	令和3年 実施	令和4年 実施	令和5年 実施
	実施状況		予定通り				
	取り組み内容		職員一人ひとりが、市民を必要な支援相談先に繋いでいけるよう、話を受け止め、庁内外のつながりを大切に、連携しながら対応を図りました。				
	現状分析		令和5年度には、窓口で市民と接することの多い1年目、2年目の職員に向けて、ゲートキーパー養成講座を実施し、市民の心理に配慮した窓口対応について意識してもらえるよう働きかけました。				
	今後の方向性		継続				
	令和6年度以降の取り組み内容		引き続き職員一人ひとりが、意識して市民を必要な支援相談先に繋いでいけるよう、話を受け止め、庁内外のつながりを大切に、連携しながら窓口対応を行っていきます。				
	令和12年度に向けた取り組み目標		引き続き職員一人ひとりが、意識して市民を必要な支援相談先に繋いでいけるよう、話を受け止め、庁内外のつながりを大切に、連携しながら窓口対応を行っていきます。				

④ 領域：こころの健康を維持するために

番号	事業名	健康増進課	事業内容				
2	いのちとこころの支援事業		人と人とのつながりを目指した庁内外のネットワークづくりと、困難を抱えた市民を支援につなぐためのゲートキーパーの養成や相談窓口の周知などを行います。				
過去5年間の 主な活動指標 (事業実績)		令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	
	協議会回数(回) 参加人数(人)	3 82	2 54	2 47	2 48	協議会の廃止に伴い、実務者会議、協議会開催なし	
	実務者会議回数(回) 参加者数(人)	1 38	1 14	1 16	1 18		
	研修会回数(回) 参加者数(人)	1 74	1 51	1 20	1 26	1 37	
	支援者研修会回数(回) 参加者数(人)	—	—	1 25	1 27	1 34	
	ゲートキーパー養成講座回数(回) 参加者数(人)	3 107	4 71	3 42	3 95	3 73	
	相談先一覧配布部数(部)	28,000	16,770	21,000	12,000	19,130	
実施状況	予定通り						
取り組み内容	いのちとこころの支援者研修会やゲートキーパー養成講座、市民と関係機関とのつながりを目指したつなぐ・つながる会兼市民向け研修会を開催。また、相談窓口一覧を配布、相談先ホームページの修正を行い、市民がより相談しやすい環境を整えました。						
現状分析	令和5年7月より、いのちとこころの支援対策協議会は、健康うらやす21策定委員会に包含され廃止となりました。また、令和5年度改定の自殺大綱には、ゲートキーパーの育成や、自殺率の高い若年層に対する支援について対策の推進を強化することが挙げられています。市でも、行政とつながりにくい、若年層や子育て世代、働き世代の自殺率が高いため、今後も該当世代の自殺対策について全庁的に継続して取り組む課題であると考えています。						
今後の方向性	継続						
令和6年度以降の取り組み内容	引き続き相談しやすい体制づくりや、いのちとこころの支援を普及啓発していくことで、見守り、つながることのできる職員や市民を醸成していきます。また、子ども・若者対策として、学校関係とも連携していけるよう取り組んでいきます。						
令和12年度に向けた取り組み目標	引き続き相談しやすい体制づくりや、いのちとこころの支援を普及啓発していくことで、見守り、つながることのできる職員や市民を醸成していきます。また、子ども・若者対策として、学校関係とも連携していけるよう取り組んでいきます。						

④ 領域：こころの健康を維持するために

番号	事業名	生涯学習課	事業内容				
3	生涯学習フォーラム		学校やそれを取り巻く関係機関・団体が、取組を発表したり情報交換したりする生涯学習フォーラムを開催することで、地域の子どもの地域で育てるということについての理解の深化と、学校や関係団体等の連携を図ります。				
過去5年間の 主な活動指標 (事業実績)		令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	
	生涯学習フォーラム参加者数(人)	250	136	実施なし	実施なし	実施なし	
実施状況		廃止					
取り組み内容		実施なし					
現状分析		新型コロナウイルス感染症の影響により実施しなかった令和3年度以降、実施していません。 生涯学習フォーラムの主目的は、生涯学習における学びの成果を地域に活かし、社会的な学習活動へと転換するきっかけを提供するとともに、市民一人一人の持続した学びを基盤とする地域づくりの推進を図ることにありますが、類似事業として、葛南地方社会教育連絡協議会が主催する「生涯学習振興大会」などがあるため、現在は類似事業への参加を促しています。					
今後の方向性		廃止					
令和6年度以降の取り組み内容		今後、生涯学習フォーラムは開催せず、類似事業への参加を促していきます。					
令和12年度に向けた取り組み目標		-					

④ 領域：こころの健康を維持するために

番号	事業名	地域振興課	事業内容				
4	地域活動振興事務 (浦安市自治会・自治会連合会 運営費補助金)		各自治会において開催される、自治会まつりやイベントを通じ、地域住民の連帯を深め、心のふれあう明るく住みよい地域社会にします。				
過去5年間の 主な活動指標 (事業実績)	自治会交付決定額 (円)	令和元年 36,922,743 (82自治会)	令和2年 25,954,235 (77自治会)	令和3年 22,199,294 (78自治会)	令和4年 23,801,057 (77自治会)	令和5年 29,531,135 (80自治会)	
	自治会連合会運営 費補助金交付確定 額(円)	5,000,000	0	0	2,626,354	3,030,206	
実施状況	予定通り						
取り組み内容	自治会で開催される、自治会まつりやイベントを通じて、地域コミュニティを促進し、誰もが心身ともに健やかに生活できる地域社会にしました。						
現状分析	自治会で開催される、自治会まつりやイベントを通じて、地域コミュニティを促進することができています。						
今後の方向性	継続						
令和6年度以降の取り組み内容	引き続き自治会まつりやイベントを通じて、地域コミュニティを促進します。						
令和12年度に向けた取り組み目標	地域コミュニティ活性化を推進し、地域住民同士のつながり強化を目指します。						

④ 領域：こころの健康を維持するために

番号	事業名	市民大学校	事業内容				
5	市民大学校運営事業		地域において人の役に立つ活動をしてみたいと思っている住民の学習を支援します。				
過去5年間の 主な活動指標 (事業実績)	講座開催回数(回) 参加人数(人)	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	
		19 延189	—	—	—	20 延163	
実施状況		予定通り					
取り組み内容		令和5年度に講座を実施しました。					
現状分析		令和5年度の受講生へのアンケートより、「市民大学講座の受講をきっかけとして、まちづくり活動を始めた」及び「これから始めたい」と答えた方が「浦安で、自分らしく、役割を感じながら、楽しく生き抜くために」では44.4%、「公衆衛生」では50%となっており、まちづくりの担い手育成という目的を果たしていると考えます。					
今後の方向性		継続					
令和6年度以降の取り組み内容		若い世代にも本講座を受講してもらえよう、市民大学校の周知の強化を図ります					
令和12年度に向けた取り組み目標		市民大学校講座の受講をきっかけに、まちづくりの担い手が生まれるよう取り組んでいきます。					

④ 領域：こころの健康を維持するために

番号	事業名	社会福祉課	事業内容				
6	ひきこもり相談事業		16歳以上のひきこもり状態にある方及びその家族に対し、家庭訪問や同行支援を行います。				
過去5年間の 主な活動指標 (事業実績)	集いの場・講習会・勉強会開催回数	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	
	相談対応件数 新規、継続(件)	新規36 継続173	新規16 継続219	新規17 継続23	新規29 継続23	新規19 継続40	
	支援拠点開催回数(回) 参加人数(人)	—	—	—	48 98	46 125	
	家族の集い開催回数(回) 参加人数(人)	—	—	—	6 14	12 65	
	講習会・勉強会回数 参加人数(人)	1 97	1 3	2 5	3 46	1 27	
	実施状況	予定通り					
取り組み内容	ひきこもり相談窓口を週2回実施し、ひきこもり支援拠点(居場所)を週1回開催しました。ひきこもりに関する講習会・勉強会、家族の集いを開催しました。						
現状分析	国等の調査によれば、15歳～64歳の生産年齢人口において全国で推計146万人、50人に1人がひきこもり状態であることから、支援につながっていないひきこもり状態にある方は多くおり、未把握のひきこもり状態にある方の把握に努める必要があります。						
今後の方向性	継続						
令和6年度以降の取り組み内容	ひきこもり相談窓口、ひきこもり支援拠点(居場所)、ひきこもりに関する講習会・勉強会、家族の集いを開催します。						
令和12年度に向けた取り組み目標	ひきこもり状態にある方やその家族への支援を継続するとともに、支援につながっていない方へ必要な支援が届くよう取り組みます。						

④ 領域：こころの健康を維持するために

番号	事業名	こども課	事業内容				
7	ファミリー・サポート・センター事業		育児の援助を行いたい人と育児の援助を受けたい人の会員組織による育児支援。				
過去5年間の 主な活動指標 (事業実績)	活動件数(件)	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	
		5,347	3,050	2,530	2,994	3,395	
実施状況	予定通り						
取り組み内容	育児の援助を行いたい人と育児の援助を受けたい人の会員組織による育児支援を行いました。						
現状分析	援助の担い手の会員確保を通じ、より安定したサービスの提供体制を確保することで、利用者が安心して利用できる環境を維持する必要があります。						
今後の方向性	継続						
令和6年度以降の取り組み内容	引き続き会員数を維持・増加のため、周知を進め、安定したサービス提供を行っていきます。						
令和12年度に向けた取り組み目標	会員登録のための説明会を24回/年実施し、育児の援助を行いたい人も育児の援助を受けたい人も双方が安心して利用できる環境を整えます。						

④ 領域：こころの健康を維持するために

番号	事業名	青少年課	事業内容				
8	青少年館管理運営事業		青少年が仲間づくりや交流を行える場及び自発的に学習や趣味等の活動を行える場を提供します。				
過去 5 年間の 主な活動指標 (事業実績)	来館者数(人)	令和元年	令和 2 年	令和 3 年	令和 4 年	令和 5 年	
		42,504	12,462	22,082	23,093	31,237	
実施状況		予定通り					
取り組み内容		青少年が仲間づくりや交流を行える場及び自発的に学習や趣味等の活動を行える場を提供しました。					
現状分析		青少年が仲間づくりや交流を行える場及び自発的に学習や趣味等の活動を行える場を設けたことにより、青少年の居場所づくりや仲間づくりの機会を提供できました。					
今後の方向性		継続					
令和 6 年度以降の取り組み内容		青少年が仲間づくりや交流を行える場及び自発的に学習や趣味等の活動を行える場を提供していきます。					
令和 12 年度に向けた取り組み目標		青少年が仲間づくりや交流を行える場及び自発的に学習や趣味等の活動を行える場を提供していきます。					

④ 領域：こころの健康を維持するために

番号	事業名	母子保健課	事業内容				
9	育児相談・離乳食教室		乳幼児の発育発達を保護者と共に確認し、育児不安の軽減や身近な友達作りのきっかけづくりを行います。				
過去5年間の 主な活動指標 (事業実績)			令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
	育児相談参加者数 (人)		1222	187	284	184	320
	ステップアップクラス 参加者数(人)		232	*育児相談参加者の一部が 参加 カウントなし	55	174	162
	離乳食クラス参加 者数(人)		641	221	323	392	383
	完了期クラス参加 者数(人)		未開催	未開催	未開催	50	89
実施状況	予定以上						
取り組み内容	育児相談では、専門職との相談ができ、相談がなくても気軽に計測のみでも来所できることを周知しました。						
現状分析	コロナ流行後から、予約制で実施しています。令和5年度も同様に予約制で実施しました。クラス関係は減少しているものの、育児相談は周知方法の改善や誘いを行うことにより、参加者が増加しました。						
今後の方向性	継続						
令和6年度以降の取り組み内容	令和6年度においては、引き続き保護者同士の交流を促進し、身近な友台作りの場となるように工夫して実施していきます。						
令和12年度に向けた取り組み目標	教室を通し複数の居場所をもつことの大切さを普及していきます。						

② ライフステージサイクルに応じた取り組み

(1) 「妊娠・出産期」における健康づくり

○第2次(中間改訂版) P.76~79参照、○第3次 P.○~○参照

番号	事業名	担当課	第2次	第3次
1	利用者支援事業 (母子保健型)	母子保健課	A	継続
2	新こどもプロジェクト事業 (子育てケアプラン等)	母子保健課	B	継続
3	ウエルカムベビークラス	母子保健課	A	継続
4	プレパパママ講座	こども家庭支援 センター	S*	—
5	妊婦健康診査	母子保健課	A	継続
6	妊婦歯科健康診査	母子保健課	A	継続
7	産婦健康診査	母子保健課	A	継続
8	産後ケア事業	母子保健課	A	拡大
9	新生児妊産婦訪問	母子保健課	A	継続
10	ほのぼのタイム	こども課	Z*	廃止
11	子育てハンドブック 子育て応援ポータルサイト	こども課	A	継続
12	特定不妊治療費等助成事業	母子保健課	C	縮小
13	不育症治療費等助成	母子保健課	B	継続
14	不妊・妊活相談	母子保健課	B	継続

①「妊娠・出産期」における健康づくり

番号	事業名	母子保健課	事業内容				
1	利用者支援事業 (母子保健型)		妊娠期から子育て期の様々なニーズに対して、母子保健に関する相談を含む支援を行います。(子育て世代包括支援センター)				
過去 5 年間の 主な活動指標 (事業実績)	体重測定実人数 (人) 要支援妊婦 (人)	令和元年	令和 2 年	令和 3 年	令和 4 年	令和 5 年	
		81 (延 154)	182 (延 553)	245 (延 636)	299 (延 735)	416 (延 768)	
		89	106	118	70	62	
実施状況	予定通り						
取り組み内容	①新こどもプロジェクトと共同で、令和 4 年から引き続き毎日午前・午後に体重測定を実施しました。 ②要支援妊婦についてはアセスメントシートを作成し、月 1 回保健師・助産師で情報共有・支援の見直しの実施をしました。 ③母子手帳発行時にパンフレットをお渡しし内容説明を行っていました。						
現状分析	妊娠時から切れ目のない支援を行い、産後のサポート体制を整えました。体重測定で健康センターに来てもらうことで、育児不安の解消の場となっています。						
今後の方向性	継続						
令和 6 年度以降の取り組み内容	こども家庭支援センターとより密に連携し実施していきます。						
令和 12 年度に向けた取り組み目標	安心して出産を迎える環境づくりを提供します。						

①「妊娠・出産期」における健康づくり

番号	事業名	母子保健課	事業内容				
2	こどもプロジェクト事業 (子育てケアプラン等)		①妊娠届出時、②出産前後、③お子さんの1歳のお誕生日前後の3回の時期に「子育てケアプラン」を作成する。				
過去5年間の 主な活動指標 (事業実績)		令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	
	ケアプラン作成件数 (妊娠届出時)(件)	1,382	1,272	1,184	1,071	947	
	ケアプラン作成件数 (出産前後)(件)	1,392	879	393	291	266	
	ケアプラン作成件数 (1歳前後)(件)	1149	1117	327	126	73	
実施状況		予定通り					
取り組み内容		妊娠・出産・子育て期にわたる切れ目のない支援のひとつとして、①妊娠届提出時、②出産前後、③子どもの1歳の誕生日前後の3回の時期に対象となる妊婦や保護者と面談し、その方の状況に応じた子育てケアプランを地域子育て支援員と一緒に作成しました。					
現状分析		子育てケアプラン作成数は、母子健康手帳発行数に伴い全体的に減少しています。それぞれの時期に情報提供をすることで適切なタイミングで支援できました。					
今後の方向性		継続					
令和6年度以降の取り組み内容		体重測定や出産・子育て応援交付金事業の産後アンケートをきっかけに、支援を必要とする方へ作成を勧奨していきます。また、希望に応じて本来の作成時期を逃した方へも作成を行うなど柔軟な対応をしていきます。					
令和12年度に向けた取り組み目標		安心して出産を迎える環境づくりを提供します。					

①「妊娠・出産期」における健康づくり

番号	事業名	母子保健課	事業内容				
3	ウェルカムベイビークラス		初めて出産を迎える妊婦およびそのパートナーを対象に妊娠・出産・育児に関する知識を習得し仲間づくりとなる場づくりを実施します。				
過去5年間の 主な活動指標 (事業実績)		令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	
	開催回数(回)	31	22	20	24	24	
	参加者数 (妊婦/実)	285	106	149	254	311	
実施状況	予定通り						
取り組み内容	初めての出産を迎える妊婦及びそのパートナーを対象に、保健師・歯科衛生士・栄養士による妊娠出産・産後の育児手技の講義を実施しました。また、友達作りの場としてグループワークを行い、参加者同士の交流を図りました。						
現状分析	妊娠・出産・育児に関する知識を習得していただき、また友達作りの場となるようクラスを運営しました。夫婦が協力し、安心して出産・育児に取り組めるきっかけづくりにつながったと考えます。						
今後の方向性	継続						
令和6年度以降の取り組み内容	引き続き安心して出産・育児に取り組めるよう、知識の習得・参加者同士の交流の場として実施していきます。						
令和12年度に向けた取り組み目標	引き続き安心して出産・育児に取り組めるよう、知識の習得・参加者同士の交流の場として実施していきます。況にあわせて内容を見直しながら実施していきます。						

①「妊娠・出産期」における健康づくり

番号	事業名	こども家庭支援センター	事業内容				
4	プレパママ講座		これから父母になる夫婦が2人で協力して養育していく上で、子育ての意義や産後の役割などを学んでいく講座を開催します。				
過去5年間の 主な活動指標 (事業実績)	参加者数 (組)	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	
		45	動画配信 75	-	-	-	
実施状況	完了						
取り組み内容	類似事業により目標達成できると判断し、令和2年度の実施をもって事業を完了しました。						
現状分析	類似事業により目標達成ができています。						
今後の方向性	類似事業により目標達成できるという判断をし、令和2年度の実施をもって本事業は完了しました。						
令和6年度以降の取り組み内容	—						
令和12年度に向けた取り組み目標	—						

①「妊娠・出産期」における健康づくり

番号	事業名	母子保健課	事業内容				
5	妊婦健康診査		妊娠届出時に妊婦健康診査受診票を交付し、受診の徹底を図り、疾病等の早期発見に努めます。				
過去5年間の 主な活動指標 (事業実績)	受診者数(延)	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	
		16,920	15,110	14,934	14,285	11,709	
実施状況	予定通り						
取り組み内容	妊娠届出時に妊婦健康診査受診券14回分を交付しました。						
現状分析	妊婦が身体的・精神的に健やかな環境で過ごすことにつながったと考えます。妊婦の減少に伴い、受診者数は減少し、受診率も減少傾向にあります。						
今後の方向性	継続						
令和6年度以降の取り組み内容	これまでと同様に、国が示している望ましい妊婦健康診査に沿って取り組んでいきます。						
令和12年度に向けた取り組み目標	安心して出産を迎える環境づくりを提供します。						

①「妊娠・出産期」における健康づくり

番号	事業名	母子保健課	事業内容				
6	妊婦歯科健康診査		指定歯科医院で歯科健診(歯周疾患検診含)及び歯科保健指導を行います。				
過去5年間の 主な活動指標 (事業実績)	受診者延人数 (人)	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	
		458	403	421	407	349	
実施状況	予定通り						
取り組み内容	歯科医院で歯周病検診を含む歯科健診を行いました。 啓発チラシを市内医療機関や公民館に配布しました。						
現状分析	妊婦が身体的・精神的に健やかな環境で過ごすことにつながりました。対象となる妊婦の減少に伴い、実績は減少傾向にあります。 歯肉炎を持つ者の割合が県平均より多い状況です。						
今後の方向性	継続						
令和6年度以降の取り組み内容	これまでと同様に実施していきます。						
令和12年度に向けた取り組み目標	歯周病予防への啓発強化に取り組み、安心して出産を迎える環境づくりを提供します。						

①「妊娠・出産期」における健康づくり

番号	事業名	母子保健課	事業内容				
7	産婦健康診査		産後の健診に要する経費の一部を助成し、産後うつ予防、妊娠から子育て期にわたるまでの切れ目のない支援へつなげます。				
過去5年間の 主な活動指標 (事業実績)	産婦健診(1か月) 受診者数(人)	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	
		1,096	1,094	1,058	952	881	
実施状況	予定通り						
取り組み内容	妊娠届出時に産婦健康診査受診券を交付し受診の徹底を図り、医療機関と連携し早期に関わることで、産後うつ等の早期発見に努めました。						
現状分析	医療機関と連携を図ることで産後うつ予防や早期発見、育児不安の解消、虐待予防につながったと考えます。対象となる産婦の減少に伴い、実績は減少しています。						
今後の方向性	継続						
令和6年度以降の取り組み内容	令和6年度より契約医療機関が増えます。今後も医療機関とは連携を取って支援していきます。						
令和12年度に向けた取り組み目標	産後うつ予防や早期発見、育児不安の解消と虐待予防を目指します。						

①「妊娠・出産期」における健康づくり

番号	事業名	母子保健課	事業内容				
8	産後ケア事業		市内施設(ホテル・病院・助産院)を利用して、宿泊または日帰り(集団・個別)にて、心身の休養および回復に向けた親子ケア、親子の愛着ケアなどのサービスを提供します。				
過去5年間の 主な活動指標 (事業実績)		令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	
	宿泊型:利用者数 (実/延)	実:96 延:563	実:91 延:536	実:120 延:627	実:107 延:556	実:109 延:605	
	日帰り型:利用者 数(実/延)	実:559 延:1,756	実:365 延:1,119	実:489 延:1,403	実:511 延:1,558	実:427 延:1,395	
実施状況	予定通り						
取り組み内容	市内施設(ホテル・病院・助産院)を利用して、宿泊または日帰り(集団・個別)にて、心身の休養および母体の回復に向けたケア・母子の愛着ケアなどのサービスを行いました。						
現状分析	出産直後からのサポート体制を構築し、産後うつ予防や早期発見、育児不安の解消と虐待予防につながったと考えます。						
今後の方向性	拡大						
令和6年度以降の取り組み内容	令和6年8月より宿泊型産後ケア1施設新規利用開始します。令和7年度からは訪問型産後ケア事業を開始予定です。						
令和12年度に向けた取り組み目標	産後うつ予防や早期発見、育児不安の解消と虐待予防を目指します。						

①「妊娠・出産期」における健康づくり

番号	事業名	母子保健課	事業内容				
9	新生児妊産婦訪問		妊産婦の健康状態の把握、健診状況やリスク等の状況把握、育児技術の提供(沐浴、授乳方法等)、母乳育児に関するアドバイス、産後の母親の健康回復状況の把握、家族計画指導、子育てしやすい環境作りへの支援(友達づくり、育児相談等)をします。				
過去5年間の 主な活動指標 (事業実績)			令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
	妊産婦訪問指導 (実/延)		実:1,209 延:1,446	実:1,081 延:1,103	実:1,020 延:1,030	実:1,017 延:1,033	実:893 延:907
	新生児訪問指導 (実/延)		実:1,216 延:1,403	実:1,095 延:1,120	実:1,015 延:1,050	実:997 延:1,014	実:886 延:919
実施状況			予定通り				
取り組み内容			助産師、保健師が家庭訪問をし、妊産婦の健康状態の把握、健診状況やリスク等の状況把握、育児技術の提供(沐浴、授乳方法等)、母乳育児に関するアドバイス、産後の母親の健康回復状況の把握を行いました。				
現状分析			出生数は、令和4年度に対し令和5年度は減少しています。出生に対する訪問の割合は、前年度93.8%に対し、今年度は92.9%と0.9%減少しています。 全訪問数の占める新生児時期の訪問の割合は、昨年18.2%に対して26.1%と7.9%高くなっており、育児に不慣れで不安の多い新生児の時期に助産師等が訪問を行うことで、不安を軽減し、安心して育児をスタートできることにつながっています。				
今後の方向性			継続				
令和6年度以降の取り組み内容			これまでと同様に実施していきます。				
令和12年度に向けた取り組み目標			産後うつ予防や早期発見、育児不安の解消と虐待予防を目指すため、新生児訪問受診率向上に向けて取り組んでいきます。				

①「妊娠・出産期」における健康づくり

番号	事業名	こども課	事業内容				
10	ほのぼのタイム		子育て・家族支援者養成講座認定者が運営委員、協力委員となり、妊婦の方、生後6か月までの親子が集い、交流を深める場所を各公民館で月1回開催します。				
過去5年間の 主な活動指標 (事業実績)		令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	
	実施回数 (回)	11	—	—	—	—	
	参加数(組)	824	—	—	—	—	
実施状況		廃止					
取り組み内容		—					
現状分析		—					
今後の方向性		—					
令和6年度以降の取り組み内容		—					
令和12年度に向けた取り組み目標		—					

①「妊娠・出産期」における健康づくり

番号	事業名	こども課	事業内容				
11	子育てハンドブック 子育て応援ポータルサイト		子育て支援に関する行政情報などを発達段階に応じた分かりやすい内容に集約し情報提供します。				
過去5年間の 主な活動指標 (事業実績)	ポータルサイトへの アクセス延数(回)	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	
		367,093	289,612	302,859	287,697	209,727	
実施状況	予定通り						
取り組み内容	子育て支援に関する行政情報などを発達段階に応じた分かりやすい内容に集約し情報提供を行いました。						
現状分析	子育てハンドブックについては、子育てに関する情報がめまぐるしく変わる中で、新しい情報をとれるよう定期的に冊子の更新を行う必要があります。ポータルサイトについては、年齢ごと、利用事由ごとなど様々な形で情報をソートすることができるので、利用者のライフステージにあわせて使用でき、利便性は高いと考えます。産後の育児について妊娠中から具体的なイメージを持てるよう情報提供を行えたと考えます。						
今後の方向性	継続						
令和6年度以降の取り組み内容	引き続き、情報の更新を的確に進め、利便性の高さを維持していくとともに、窓口等で積極的に存在を周知していきます。						
令和12年度に向けた取り組み目標	発行時予定部数:7000部、ページビュー数年間20万以上、リピート率30%以上を目指します。						

①「妊娠・出産期」における健康づくり

番号	事業名	母子保健課	事業内容				
12	特定不妊治療費等助成事業		千葉県の特定不妊治療費助成事業を受けている場合に対して一部費用の助成を実施します。				
過去5年間の 主な活動指標 (事業実績)	件数(実)(件)	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	
		189	148	324	179	10	
実施状況	非常に下回っている						
取り組み内容	<p>特定不妊治療費助成は平成26年10月より、男性不妊治療費助成平成27年10月より、千葉県特定不妊治療費助成事業実施要綱による助成の決定を受けた者に対し上乗せ助成しています。</p> <p>令和4年4月1日より特定不妊治療(男性不妊治療を含む)が保険適用となったことに伴い県要綱が改訂され、県助成事業は終了。(経過措置として1回のみ保険適用を受けていない者で令和4年3月31日以前に治療を開始し、令和5年3月31日までに治療した場合は、助成)</p> <p>男性不妊検査費助成は平成26年10月1日から開始。令和4年度より特定不妊治療(男性不妊治療を含む)が保険適用を受けた者は助成対象外となったことに合わせ、規則改正し令和5年度より保険適用を受けた者は助成対象外としました。</p>						
現状分析	経済的負担の軽減につながりました。検査の助成が男性のみとなっていることに市民からの問い合わせがあります。						
今後の方向性	縮小						
令和6年度以降の取り組み内容	周知に力を入れて実施していきます。						
令和12年度に向けた取り組み目標	規則改正後の申請状況を確認し、現状に見合っている事業になっているか確認していきます。						

①「妊娠・出産期」における健康づくり

番号	事業名	健康増進課 母子保健課	事業内容				
13	不育症治療費等助成		不育症と診断を受けそれに係る検査・治療を受けている夫婦に対し、費用の一部を助成します。				
過去5年間の 主な活動指標 (事業実績)	申請件数(件)	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	
		4	3	2	3	0	
実施状況		やや下回っている					
取り組み内容		令和5年度においては、旧規則で実施しており、対象となる方の条件が年収要件、医療機関の指定など厳しい状況でした。そのため相談の問い合わせはあっても、対象外の方がいました。次年度は規則改正し、助成対象範囲、対象者も拡充していくため、不育症と疑われる方が医療につながる後押しになれるように助成していきます。					
現状分析		夫婦の経済的負担の軽減をすることで安心して妊娠出産を迎えることにつながりました。					
今後の方向性		継続					
令和6年度以降の取り組み内容		引き続き周知に力を入れ実施します。					
令和12年度に向けた取り組み目標		規則改正後の申請状況を確認し、現状に見合っている事業になっているか確認していきます。					

①「妊娠・出産期」における健康づくり

番号	事業名	母子保健課	事業内容				
14	不妊・妊活相談		不妊症看護認定看護師や生殖治療コーディネーターによる不妊・妊活相談を行います。				
過去5年間の 主な活動指標 (事業実績)	実組数(組) (人数)	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	
		12 (17)	14 (23)	19 (29)	5 (8)	8 (16)	
実施状況		やや下回っている					
取り組み内容		不妊の方に目につきやすい薬局やメールでの申込の導入などを工夫して行いました。千葉県が不妊相談事業を充実させている状況でその中でオンラインでも実施しています。チラシを薬剤師会、公民館、婦人科クリニックに配布しました。					
現状分析		不妊・妊活について相談等の支援体制を整えました。実施回数が減少し、周知の難しさがあります。市の事業の周知と合わせて千葉県の不妊相談事業の周知もしていきます。					
今後の方向性		継続					
令和6年度以降の取り組み内容		引き続き周知に力を入れ実施します。					
令和12年度に向けた取り組み目標		不妊・妊活について相談等の支援体制を整えます。					

(2) 「乳幼児期」における健康づくり

○第2次（中間改訂版）P.80～84参照、○第3次 P.○～○参照

番号	事業名	担当課	第2次	第3次
1	【再掲】利用者支援事業	母子保健課	A	継続
2	【再掲】こどもプロジェクト	母子保健課	B	継続
3	【再掲】産後ケア事業	母子保健課	A	継続
4	乳児健康診査	母子保健課	A	その他
5	【再掲】新生児産婦訪問	母子保健課	A	継続
6	産前・産後サポート事業	母子保健課	A	継続
7	母子保健推進員	母子保健課	A	継続
8	こどもの予防接種スケジュール作成支援事業	母子保健課	B	継続
9	【再掲】ほのぼのタイム	こども課	Z*	廃止
10	ブックスタート事業	図書館	A	継続
11	育児相談・離乳食・ステップアップクラス	母子保健課	S	継続
12	エンゼルヘルプサービス	こども家庭支援センター	A	継続
13	【再掲】ファミリー・サポート・センター事業	こども課	A	継続
14	一時預かり事業	保育幼稚園課	A	継続
15	地域子育て支援拠点事業	社会福祉協議会、こども課、保育幼稚園課	A	継続
16	1歳児むし歯予防ビーバー教室	母子保健課	A	継続
17	1歳6か月児健康診査	母子保健課	A	継続
18	2歳6か月児歯科健診・フッ素塗布	母子保健課	A	継続
19	3歳児健康診査	母子保健課	A	継続
20	子育て・家族支援者養成講座	こども課	—	継続
21	子育て相談事業(相談室)	こども課	A	継続
22	【再掲】子育てハンドブック子育て応援ポータルサイト	こども課	A	継続
23	発達支援推進事業	こども発達センター	A	継続
24	歯のすこやか教室	母子保健課	A	継続
25	【再掲】健康推進育成事業	健康増進課	A	継続

②「乳幼児期」における健康づくり

番号	事業名	母子保健課	事業内容				
1	【再掲】 利用者支援事業 (母子保健型)		妊娠期から子育て期の様々なニーズに対して、母子保健に関する相談を含む支援を行います。(子育て世代包括支援センター)				
過去5年間の 主な活動指標 (事業実績)			令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
	体重測定 (延)		81 (154)	182 (553)	245 (636)	299 (735)	416 (768)
	要支援妊婦		89	106	118	70	62
実施状況			予定通り				
取り組み内容			①新こどもプロジェクトと共同で、令和4年から引き続き毎日午前・午後に体重測定を実施しました。 ②要支援妊婦についてはアセスメントシートを作成し、月1回保健師・助産師で情報共有・支援の見直しの実施をしました。 ③母子手帳発行時にパンフレットをお渡しし内容説明を行っていました。				
現状分析			要支援妊婦の件数は母子手帳発行数に伴いやや減少しています。ある一定数の妊婦でメンタル疾患等を抱えており、その他家庭状況の様々なため今後も支援の必要性があります。両親学級については、夫婦での参加も増えており需要も多いため、今後も適切に情報提供していきます。				
今後の方向性			継続				
令和6年度以降の取り組み内容			こども家庭支援センターとより密に連携し実施していきます				
令和12年度に向けた取り組み目標			安心して出産を迎える環境づくりを提供します。				

②「乳幼児期」における健康づくり

番号	事業名	母子保健課	事業内容				
2	こどもプロジェクト事業 (子育てケアプラン等)		①妊娠届出時、②出産前後、③お子さんの1歳のお誕生日前後の3回の時期に「子育てケアプラン」を作成する。				
過去5年間の 主な活動指標 (事業実績)			令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
	ケアプラン作成件数(妊娠届出時)		1,382	1,272	1,184	1,071	947
	ケアプラン作成件数(出産前後)		1,392	879	393	291	266
	ケアプラン作成件数(1歳前後)		1149	1117	327	126	73
実施状況			予定通り				
取り組み内容			妊娠・出産・子育て期にわたる切れ目のない支援のひとつとして、①妊娠届提出時、②出産前後、③子どもの1歳の誕生日前後の3回の時期に対象となる妊婦や保護者と面談し、その方の状況に応じた子育てケアプランを地域子育て支援員と一緒に作成しました。				
現状分析			子育てケアプラン作成数は、母子手帳発行数に伴い全体的に減少しています。①の作成数は、母子手帳発行数に対する割合がわずかに減少しました。②③は、前年に引き続き減少し続けています。①で漏れなく作成していくための運営方法の改善や、出産前後以降体重測定等で接点を持つタイミングでの声かけを続けていきます。				
今後の方向性			継続				
令和6年度以降の取り組み内容			体重測定や出産・子育て応援交付金事業の産後アンケートをきっかけに、支援を必要とする方へ作成を勧奨していきます。また、希望に応じて本来の作成時期を逃した方へも作成を行うなど柔軟な対応をしていきます。				
令和12年度に向けた取り組み目標			状況に合わせ適宜方法を検討しながら実施していきます。				

②「乳幼児期」における健康づくり

番号	事業名	母子保健課	事業内容				
3		【再掲】 産後ケア事業	市内施設(ホテル・病院・助産院)を利用して、宿泊または日帰り(集団・個別)にて、心身の休養および回復に向けた親子ケア、親子の愛着ケアなどのサービスを提供します。				
過去5年間の 主な活動指標 (事業実績)	宿泊型:利用者数 実(延) 日帰り型:利用者 数 実(延)	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	
		96 (563)	91 (536)	120 (627)	107 (556)	109 (605)	
		559 (1,756)	365 (1,119)	489 (1,403)	511 (1,558)	427 (1,395)	
実施状況		予定通り					
取り組み内容		市内施設(ホテル・病院・助産院)を利用して、宿泊または日帰り(集団・個別)にて、心身の休養および母体の回復に向けたケア・母子の愛着ケアなどのサービスを行いました。					
現状分析		実施施設数も増やし、多くの市民に利用ができました。					
今後の方向性		拡大					
令和6年度以降の取り組み内容		令和6年8月より宿泊型産後ケア1施設新規利用開始します。令和7年度からは訪問型産後ケア事業を開始予定です。					
令和12年度に向けた取り組み目標		産後うつ予防・早期発見、育児不安の解消と虐待予防					

②「乳幼児期」における健康づくり

番号	事業名	母子保健課	事業内容				
4		乳児健康診査	医療機関において健康診査を生後3か月～1歳未満の間に3回実施し、乳幼児の心身の成長発達を確認します。				
過去5年間の 主な活動指標 (事業実績)	受診者数(人) 異常なし(人) 要管理者(人)	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	
		延3,480	延3,415	延3,076	延3,112	延2895	
		3,078	3,012	2,783	2,802	2,535	
		402	403	293	310	360	
実施状況		予定通り					
取り組み内容		医療機関において健康診査を生後3か月～1歳未満の間に3回実施し、乳幼児の心身の成長発達を確認します。					
現状分析		対象者の減少に伴い、受診者数は減少し、受診率も減少傾向にあります。					
今後の方向性		継続					
令和6年度以降の取り組み内容		昨年度同様に実施し、1か月児健診実施に向けて準備を進めます。					
令和12年度に向けた取り組み目標		1か月児健診を含め、実施します。					

②「乳幼児期」における健康づくり

番号	事業名	母子保健課	事業内容				
5	【再掲】 新生児妊産婦訪問		妊産婦の健康状態の把握、健診状況やリスク等の状況把握、育児技術の提供(沐浴、授乳方法等)、母乳育児に関するアドバイス、産後の母親の健康回復状況の把握、家族計画指導、子育てしやすい環境作りへの支援(友達づくり、育児相談等)をします。				
過去5年間の 主な活動指標 (事業実績)	新生児訪問指導 実(延)件		令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
			1,209 (1,446)	1,081 (1,103)	1,020 (1,030)	1,017 (1,033)	893 (907)
	妊産婦訪問指導 実(延)件		1,216 (1,403)	1,095 (1,120)	1,015 (1,050)	997 (1,014)	886 (919)
実施状況		予定通り					
取り組み内容		助産師、保健師が家庭訪問をし、妊産婦の健康状態の把握、健診状況やリスク等の状況把握、育児技術の提供(沐浴、授乳方法等)、母乳育児に関するアドバイス、産後の母親の健康回復状況の把握を行います。					
現状分析		育児に不慣れで不安の多い新生児の時期に助産師等が訪問を行うことで、不安を軽減し、安心して育児をスタートできることにつながっています。					
今後の方向性		継続					
令和6年度以降の取り組み内容		昨年と同様に実施していきます。					
令和12年度に向けた取り組み目標		不安や疑問が早期に解消されるようなサポートや支援を行います。					

②「乳幼児期」における健康づくり

番号	事業名	母子保健課	事業内容				
6	産前・産後サポート事業		母の希望や保健師の必要性に応じて、週に一回程度訪問し、母の育児不安を傾聴します。				
過去5年間の 主な活動指標 (事業実績)	産婦訪問実数 実(延)件		令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
			47 (345)	32 (182)	31 (272)	40 (246)	35 (528)
	妊婦訪問実数 実(延)件		3(3)	4(11)	3(7)	3(8)	1(4)
実施状況		予定通り					
取り組み内容		育児不安の高い時期に、産前・産後サポーターが週に1回程度家庭を訪問し、円滑に育児がスタートできるようにします。					
現状分析		対象者の減少に伴い産前・産後サポーター利用者数が減少しています。					
今後の方向性		継続					
令和6年度以降の取り組み内容		昨年と同様に実施していきます。					
令和12年度に向けた取り組み目標		子育てが安心して行われ、不安が解消されるようなサポートを行っていきます。					

②「乳幼児期」における健康づくり

番号	事業名	母子保健課	事業内容				
7	母子保健推進員		生後2～3か月児のいる家庭を対象に家庭訪問を行います。				
過去5年間の 主な活動指標 (事業実績)		令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	
	定例会(回) 参加(延)	7 166	7 138	8 165	11 252	11 203	
	訪問件数(件)	1,015	60	369	934	984	
	電話件数(件)	—	9	18	14	10	
実施状況		予定通り					
取り組み内容		子育て中の家庭と行政のパイプ役となり、母子保健サービスの紹介や同じ地域に暮らす身近な存在として子育ての相談に応じ、不安の軽減に努めます。					
現状分析		コロナ対応から、以前のような対面での訪問へ戻して、保護者たちを地域につなげるサポートや見守り、傾聴を行いました。					
今後の方向性		継続					
令和6年度以降の取り組み内容		昨年と同様に実施していきます。					
令和12年度に向けた取り組み目標		子育てが安心して行われ、不安が解消されるようなサポートを行っていきます。					

②「乳幼児期」における健康づくり

番号	事業名	母子保健課	事業内容				
8	こどもの予防接種スケジュール作成支援事業		スマートフォン等の携帯情報端末により、簡単に予防接種のスケジュール管理ができます。				
過去5年間の 主な活動指標 (事業実績)		令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	
	登録者数	—	6,724	3,587	—	—	
実施状況		やや下回っている					
取り組み内容		子育てをする母親が、スマートフォン等の携帯情報端末により、簡単に予防接種の管理をすることで、予防接種忘れ等を防止するとともに、子育てをする母親の負担軽減を図りました。					
現状分析		現状としては登録者数が伸びていませんが、周知媒体のひとつとして、デジタル化をすすめました。					
今後の方向性		継続					
令和6年度以降の取り組み内容		昨年と同様に実施していきます。					
令和12年度に向けた取り組み目標		迅速かつ正確な情報提供に、デジタル化を進めていきます。					

②「乳幼児期」における健康づくり

番号	事業名	こども課	事業内容				
9	【再掲】 ほのぼのタイム		子育て・家族支援者養成講座認定者が運営委員、協力委員となり、妊婦の方、生後6か月までの親子が集い、交流を深める場所を各公民館で月1回開催します。				
過去5年間の 主な活動指標 (事業実績)		令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	
	実施回数(回)	11	—	—	—	—	
	参加数(組)	824	—	—	—	—	
実施状況		廃止					
取り組み内容		—					
現状分析		—					
今後の方向性		—					
令和6年度以降の取り組み内容		—					
令和12年度に向けた取り組み目標		—					

②「乳幼児期」における健康づくり

番号	事業名	図書館	事業内容				
10	ブックスタート事業		出生届出等で絵本を配布し、「ブックスタート絵本講座」を行います。				
過去5年間の 主な活動指標 (事業実績)		令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	
	配布した絵本の冊数	1,231	1,141	966	1,066	833	
	講座の回数	22	20	23	32	32	
	参加総人数	1346	198	183	307	303	
実施状況		予定通り					
取り組み内容		出生した全ての子どもを対象に、読書へのスタートになる絵本及びサービス案内等を配布しました。中央図書館においてブックスタート絵本講座を開催し、絵本についての基礎的な説明を行いました。					
現状分析		予定通り行うことができました。					
今後の方向性		継続					
令和6年度以降の取り組み内容		出生した全ての子どもを対象に、読書へのスタートになる絵本及びサービス案内等を配布します。中央図書館においてブックスタート絵本講座を開催し、絵本についての基礎的な説明を行います。					
令和12年度に向けた取り組み目標		出生した全ての子どもを対象に絵本を配布します。図書館では生後4か月を迎えた子どもと保護者を対象に毎月ブックスタート絵本講座を開催します。					

②「乳幼児期」における健康づくり

番号	事業名	母子保健課	事業内容				
11	育児相談・離乳食クラス・ステップアップクラス		育児相談では身体計測と保健師・栄養士・歯科衛生士の個別相談を行います。離乳食クラスでは離乳食を始める目安や進め方についての講話と、母親同士の友達づくりを行います。				
過去5年間の 主な活動指標 (事業実績)			令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
	育児相談 参加者数(人)		1222	187	284	184	320
	離乳食クラス 参加者数(人)		232	221	55	392	383
	ステップアップクラ ス参加者数(人)		641	育児相談に 含む	323	174	162
	完了期クラス 参加者数(人)		—	—	—	50	89
実施状況			予定以上				
取り組み内容			未就学児の保護者を対象に専門職が相談に応じました。				
現状分析			育児不安や育てにくさを感じるなど支援を必要とする家庭へ不安解消につながり、虐待防止になりました。				
今後の方向性			継続				
令和6年度以降の取り組み内容			不安や疑問が早期に解消されるようなサポートを行っていきます。				
令和12年度に向けた取り組み目標			同様に進めていくが、交流の様子に応じて方法を検討していきます。				

②「乳幼児期」における健康づくり

番号	事業名	こども家庭支援センター	事業内容				
12	エンゼルヘルプサービス事業		出産前後や病気などで、家事・育児ができず周りからの支援が十分に見込めない家庭に、エンゼルヘルパーを派遣し、乳児の保育・家事を支援します。				
過去5年間の 主な活動指標 (事業実績)			令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
	派遣世帯数 実(延)(件)		178 (1027)	122 (817)	94 (667)	94 (667)	145 (726)
実施状況			予定通り				
取り組み内容			出産後や体調不良時に夫や祖父母などからの支援が十分に見込めない保護者を対象に、沐浴などの育児や家事支援をするエンゼルヘルパーを派遣しました。				
現状分析			父親が在宅勤務をしている事例が増えていることから、母親支援でなく家族支援として、支援の在り方について見直しをしていく必要があります。				
今後の方向性			継続				
令和6年度以降の取り組み内容			家族支援実施に向けた取り決めを検討していきます。				
令和12年度に向けた取り組み目標			保護者の負担軽減や、保護者と乳幼児の健康の向上を図るとともに、保護者の孤立感を払拭します。				

②「乳幼児期」における健康づくり

番号	事業名	こども課	事業内容				
13	【再掲】 ファミリー・サポート・センター事業		育児の援助を行いたい人と育児の援助を受けたい人の会員組織による育児支援をします。				
過去5年間の 主な活動指標 (事業実績)	活動 延(件)		令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
			5,347	3,050	2,530	2,994	3,395
	実施状況		予定通り				
	取り組み内容		育児の援助を行いたい人と育児の援助を受けたい人の会員組織による育児支援を行いました。				
現状分析		援助の担い手の会員確保を通じ、より安定したサービスの提供体制を確保することで、利用者が安心して利用できる環境を維持する必要があります。					
今後の方向性		継続					
令和6年度以降の取り組み内容		引き続き会員数を維持・増加のため、周知を進め、安定したサービス提供を行っていきます。					
令和12年度に向けた取り組み目標		保護者の負担軽減や、保護者と乳幼児の健康の向上を図るとともに、保護者の孤立感を払拭します。					

②「乳幼児期」における健康づくり

番号	事業名	保育幼稚園課	事業内容				
14	一時預かり事業		市内在住の就学前児童がいる家庭を対象に、保護者のリフレッシュや育児負担の軽減などを目的として、理由を問わず短時間児童を預かる事業です。				
過去5年間の 主な活動指標 (事業実績)			令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
	富岡 人数(人)		4,521	881	1,605	1,626	1,916
	日の出 人数(人)		5,919	1,457	2,944	2,944	2,897
	青葉 人数(人)		7,635	1,487	2,814	3,012	3,811
	アリエ 人数(人)		2,898	1,009	1,260	1,694	1,938
実施状況		予定通り					
取り組み内容		市内在住の就学前児童がいる家庭を対象に、理由を問わず短時間児童を預かる事業です。利用者及び担当者の利便性向上を目的とし、予約システムを導入しました。					
現状分析		保護者のリフレッシュや育児負担の軽減になりました。					
今後の方向性		継続					
令和6年度以降の取り組み内容		引き続き実施していきます。					
令和12年度に向けた取り組み目標		保護者の負担軽減や、保護者と乳幼児の健康の向上を図るとともに、保護者の孤立感を払拭します。					

②「乳幼児期」における健康づくり

番号	事業名	社会福祉協議会・ こども課・保育幼稚園課	事業内容				
15	地域子育て支援拠点事業		子育てサロン、子育て支援センター、児童センター、子育てすこやか広場など身近な場所で子育て中の親子が気軽に集まって話をしたり遊んだり、地域で仲間づくりや情報交換ができる場を提供します。				
過去5年間の 主な活動指標 (事業実績)			令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
	子育てすこやか広場 利用者数(人)		36,678	8,221	372	1,349	2,663
実施状況			予定通り				
取り組み内容			子育てサロン、子育て支援センター、児童センター、子育てすこやか広場など身近な場所で子育て中の親子が気軽に集まって話をしたり遊んだり、地域で仲間づくりや情報交換ができる場を提供します。				
現状分析			園ごとの利用者数格差と、コロナ前と比較した利用者数の減少がありました。居場所づくりになりました。				
今後の方向性			継続				
令和6年度以降の取り組み内容			引き続き実施していきます。				
令和12年度に向けた取り組み目標			乳幼児期の保護者達を地域でつなげる仕組みづくりと活動を行います。				

②「乳幼児期」における健康づくり

番号	事業名	母子保健課	事業内容				
16	1歳児むし歯予防ビーバー教室		1歳児のう蝕予防の歯科保健、栄養に関する知識の普及を行います。				
過去5年間の 主な活動指標 (事業実績)	年間実施回数(回) 人数(人)		令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
			11 309	7 167	10 146	12 158	12 147
実施状況			予定通り				
取り組み内容			発達に応じた歯みがき指導を含む歯科保健指導を行います。				
現状分析			保護者と乳幼児の健康の向上を図りました。				
今後の方向性			継続				
令和6年度以降の取り組み内容			予約制を廃止します。				
令和12年度に向けた取り組み目標			保護者の不安を解消し、むし歯の減少を目指します。				

②「乳幼児期」における健康づくり

番号	事業名	母子保健課	事業内容				
17	1歳6か月児健康診査		健康センターにて実施。身体計測、あそびの広場、問診、内科健診、歯科健診、歯みがき指導を行います。希望者にフッ素塗布、栄養相談、子育て相談、かおテレビを行います。				
過去5年間の 主な活動指標 (事業実績)			令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
	年間実施回数(回)		22	26	24	24	24
	対象者(人)		-	-	1,223	1,173	1,174
	受診者(人)		-	-	1,169	1,098	1,141
	受診率(%)		-	-	95.6	93.6	97.2
実施状況			予定通り				
取り組み内容			満1歳6か月を超え満2歳に達しない幼児を対象に、身体計測、問診、内科健診、歯科検診、歯みがき指導を行います。希望者にフッ素塗布、栄養相談、発達相談、かおテレビ、精密検査の案内を行いました。				
現状分析			フォロー体制を強化し、こどもの健康の向上を図りました。また、育てにくさを感じる家庭への支援を行い、育児不安の解消や虐待防止につながりました。				
今後の方向性			継続				
令和6年度以降の取り組み内容			同様に進めていきます。				
令和12年度に向けた取り組み目標			すこやかな成長を支援します。				

②「乳幼児期」における健康づくり

番号	事業名	母子保健課	事業内容				
18	2歳6か月児歯科健診・フッ素塗布		歯科健診・歯科保健指導・フッ化物塗布を歯科医院で行います。				
過去5年間の 主な活動指標 (事業実績)	実施人数(人)		令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
			842	887	780	714	637
実施状況			予定通り				
取り組み内容			歯科健診、歯科保健指導、フッ化物塗布を歯科医院で行いました。				
現状分析			本事業の実績は減少したが、指定の医療機関外で塗布している児もあると考えられ、3歳児健診でのう蝕率は年々減少しています				
今後の方向性			継続				
令和6年度以降の取り組み内容			昨年度同様に進めていく。				
令和12年度に向けた取り組み目標			むし歯の減少を目指し、すこやかな成長を支援します。				

②「乳幼児期」における健康づくり

番号	事業名	母子保健課	事業内容				
19	3歳児健康診査		健康センターにて実施。身体計測、問診、尿検査、内科健診、歯科健診、歯みがき指導を行う。希望者に視力検査、栄養相談、子育て相談、歯科相談を行う。必要に応じて、尿再検査・精密健康診査を行う。				
過去5年間の 主な活動指標 (事業実績)			令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
	年間回数(回)		22	26	24	24	24
	対象者(人)		1,249	1,499	1,342	1,222	1,223
	受診者(人)		1,170	1,431	1,267	1,159	1,178
実施状況			予定通り				
取り組み内容			満3歳を超え満4歳に達しない幼児を対象に、尿検査、身体計測、問診、内科健診、歯科健診、歯科個別指導を行いました。必要に応じて栄養相談、発達相談、視力検査(視能訓練士)、精密検査の案内を行いました。多職種の視点から親子を多角的に捉えた支援を行いました。				
現状分析			健診後は適切な時期に支援を行い、また、関係機関とも連携を取り合い、虐待防止につなげることができました。				
今後の方向性			継続				
令和6年度以降の取り組み内容			令和6年度中には、視力検査を全員に行っていく予定です。				
令和12年度に向けた取り組み目標			すこやかな成長を支援します				

②「乳幼児期」における健康づくり

番号	事業名	こども課	事業内容				
20	子育て・家庭支援者養成講座 (子育て支援員研修)		子育て・家族支援者養成講座(子育て支援員研修)を年2回開催する。				
過去5年間の 主な活動指標 (事業実績)			令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
	ファミサポ		51	10	12	-	-
	一時預かり		50	10	-	-	-
実施状況			その他				
取り組み内容			市としての事業は行わず、県主催の研修開催に伴う受講者募集の周知を行った。				
現状分析			市民が県の研修に参加し、子育て支援の事業の担い手になってきている。今後も研修があったときには、周知は続けていくが、事業としては記載しない。				
今後の方向性			継続				
令和6年度以降の取り組み内容			-				
令和12年度に向けた取り組み目標			-				

②「乳幼児期」における健康づくり

番号	事業名	こども課	事業内容				
21	子育て相談事業(相談室)		市が独自に養成した子育てケアマネジャーが、子育てについての相談に面接・電話・メールで応じる。				
過去 5 年間の 主な活動指標 (事業実績)		令和元年	令和 2 年	令和 3 年	令和 4 年	令和 5 年	
	相談件数(件)	251	243	208	210	187	
実施状況		予定通り					
取り組み内容		各子育て世帯が抱える様々な不安に対して、適切な支援先を紹介しました。					
現状分析		各子育て世帯が抱える様々な不安に対して、適切な支援先を紹介することで、その不安を解消する助けとなりました。					
今後の方向性		継続					
令和 6 年度以降の取り組み内容		適切な支援先につながるができるよう、情報収集に努めるとともに関係機関との連絡・調整を図ります。					
令和 12 年度に向けた取り組み目標		悩みごとの相談や関係機関との連携を行い児童虐待防止を推進します。					

②「乳幼児期」における健康づくり

番号	事業名	こども課	事業内容				
22	【再掲】 子育てハンドブック子育て応援ポータルサイト		子育て支援に関する行政情報などを発達段階に応じた分かりやすい内容に集約し情報提供します。				
過去 5 年間の 主な活動指標 (事業実績)		令和元年	令和 2 年	令和 3 年	令和 4 年	令和 5 年	
	ポータルサイトへの アクセス延数(回)	367,093	289,612	302,859	287,697	209,727	
実施状況		予定通り					
取り組み内容		子育て支援に関する行政情報などを発達段階に応じた分かりやすい内容に集約し情報提供を行いました。					
現状分析		子育てハンドブックについては、子育てに関する情報がめまぐるしく変わる中で、新しい情報をとれるよう定期的に冊子の更新を行う必要があります。ポータルサイトについては、年齢ごと、利用事由ごとなど様々な形で情報をソートすることができるので、利用者のライフステージにあわせて使用でき、利便性は高いと考えます。産後の育児について妊娠中から具体的なイメージを持てるよう情報提供を行えたと考えます。					
今後の方向性		継続					
令和 6 年度以降の取り組み内容		引き続き、情報の更新を的確に進め、利便性の高さを維持していくとともに、窓口等で積極的に存在を周知していきます。					
令和 12 年度に向けた取り組み目標		発行時予定部数:7000 部、ページビュー数年間 20 万以上、リピート率 30%以上を目指します。					

②「乳幼児期」における健康づくり

番号	事業名	こども発達センター	事業内容				
23	発達支援推進事業		こどもの発達に不安や悩みを抱える保護者からの相談を受け、各福祉サービスや関係機関の紹介、また、福祉サービスが受けられるよう利用計画書等の作成などを行う。				
過去5年間の 主な活動指標 (事業実績)		令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	
	こども発達相談(件)	396	348	449	408	372	
	専門相談(初回)(件)	263	236	289	292	248	
	専門相談アセスメント(件)	336	396	626	1,201	1,486	
	継続相談(件)	133	148	66	96		
	研修会実延(回人)	-	-	-	3(延105)	3(延83)	
	園訪問(回)	-	-	-	252	266	
実施状況	予定通り						
取り組み内容	発達障がい児への乳幼児期から成人期までの各ライフステージに対応する一貫した支援を行うための体制整備や支援システムの構築、また、地域が発達障がいに対しての理解を深めていくための啓発を行いました。						
現状分析	<ul style="list-style-type: none"> ・相談内容や子の様子をふまえ、必要に応じて専門職アセスメントを個別で行い保護者の不安を軽減し、子の現状をより把握できるように支援しました。また、支援の方向性を見極めるため、初回面接後にグループによる発達支援のサービスを新設し、より丁寧なアセスメントを実施しています。 ・発達障がい児に関する研修や園訪問を計画的に実施しており、啓発活動の進捗状況は順調と考える。一方で、保育施設類型の多様化に伴い、研修機会のばらつきや発達・障がいに関する知識の不足等が不適切保育につながる懸念があることから、発達障がい児に関する研修や園訪問を利用していない園への啓発を進めていきたい。 						
今後の方向性	継続						
令和6年度以降の取り組み内容	保護者の不安を軽減し、子の現状をより把握できるような支援を継続すると共に、発達障がい児に関する研修や園訪問を利用していない園への啓発を進めていきます。						
令和12年度に向けた取り組み目標	子どもの障がい・発達に関する保護者の不安を軽減し、その子らしく成長できるよう支援します。 発達障がいに関する知識を啓発し、不適切保育を防止します。						

②「乳幼児期」における健康づくり

番号	事業名	母子保健課	事業内容				
24	歯のすこやか教室		保育園、幼稚園・こども園等でむし歯予防教育を行う				
過去5年間の 主な活動指標 (事業実績)		令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	
	資料配布(人)	—	3,036	2,132	2,088	1,903	
	教室実施(人)	7,295	—	—	保護者 149 園児 279	保護者 149 園児 280	
	指導用品貸出(件)	—	7	6	3	1	
実施状況	予定通り						
取り組み内容	保育園、幼稚園、こども園等でむし歯予防啓発チラシを配布した。各園の看護師等が歯みがき指導ができるように物品の貸し出しを行った。幼稚園年長に対しては、保護者とこどもに対して歯科健康教育を対面で行った						
現状分析	各施設で発達に応じた啓発を行うことにより、むし歯予防を含めこどもの健康の向上を図りました。						
今後の方向性	継続						
令和6年度以降の取り組み内容	むし歯予防に加え、口腔機能の視点についての啓発も行っていきます。						
令和12年度に向けた取り組み目標	むし歯や歯科疾患を予防し、口腔機能の健やかな成長を支援します。						

②「乳幼児期」における健康づくり

番号	事業名	健康増進課	事業内容				
25	【再掲】 健康推進員育成事業		子どもへの食育劇等を通して、親も含めた食育の普及・啓発。				
過去 5 年間の 主な活動指標 (事業実績)		令和元年	令和 2 年	令和 3 年	令和 4 年	令和 5 年	
	食育劇出前講座 (人)	728	—	—	431	635	
	調理実習(人)	—	—	—	5	—	
	出前体操普及(人)	—	—	お日さま体 操を放映	18	—	
	手洗い普及(人)	—	—	—	163	—	
実施状況	予定通り						
取り組み内容	保育園への出前講座やイベントを通じて、健康に関する知識を普及しました。						
現状分析	食育劇に関しては、参加人数も増加し、精力的に行いました。各施設で発達に応じた啓発を行うことにより、こどもの健康の向上を図りました。						
今後の方向性	継続						
令和 6 年度以降の取り組み内容	乳幼児・またその保護者へ向けた食や健康に関する知識の普及します。						
令和 12 年度に向けた取り組み目標	健康や食に関する知識の普及により、健やかな成長を支援します。						

② ライフステージサイクルに応じた取り組み

(3) 「学童・思春期」における健康づくり

○第2次（中間改訂版）P.85～88参照、○第3次 P.○～○参照

番号	事業名	担当課	第2次	第3次
1	学校保健推進事業(いのちの教育等)	保健体育安全課	A	継続
2	健康診断	保健体育安全課	A	継続
3	食育の推進	学校給食センター、 指導課	A	その他
4	生徒指導推進事業(いじめ問題対策等)	指導課	A	継続
5	教育相談推進事業(適応指導学級、教育相談等)	指導課	A	継続
6	教育相談推進事業(スクールライフカウンセラー)	指導課	A	継続
7	体力向上推進事業	保健体育安全課	B	継続
8	部活動推進事業	保健体育安全課	A	継続
9	未来のパパママ体験	児童センター	A	継続
10	薬物乱用防止等対策	保健体育安全課	A	継続

③ 「学童・思春期」における健康づくり

番号	事業名	保健体育安全課	事業内容				
1	学校保健推進事業 (いのちの教育等)		「いのちの教育」等を各小中学校で実施します。				
過去5年間の 主な活動指標 (事業実績)			令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
	実施した小学校数 (校)		16	17	17	17	17
	実施した中学校数 (校)		7	7	5	9	9
実施状況		予定通り					
取り組み内容		「いのちの教育」等を各小中学校で実施しました。					
現状分析		全ての市立小中学校で、「いのちの教育」が実施できています。					
今後の方向性		継続					
令和6年度以降の取り組み内容		引き続き、子どもたちの「いのち」や自分自身を大切にする意識の向上を図るため、「いのちの教育」等実施していきます。					
令和12年度に向けた取り組み目標		全ての市立小中学校において、「いのちの教育」を継続し実施できるよう取り組んでいきます。					

③ 「学童・思春期」における健康づくり

番号	事業名	保健体育安全課	事業内容				
2	健康診断		児童生徒定期健康診断を実施します。				
過去5年間の 主な活動指標 (事業実績)			令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
	実施した小学校数 (校)		17	17	17	17	17
	実施した中学校数 (校)		9	9	9	9	9
実施状況		予定通り					
取り組み内容		児童生徒定期健康診断を実施しました。					
現状分析		全ての市立小中学校において、児童生徒の定期健康診断が実施できています。					
今後の方向性		継続					
令和6年度以降の取り組み内容		引き続き、法に則り健康診断を実施していきます。					
令和12年度に向けた取り組み目標		全ての市立小中学校において、児童生徒定期健康診断を継続し実施できるよう取り組んでいきます。					

③ 「学童・思春期」における健康づくり

番号	事業名	学校給食センター・指導課	事業内容				
3	食育の推進 (各学校の「食に関する全体計画」を踏まえた食育の推進)		児童生徒が将来、健康維持・増進に望ましい食生活を三津から実践できる力を身につけるため、栄養教諭・学校栄養職員が家庭科の学習支援を実施します。				
過去5年間の 主な活動指標 (事業実績)			令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
	学習支援を実施した学校数(校)		—	小2	小8	小5	小9
	学習支援を実施した回数(回)		—	4	23	18	26
実施状況		予定通り					
取り組み内容		学校栄養教諭が授業で食に関する指導を実施しました。					
現状分析		令和5年度において、食育授業は市立小学校9校で26回実施しました。					
今後の方向性		その他					
令和6年度以降の取り組み内容		「給食センター所長、学校栄養教諭、委託事業者従業員の学校訪問」において実施します。					
令和12年度に向けた取り組み目標		「給食センター所長、学校栄養教諭、委託事業者従業員の学校訪問」の内容の充実を図ります。					

③ 「学童・思春期」における健康づくり

番号	事業名	指導課	事業内容				
4	生徒指導推進事業 (いじめ問題対策等)		いじめ相談専門電話(いじめ110番)及びいじめメール相談を設置し、相談事業を展開します。いじめ防止に向けた取り組みを研修や啓発物の配付等を通して周知します。いじめの問題等に係る法律相談を行います。				
過去5年間の 主な活動指標 (事業実績)			令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
	いじめ相談専用電話件数(件)		12	4	4	5	4
	いじめ教えてメール相談件数(件)		3	2	3	10	10
実施状況		予定通り					
取り組み内容		いじめ相談専用電話(いじめ110番)、いじめの防止に向けた指導研修、いじめ問題等にかかわる法律相談を行いました。 いじめメール相談をいじめ教えてメール相談として改め、相談事業をチラシで周知しました。 教職員研修会の実施や、生命(いのち)の安全教育推進事業において小学校授業モデルプランを周知、中学校授業モデルプランの作成をしました。					
現状分析		<ul style="list-style-type: none"> 電話、メール相談ともに、匿名の相談や学校に相談しているが納得出来ない部分があるという相談があった。相談内容や状況を把握した上で、学校との連携を行いました。 教職員向け研修では受講対象を、本務教員だけでなく県費負担臨時的任用教員、市会計年度任用教員に広げることができました。 生命(いのち)の安全教育が各学校で確実に実施できるよう、年間指導計画に位置付けることが必要と考えます。 					
今後の方向性		継続					
令和6年度以降の取り組み内容		<ul style="list-style-type: none"> 電話及びメール相談の周知を継続していきます。 教職員のニーズに合わせ研修内容を精査します。 生命(いのち)の安全教育について、年間指導計画に位置付けた指導を依頼します。 					
令和12年度に向けた取り組み目標		いじめ解消率100%を目指します。					

③ 「学童・思春期」における健康づくり

番号	事業名	指導課	事業内容				
5	教育相談推進事業 (適応指導教室、教育相談等)		学校生活、心や体、その他適正に関する事等、個々の状況に応じて、児童生徒及びその保護者、教育関係者に対し、相談活動を行います。不登校及び不登校傾向になった児童。生徒に対し学校復帰を支援します。				
過去5年間の 主な活動指標 (事業実績)			令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
	教育相談 (回・人)		3,478	3,716	2,817	240人	232人
	訪問支援 (回・人)		2,227	1,853	1,617	23人	39人
実施状況		予定通り					
取り組み内容		学校生活に関する事、心や身体のこと、その他適性に関する事等、個々の状況に応じて、児童生徒及び保護者、教育関係者に対し、相談活動を行いました。心理的・情緒的・その他の要因によって、不登校及び不登校傾向になった児童・生徒に対し、個々に応じたきめ細かな指導・援助を行うとともに、学校復帰等を支援しました。					
現状分析		<ul style="list-style-type: none"> ・全体の利用者数は昨年度から減少しており、学校との併用で各自が日課表や学校行事に合わせて利用するケースが増えたことが考えられます。 ・教育相談の件数が増加しており、不登校傾向の児童・生徒が増えていることもあるが、訪問相談事業の周知が図られ、相談が増加したことも要因と考えられます。 ・不登校児童・生徒の低年齢化や1対1での個別の指導や支援を要する児童・生徒が増えています。 					
今後の方向性		継続					
令和6年度以降の取り組み内容		利用する児童・生徒の低年齢化や1対1での個別での指導・支援の増加に対し、特別支援教育の視点を生かした不登校支援・相談業務の充実を図っていきます。					
令和12年度に向けた取り組み目標		<ul style="list-style-type: none"> ・学校に登校しない、登校できない児童・生徒への教育相談、支援体制の充実を図ります。 ・学びの多様化学校の教育機能の充実を図ります。 					

③ 「学童・思春期」における健康づくり

番号	事業名	指導課	事業内容				
6	教育相談推進事業 (スクールライフカウンセラー)		児童・生徒の精神的な悩みを発見し、悩みの相談を受け、適切な援助・助言を行うためにスクールライフカウンセラーを市立小・中学校に配置します。				
過去5年間の 主な活動指標 (事業実績)			令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
	相談児童生徒数 (件・人)		9,185	8,045	7,104	852人	963人
	相談保護者数 (件・人)		3,770	3,822	3,538	344人	204人
実施状況			予定通り				
取り組み内容			<ul style="list-style-type: none"> ・市内小中学校に25名のスクールライフカウンセラーを配置し、児童・生徒、保護者が相談しやすい環境づくりを推進しました。 ・公認心理師の資格を保有するカウンセラー(25名中24名)を市内地域包括支援センター(ともづな)へ派遣し、学校外での相談体制「地域こども相談」を構築しました。 				
現状分析			<ul style="list-style-type: none"> ・公認心理師の資格を保有するスクールライフカウンセラー1名増員し、市内全ての小中学校にスクールライフカウンセラーを配置しました。 ・「地域こども相談」による学校外での相談体制が整い、地域やこども家庭支援センターとの連携を生かした心理的支援を進めています。 				
今後の方向性			継続				
令和6年度以降の取り組み内容			スクールカウンセラー全校配置を継続します。「地域こども相談」へのカウンセラー派遣による、地域と連携した児童生徒、保護者への相談体制の推進を継続します。				
令和12年度に向けた取り組み目標			スクールライフカウンセラー全校配置の継続による相談体制の充実を図ります。				

③ 「学童・思春期」における健康づくり

番号	事業名	保健体育安全課	事業内容				
7	体力向上推進事業		年間計画をもとに運動に親しむ態度の育成と体力の向上を図ります。				
過去5年間の 主な活動指標 (事業実績)			令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
	体力向上推進計画 作成校(校)		小17 中9	小17 中9	小17 中9	小17 中9	小17 中9
	体力向上推進校 (校)		小4 中2	小4 中2	小4 中2	小4 中2	小4 中2
実施状況			やや下回っている				
取り組み内容			各小中学校において、体力向上推進計画を立て、児童生徒の体力向上に向けた取組を実施しました。体力向上推進校を指定し、その実践内容を体育科教育研修会で報告し、小中学校体育科主任で情報共有しました。				
現状分析			浦安市の児童生徒の体力は、コロナ禍で大きく低下したがコロナ禍が明けてからは少しずつではあるが上昇している種目もあるのが現状です。				
今後の方向性			継続				
令和6年度以降の取り組み内容			引き続き体育及び保健体育の授業の充実により体力の向上に取り組んでいきます。				
令和12年度に向けた取り組み目標			体育の授業を中心に児童生徒の体力の保持増進を図るよう取り組んでいきます。				

③ 「学童・思春期」における健康づくり

番号	事業名	保健体育安全課	事業内容				
8	部活動推進事業		部活動の充実を図るために専門性を備えた指導者の派遣や競技大会開催の支援などを行います。				
過去5年間の 主な活動指標 (事業実績)	部活動外部指導者 延べ人数(人)		令和元年 小60 中126	令和2年 小46 中118	令和3年 小36 中115	令和4年 小28 中97	令和5年 小29 中99
	大会出場の 補助件数(件)		県大会6 関東大会8 全国大会4	県大会1 関東大会2 全国大会0	県大会4 関東大会8 全国大会3	県大会39 関東大会5 全国大会3	県大会43 関東大会9 全国大会1
実施状況			予定通り				
取り組み内容			部活動の充実を図るために、専門性を備えた指導者を派遣しました。競技大会開催の支援を行うとともに、県大会・関東大会・全国大会の出場に係る経費の一部などを補助しました。				
現状分析			部活動の県大会出場する学校・部活動数も増えています。関東大会・全国大会へ出場する学校・部活動もあり、充実した活動となっています。				
今後の方向性			継続				
令和6年度以降の取り組み内容			引き続き部活動の充実に取り組んでいきます。				
令和12年度に向けた取り組み目標			部活動の今後の在り方を検討しつつ、学校部活動の支援を続けていきます。				

③ 「学童・思春期」における健康づくり

番号	事業名	児童センター	事業内容				
9	未来のパパママ体験		助産師や保育士から、命の大切さ・生命の誕生・乳児の発達について講義を受けます。妊婦体験や赤ちゃんとのふれあい、母親に子育ての話聞くなどの体験を通じて、命の大切さなどについて学びます。				
過去5年間の 主な活動指標 (事業実績)	参加者数(名)		令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
			-	0	0	4	10
実施状況			予定通り				
取り組み内容			新型コロナウイルス感染症が5類に移行したことにより、コロナ禍以前のふれあい体験を実施することができました。 ①「いのちの誕生」のビデオ視聴 ②妊婦エプロンをつけての妊婦体験 ③赤ちゃん人形を使つての抱っこの練習 ④赤ちゃんサロン内で実際の赤ちゃんとのふれあい体験				
現状分析			0歳から18歳未満の子どもとその保護者が利用することができる児童センターならではの事業であり、参加人数で評価することに拘らず参加者の満足度で評価することも大切だと考えています。今後は学童クラブと連携するなど、より多くの方に参加してもらえるよう検討していきます。				
今後の方向性			継続				
令和6年度以降の取り組み内容			令和6年度は夏休み事業の一環として募集する参加者に加え、小学校区の児童育成クラブに依頼し参加者を募っていきます。また、令和7年度以降は、中高生世代への周知方法や興味を持ってもらえる内容を企画し、幅広い年齢層が参加してもらえるよう検討していきます。				
令和12年度に向けた取り組み目標			中高生世代も含めて、参加者数増を目指します。 年間参加者数:20名				

③ 「学童・思春期」における健康づくり

番号	事業名	保健体育安全課	事業内容				
10	薬物乱用防止等対策		各学校で「薬物乱用防止教室」を実施します。また、この教室における講師謝礼金助成をおこないます。				
過去5年間の 主な活動指標 (事業実績)	薬物乱用防止教室 実施学校数(校)	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	
		小17 中9	小17 中9	小17 中9	小8 中6	小17 中9	
実施状況		予定通り					
取り組み内容		「薬物乱用防止教室」を各校で実施しました。					
現状分析		全ての市立小中学校において、「薬物乱用防止教室」が実施できています。					
今後の方向性		継続					
令和6年度以降の取り組み内容		引き続き各校において「薬物乱用防止教室」を実施していきます。					
令和12年度に向けた取り組み目標		全ての市立小中学校において、「薬物乱用防止教室」を継続して実施できるよう取り組んでいきます。					

2 ライフステージサイクルに応じた取り組み

(4) 「青年期」における健康づくり

○第2次（中間改訂版）P.89～92参照、○第3次 P.○～○参照

番号	事業名	担当課	第2次	第3次
1	【再掲】食と健康を考える事業	健康増進課	B	継続
2	【再掲】健康推進員育成事業	健康増進課	A	継続
3	【再掲】健康相談	健康増進課	A	継続
4	子宮がん検診	健康増進課	A	継続
5	乳がん検診	健康増進課	A	継続
6	【再掲】浦安スポーツフェア	市民スポーツ課	A	継続

④「青年期」における健康づくり

番号	事業名	健康増進課	事業内容				
1	【再掲】 食と健康を考える事業		教室やイベントなどを開催し、栄養・食生活に関する普及啓発を行います。				
過去5年間の 主な活動指標 (事業実績)		令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	
	食育パネル展での 情報提供数(枚)	-	551	551	延656	延557	
	ソラカフェ等での 情報提供人数(人)	99	3,102	3,102	延120	-	
	浦安新聞発行部数 (部)	4,084	-	-	59,570	59,570	
実施状況		やや下回っている					
取り組み内容		食育パネル展を6月・11月に実施、食に関する知識の普及啓発を行いました。 コミュニティ誌にて「朝ごはん」「減塩」「女性の健康週間」についての記事を掲載しました。					
現状分析		令和5年度では、ソラカフェなどでの情報提供は行えていませんが、食育パネル展での情報提供や浦安新聞掲載での知識普及を行いました。様々な年代のより多くの人に普及ができるよう、中央図書館など人の目に触れる機会の多い場所で食育パネル展を行うなどの工夫が必要です。					
今後の方向性		継続					
令和6年度以降の取り組み内容		食育パネル展を実施、食に関する知識の普及啓発を行います。 コミュニティ誌にて「朝ごはん」についての記事を掲載します。					
令和12年度に向けた取り組み目標		食育パネル展を実施、食に関する知識の普及啓発を行います。 コミュニティ誌にて「朝ごはん」についての記事を掲載します。					

④「青年期」における健康づくり

番号	事業名	健康増進課	事業内容				
2	【再掲】 健康推進員育成事業		子どもへの食育劇等を通して、親も含めた食育の普及・啓発を行います。				
過去5年間の 主な活動指標 (事業実績)		令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	
	カルシウムチェック (人)	251	—	—	276	144	
	出前体操普及 (人)	—	—	—	18	10	
	下肢筋力測定 (人)	—	—	—	220	103	
	手洗い普及 (人)	—	—	—	163	—	
	(食育劇+キッズ体 操)出前講座 (人)	728	—	—	431	635	
	健康情報提供	—	154	156	—	—	
実施状況		予定通り					
取り組み内容		幅広い世代を対象とした、食に関する知識の普及を行いました。					
現状分析		カルシウムチェックや下肢筋力測定を通し、食に関する知識を得る機会となっています。行政がかかりづらい世代でもあり、開催場所の変更を行うなどより多くの市民が参加できるような工夫を行う必要があります。					
今後の方向性		継続					
令和6年度以降の取り組み内容		幅広い世代を対象とした、食に関する知識の普及を行います。					
令和12年度に向けた取り組み目標		幅広い世代を対象とした、食に関する知識の普及を行います。					

④「青年期」における健康づくり

番号	事業名	健康増進課	事業内容				
3	【再掲】 健康相談		保健師・栄養士・歯科衛生士による健康相談を行います。				
過去5年間の 主な活動指標 (事業実績)	健康相談者数 (人)	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	
		218	305	203	369	337	
実施状況	予定通り						
取り組み内容	概ね20歳以上の市民を対象に、保健師・栄養士・歯科衛生士が健康に関する個別相談を行いました。						
現状分析	こころの悩みに関する相談が多いため、正しい知識の収集や普及啓発をしていくこと、また、連携していく社会資源とのつながりを増やしていくことが必要だと考えます。						
今後の方向性	継続						
令和6年度以降の取り組み内容	市民一人ひとりが主体的に健康づくりに取り組めるように、自分の生活習慣を振り返り、生活を見直すきっかけづくりを行います。						
令和12年度に向けた取り組み目標	市民一人ひとりが主体的に健康づくりに取り組めるように、自分の生活習慣を振り返り、生活を見直すきっかけづくりを行います。						

④「青年期」における健康づくり

番号	事業名	健康増進課	事業内容				
4	子宮がん検診		女性特有がんに関する正しい知識の普及啓発・がんの早期発見を行います。				
過去5年間の 主な活動指標 (事業実績)	子宮頸がん検診受 診率(%)	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	
		25.8	23.9	25.7	26.3	26.2	
実施状況	予定通り						
取り組み内容	がんの早期発見の推進し、がん死亡率減少を目的に子宮頸がん検診を実施しました。						
現状分析	女性特有がんの検診機会の確保や、効果的な周知方法・未受診者勧奨に取り組むことで、正しい知識の普及及び早期発見につながりました。令和5年度からは自己負担金の徴収を開始したことに伴い、今まで以上に検診の必要性を周知する必要があります。また、引き続き職域との連携方法について模索する必要があります。						
今後の方向性	継続						
令和6年度以降の取り組み内容	①検診の必要性を周知し、受診者数増加に努める必要があります。 ②受診率向に向け、新たな啓発媒体を模索しながら検診普及に努めます。						
令和12年度に向けた取り組み目標	検診機会の十分な確保と、がん検診受診の必要性が「自分事」になるような効果的な周知方法や未受診者勧奨に取り組むとともに、受診者の増加を目指し、検診普及に努めていきます。 子宮がん検診受診率						

④「青年期」における健康づくり

番号	事業名	健康増進課	事業内容				
5	乳がん検診		女性特有がんに関する正しい知識の普及啓発・がんの早期発見を行います。				
過去5年間の 主な活動指標 (事業実績)	乳がん検診受診率 (%)	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	
		19.3	16.4	16.8	17.7	18.5	
実施状況		予定通り					
取り組み内容		①がんの早期発見の推進し、がん死亡率減少を目的に乳がん検診を実施しました。 ②受診しやすい環境を整備する取り組みの一環として、市内5か所にて検診車を用いた乳がん検診を実施しました。					
現状分析		女性特有がんの検診機会の確保や、効果的な周知方法・未受診者勧奨に取り組むことで、正しい知識の普及及び早期発見につながりました。令和5年度からは自己負担金の徴収を開始したことに伴い、今まで以上に検診の必要性を周知する必要があります。また、引き続き職域との連携方法について模索する必要があります。					
今後の方向性		継続					
令和6年度以降の取り組み内容		①検診の必要性を周知し、受診者数増加に努める必要があります。 ②受診率向上に向け、新たな啓発媒体を模索しながら検診普及に努めます。					
令和12年度に向けた取り組み目標		検診機会の十分な確保と、がん検診受診の必要性が「自分事」になるような効果的な周知方法や未受診者勧奨に取り組むとともに、受診者の増加を目指し、検診普及に努めていきます。乳がん検診受診率					

④「青年期」における健康づくり

番号	事業名	市民スポーツ課	事業内容				
6	【再掲】 浦安スポーツフェア		市民が気軽にスポーツに親しみ、スポーツに対する意識の向上を図るためのスポーツイベントを実施します。				
過去5年間の 主な活動指標 (事業実績)	イベント参加者数 (人)	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	
		-	3,622	-	11,359	11,444	
実施状況		予定通り					
取り組み内容		各種スポーツ体験、市内トップスポーツチームとの連携事業など、市民が気軽にスポーツに親しめるよう開催しました。 前回に引き続き、民間のノウハウや専門性を活かし、より良いスポーツイベントとするため、業者へ業務委託しての開催をしました。					
現状分析		業務委託をしたことで、民間のノウハウや専門性を活かすことができ、スポーツ体験種目を新規追加することや、イベント中の大きな事故・怪我が発生することなく、開催することができました。 今後は、スポーツ体験種目やイベント周知方法を検討し、「する」スポーツの機会をより多くの市民に提供できるよう開催していきます。					
今後の方向性		継続					
令和6年度以降の取り組み内容		引き続き、(一社)浦安市スポーツ協会に業務委託をすることで、民間のノウハウを活用し、課題解決に取り組みながら、スポーツイベントを開催していきます。					
令和12年度に向けた取り組み目標		幅広い年代の方に参加いただけるよう内容を検討し、参加者約12,000人を目指します。					

2 ライフステージサイクルに応じた取り組み

(5) 「壮年期」における健康づくり

○第2次（中間改訂版）P.93～97参照、○第3次 P.○～○参照

番号	事業名	担当課	第2次	第3次
1	【再掲】健康相談	健康増進課	A	継続
2	【再掲】禁煙相談	健康増進課	A	継続
3	【再掲】食と健康を考える事業	健康増進課	B	継続
4	【再掲】健康推進員育成事業	健康増進課	B	継続
5	【再掲】骨の健康チェック(骨密度測定)	健康増進課	A	継続
6	【再掲】健康手帳交付事業	健康増進課	A	その他
7	【再掲】各種がん検診	健康増進課	A	継続
8	【再掲】がん検診推進事業	健康増進課	A	継続
9	【再掲】特定健康診査・特定保健指導	国保年金課	A	継続
10	【再掲】糖尿病性腎症重症化予防	国保年金課	A	継続
11	【再掲】いのちとこころの支援事業	健康増進課	A	継続
12	【再掲】地域活動振興事務	地域振興課	A	継続

⑤「壮年期」における健康づくり

番号	事業名	健康増進課	事業内容				
1	【再掲】 健康相談		保健師、栄養士、歯科衛生士による健康相談を行います。				
過去 5 年間の 主な活動指標 (事業実績)	健康相談者数 (人)	令和元年	令和 2 年	令和 3 年	令和 4 年	令和 5 年	
		218	305	203	341	337	
実施状況		予定通り					
取り組み内容		概ね 20 歳以上の市民を対象に、保健師・栄養士・歯科衛生士が健康に関する個別相談を行いました。					
現状分析		こころの悩みに関する相談が多いため、正しい知識の収集や普及啓発していくこと、また連携していく社会資源とのつながりを増やしていくことの必要性があります。					
今後の方向性		継続					
令和 6 年度以降の取り組み内容		市民一人ひとりが主体的に健康づくりに取り組めるように、自分の生活習慣を振り返り、生活を見直すきっかけづくりを行います。					
令和 12 年度に向けた取り組み目標		市民一人ひとりが主体的に健康づくりに取り組めるように、自分の生活習慣を振り返り、生活を見直すきっかけづくりを行います。					

⑤「壮年期」における健康づくり

番号	事業名	健康増進課	事業内容				
2	【再掲】 禁煙相談		禁煙を希望する方への禁煙指導や情報提供等を行います。				
過去 5 年間の 主な活動指標 (事業実績)		令和元年	令和 2 年	令和 3 年	令和 4 年	令和 5 年	
	受動喫煙対策への 対応(件)	—	—	—	10	5	
	受動喫煙防止パネ ル展開催(回)	—	—	—	1	1	
	個別禁煙相談 (人)	5	3	3	0	1	
実施状況		予定通り					
取り組み内容		禁煙を希望する市民に対し、禁煙指導の個別指導及び禁煙外来等の情報提供を行うことで、たばこをやめたい人が禁煙できるよう支援しました。また、様々な媒体を通し、受動喫煙の知識を普及に努めました。					
現状分析		健康増進法が改正されたことにより、受動喫煙の機会を有する割合が減少しました。たばこをやめたい人が禁煙できるよう後押しが必要と考えます。					
今後の方向性		継続					
令和 6 年度以降の取り組み内容		禁煙を希望する方への禁煙指導や情報提供等を行います。					
令和 12 年度に向けた取り組み目標		禁煙を希望する方への禁煙指導や情報提供等と望まない受動喫煙の防止策を検討します。					

⑤ 「壮年期」における健康づくり

番号	事業名	健康増進課	事業内容				
3	【再掲】 食と健康を考える事業		教室やイベントなどを開催し、栄養・食生活に関する普及啓発を行います。				
過去5年間の 主な活動指標 (事業実績)		令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	
	食育パネル展での 情報提供数(枚)	—	551	551	延656	延557	
	ソラカフェ等での 情報提供人数(人)	99	3,102	3,102	延120	—	
	浦安新聞発行部数 (部)	4,084	—	—	59,570	59,570	
実施状況	やや下回っている						
取り組み内容	食育パネル展を6月・11月に実施、食に関する知識の普及啓発を行いました。 コミュニティ誌にて「朝ごはん」「減塩」「女性の健康週間」についての記事を掲載しました。						
現状分析	令和5年度では、ソラカフェなどでの情報提供は行えていませんが、食育パネル展での情報提供や浦安新聞掲載での知識普及を行いました。 様々な年代のより多くの人に普及ができるよう、中央図書館など人の目に触れる機会の多い場所で食育パネル展を行うなどの工夫が必要です。						
今後の方向性	継続						
令和6年度以降の取り組み内容	食育パネル展を実施、食に関する知識の普及啓発を行います。 コミュニティ誌にて「朝ごはん」についての記事を掲載します。						
令和12年度に向けた取り組み目標	食育パネル展を実施、食に関する知識の普及啓発を行います。 コミュニティ誌にて「朝ごはん」についての記事を掲載します。						

⑤「壮年期」における健康づくり

番号	事業名	健康増進課	事業内容				
4	【再掲】 健康推進員育成事業		健康づくりの普及を行う市民を育成し、保健師や栄養士と連携をとりながら、講座やイベントなどの地域活動を行います。				
過去5年間の 主な活動指標 (事業実績)		令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	
	食育劇出前講座 (人)	728	0	0	431	635	
	カルシウムチェック (人)	—	—	128	276	144	
	手洗い普及の実施	—	実施	実施	実施	実施	
	下肢筋力測定 (人)	—	—	—	220	103	
実施状況	やや下回っている						
取り組み内容	幅広い世代を対象とした、食に関する知識の普及を行いました。						
現状分析	カルシウムチェックや下肢筋力測定に関しては、令和4年度と比較して減少してしまっていることから、開催場所の変更を行うなどより多くの市民が参加できるような工夫を行う必要があります。一方で、食育劇に関しては、参加人数も増加し、精力的に参加ができているため、今後も継続して行っていく予定です。						
今後の方向性	継続						
令和6年度以降の取り組み内容	幅広い世代を対象とした、食に関する知識の普及を行います。						
令和12年度に向けた取り組み目標	幅広い世代を対象とした、食に関する知識の普及を行います。						

⑤ 「壮年期」における健康づくり

番号	事業名	健康増進課	事業内容				
5	【再掲】 骨の健康チェック (骨密度測定)		骨密度測定、結果説明・健康相談・栄養相談を行います。				
過去5年間の 主な活動指標 (事業実績)		令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	
	単独実施(人)	700 (12回)	217 (8回)	293 (10回)	310 (11回)	396 (12回)	
	乳がん超音波検診 同時実施(人)	2,820 (46回)	2,455 (45回)	2,694 (43回)	2,575 (41回)	2,405 (41回)	
	出前講座等(人)	373 (13回)	86 (2回)	77 (5回)	122 (6回)	30 (2回)	
実施状況		予定通り					
取り組み内容		希望する20歳以上の幅広い年齢層を対象に、骨密度測定を実施するとともに、健康相談、栄養相談、カルシウムチェックを実施し、骨粗しょう症予防に関する健康づくりを図りました。					
現状分析		この事業を通し、幅広い年齢層に対し、骨粗しょう症予防に対する、健康づくりを推進することができました。					
今後の方向性		継続					
令和6年度以降の取り組み内容		若い年代や健康無関心層へもアプローチをし、骨密度測定や健康相談、栄養相談の機会を作り、骨粗しょう症予防の推進を図ります。					
令和12年度に向けた取り組み目標		骨の健康チェック300人、骨密度測定2,000人					

⑤「壮年期」における健康づくり

番号	事業名	健康増進課	事業内容				
6	【再掲】 健康手帳交付事業		健(検)診や健康相談・教室の参加者へ発行を通して、健康管理を促します。				
過去5年間の 主な活動指標 (事業実績)	健康手帳発行数 (冊)	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	
		7,283	5,623	6,165	5,929	4,853	
実施状況	予定通り						
取り組み内容	健(検)診結果等の記録ができ、市民の自主的な健康管理・健康づくりを支援する「健康手帳」を交付しました。また令和5年度より健(検)診結果等の記録ができる様式のデータを市ホームページからダウンロードできるよう整備しました。						
現状分析	手帳の電子化・自主的な管理を推し進めていく必要があります。						
今後の方向性	その他						
令和6年度以降の取り組み内容	手帳の電子化・自主的な管理を推し進めていくため、PHRの活用等についても検討していきます。						
令和12年度に向けた取り組み目標	手帳の電子化・自主的な管理を推し進めていきます。						

⑤「壮年期」における健康づくり

番号	事業名	健康増進課	事業内容				
7	【再掲】 各種がん検診		胃がん検診、子宮がん検診、肺がん検診、乳がん検診、大腸がん検診、前立腺がん検診、肝炎ウイルス検診を行います。				
過去 5 年間の 主な活動指標 (事業実績)		令和元年	令和 2 年	令和 3 年	令和 4 年	令和 5 年	
	胃がん検診受診率 (%)	10.3	8.3	10.9	10.2	10.3	
	子宮がん検診受診率 (%)	25.8	23.9	25.7	26.3	26.2	
	肺がん検診受診率 (%)	10.7	12.3	9.9	9.9	10.4	
	乳がん検診受診率 (%)	19.3	16.4	16.8	17.7	18.5	
	大腸がん検診受診率 (%)	10.4	11.9	9.6	9.6	10.1	
実施状況	予定通り						
取り組み内容	がん検診の機会の確保や、がん検診受診の必要性が「自分事」になるような効果的な周知方法や未受診者勧奨に取り組みました。						
現状分析	検診受診につながり、がんの早期発見を推進し、がんによる死亡率の減少を目的に各種がん検診を実施しました。						
今後の方向性	継続						
令和 6 年度以降の取り組み内容	市民の利便性を高めるために、検診の機会を確保します。また、検診の必要性を市民へ理解してもらい受診してもらえるよう、啓発媒体を模索しながら検診普及に努めます。						
令和 12 年度に向けた取り組み目標	検診機会の十分な確保と、がん検診受診の必要性が「自分事」になるような効果的な周知方法や未受診者勧奨に取り組むとともに、受診者の増加を目指し、検診普及に努めていきます。						

⑤「壮年期」における健康づくり

番号	事業名	健康増進課	事業内容				
8	【再掲】 がん検診推進事業		各種がん検診の精度(検診受診率及び精密検査受診率の向上、適正な実施方法等)を適切に管理するとともに、効果的な受診勧奨を行います。				
過去5年間の 主な活動指標 (事業実績)	個別受診勧奨 (人)	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	
		115,281	117,249	117,770	118,029	119,212	
実施状況		予定通り					
取り組み内容		各種がん検診の精度を適切に管理するとともに、受診勧奨を実施しました。					
現状分析		各種がん検診の精度を適切に管理することができ、受診勧奨を実施したことにより、検診受診につながったと考えます。					
今後の方向性		継続					
令和6年度以降の取り組み内容		引き続き、各種がん検診の精度を適切に管理するとともに、がん検診受診の必要性が「自分事」になるような効果的な周知をし、受診者数増加に努めます。					
令和12年度に向けた取り組み目標		各種がん検診の精度を適切に管理するとともに、受診勧奨を実施します。					

⑤「壮年期」における健康づくり

番号	事業名	国保年金課	事業内容				
9	【再掲】 特定健康診査・特定保健指導		40歳以上の国民健康保険被保険者に対する健康診査を実施します。 内容:身体測定・血液検査・尿検査 (基準該当者あるいは医師の判断により、貧血検査・心電図検査・眼底検査を実施します。)				
過去5年間の 主な活動指標 (事業実績)	特定健診受診率 (%)	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	
		40.0	34.8	39.0	39.5	43.1	
	特定保健指導実施率(%)	11.8	11.5	16.3	16.2	15.4	
実施状況		予定通り					
取り組み内容		メタボリックシンドロームをはじめとする生活習慣病の早期発見、予防のために特定健康診査を実施しました。未受診者に対しては、人工知能を活用したデータ分析に基づき、勧奨対象者の特性に応じた通知物による受診勧奨を実施しました。また健診結果、生活習慣病のリスクが高く、生活習慣を改善することで予防効果が期待できると判断した人に対して特定保健指導を実施しました。					
現状分析		未受診者に対して効果的な受診勧奨を実施することで、受診率の向上につながりました。メタボリックシンドロームをはじめとする生活習慣病の早期発見、予防を図ることができたと考えます。					
今後の方向性		継続					
令和6年度以降の取り組み内容		同上					
令和12年度に向けた取り組み目標		特定健診受診率と特定保健指導実施率の増加、メタボリックシンドローム該当者及び予備軍割合の減少(浦安市国民健康保険第3期データヘルス計画)					

⑤「壮年期」における健康づくり

番号	事業名	国保年金課	事業内容				
10	【再掲】 糖尿病性腎症重症化予防		国民健康保険被保険者の各年度対象者へ、専門職(保健師・栄養士)より保健指導(通知・電話・面接・訪問)を実施します。				
過去5年間の 主な活動指標 (事業実績)	保健指導の実施率(%) ※2型糖尿病未治療者 で基準に該当する者	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年 ※	令和5年 ※	
	保健指導の実施率(%) ※健診未受診かつ治療 中断者 保健指導を実施した者 から人工透析新規認定 者数(人)	100	0	94.7	56.3	33.3	
実施状況	予定通り						
取り組み内容	国民健康保険被保険者の各年度対象者へ、専門職(保健師・栄養士)より保健指導(通知・電話・面接・訪問)の実施をしました。						
現状分析	専門職により糖尿病の保健指導を実施することで、治療につながりました。また保健指導を実施した者から人工透析へ移行する者は0人と、重症化予防が図ることができました。						
今後の方向性	継続						
令和6年度以降の取り組み内容	保健指導の対象者を広げていくため、かかりつけ医や医師会と連携し、国民健康保険被保険者の各年度対象者へ、専門職(保健師・栄養士)より保健指導(通知・電話・面接・訪問)の実施をします。						
令和12年度に向けた取り組み目標	新規人工透析患者数維持受診勧奨対象者のうち医療機関受診割合の増加50%、HbA1c6.5%以上の者の割合の減少 (浦安市国民健康保険第3期データヘルス計画)						

⑤ 「壮年期」における健康づくり

番号	事業名	健康増進課	事業内容				
11	【再掲】 いのちとこころの支援事業		人と人とのつながりを目指した庁内外のネットワークづくりと、困難を抱えた市民を支援につなぐためのゲートキーパーの養成や相談窓口の周知などを行います。				
過去5年間の 主な活動指標 (事業実績)		令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	
	協議会回数および参加人数	3回 82人	2回 54人	2回 47人	2回 48人	協議会の廃止に伴い、実務者会議、協議会開催なし	
	実務者会議回数および参加者数	1回 38人	1回 14人	1回 16人	1回 18人	3回、73人 他浦安市立小中校教職員	
	研修会回数および参加者数	1回 74人	1回 51人	1回 20人	1回 26人	1回 37人	
	支援者研修会回数および参加者数	—	—	1回 25人	1回 27人	1回 34人	
	ゲートキーパー養成講座回数および参加者数	3回 107人	4回 71人	3回 42人	3回 95人	3回 73人	
	相談先一覧配布部数(部)	28,000	16,770	21,000	12,000	19,130	
実施状況	予定通り						
取り組み内容	いのちとこころの支援者研修会やゲートキーパー養成講座、つながりを目指したつなぐ・つながる会兼市民向け研修会を開催しました。また、相談窓口一覧を配布したり、相談先ホームページを修正したりしました。						
現状分析	令和5年7月より、いのちとこころの支援対策協議会は、健康うらやす21策定委員会に包含され廃止となりました。また、令和5年度改定の自殺大綱には、ゲートキーパーの育成や、自殺率の高い若年層に対する支援について対策の推進を強化することが挙げられています。市でも、行政とつながりにくい、若年層や子育て世代、働き世代の自殺率が高いため、今後も該当世代の自殺対策について全庁的に継続して取り組む課題であると考えます。						
今後の方向性	継続						
令和6年度以降の取り組み内容	引き続き相談しやすい体制づくりや、いのちとこころの支援を普及啓発していくことで、見守り、つながることのできる職員や市民を醸成していきます。また、子ども・若者対策として、学校関係とも連携していけるよう取り組みます。						
令和12年度に向けた取り組み目標	引き続き相談しやすい体制づくりや、いのちとこころの支援を普及啓発していくことで、見守り、つながることのできる職員や市民を醸成していきます。また、子ども・若者対策として、学校関係とも連携していけるよう取り組みます。						

⑤ 「壮年期」における健康づくり

番号	事業名	地域振興課	事業内容				
12	【再掲】 地域活動振興事務 (浦安市自治会・自治会連合会運営 費補助金)		各自治会において開催される、自治会まつりやイベントを通じ、地域住民の連帯を深め、心のふれあう明るく住みよい地域社会とします。				
過去 5 年間の 主な活動指標 (事業実績)		令和元年	令和 2 年	令和 3 年	令和 4 年	令和 5 年	
	自治会交付決定額 (円)	36,922,743 (82 自治会)	25,954,235 (77 自治会)	22,199,294 (78 自治会)	23,801,057 (77 自治会)	29,531,135 (80 自治会)	
	自治会連合会運営 費補助金交付確定 額(円)	5,000,000	0	0	2,626,354	3,030,206	
実施状況	予定通り						
取り組み内容	自治会で開催される、自治会まつりやイベントを通じて、地域コミュニティを促進し、誰もが心身ともに健やかに生活できる地域社会にしました。						
現状分析	自治会で開催される、自治会まつりやイベントを通じて、地域コミュニティを促進することができます。						
今後の方向性	継続						
令和 6 年度以降の取り組み内容	引き続き自治会まつりやイベントを通じて、地域コミュニティを促進します。						
令和 12 年度に向けた取り組み目標	地域コミュニティ活性化を推進し、地域住民同士のつながり強化を目指します。						

② ライフステージサイクルに応じた取り組み

(6) 「高齢期」における健康づくり

○第2次(中間改訂版) P.98~101参照、○第3次 P.○~○参照

番号	事業名	担当課	第2次	第3次
1	地域包括ケアシステム推進イベント	高齢者包括支援課	A	継続
2	シルバー人材センター	高齢者福祉課	S	継続
3	老人クラブ	高齢者福祉課	A	継続
4	老人福祉センター(Uセンター)	高齢者福祉課	S	継続
5	ふれあいサロン	社会福祉協議会	(調査外)	
6	【再掲】後期高齢者健康診査	健康増進課	A	継続
7	【再掲】介護予防推進協働事業	高齢者包括支援課	A	継続
8	介護予防普及啓発事業	高齢者包括支援課	A	継続
9	【再掲】短期集中予防サービス事業	高齢者包括支援課	A	継続
10	地域リハビリテーション活動支援事業	高齢者包括支援課	A	継続
11	地域包括支援センター運営事業	高齢者包括支援課	A	継続
12	給食サービス	高齢者福祉課	A	継続
13	認知症サポーター養成講座	高齢者包括支援課	A	継続
14	認知症初期集中支援事業	高齢者包括支援課	A	継続

⑥「高齢期」における健康づくり

番号	事業名	高齢者包括支援課	事業内容				
1	地域包括ケアシステム推進イベント		<ul style="list-style-type: none"> ・講演会を実施します。 ・地域包括ケアシステムに関連する団体の活動紹介や各種体験会を実施します。 				
過去5年間の 主な活動指標 (事業実績)		令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	
	講演会	中止	中止	中止	—	—	
	パネル展	—	—	—	実施	実施	
	体験会参加者数 (人)	—	—	—	104	69	
実施状況		その他					
取り組み内容		講演会は新型コロナウイルス感染症により中止がつづき、代わりに市役所市民ホールでのパネル展という形式で実施し、介護予防の情報の提供、高齢期の市民を通いの場の紹介に焦点を当て事業を行うことが出来ました。また、体力測定・スクエアステップエクササイズの体験会を2日間開催しました。					
現状分析		パネル展示のみではなく体力測定会等のイベントを実施したことで、壮年期から高齢前期の方の介護予防意識向上につながりました。今後も引き続き、体験型のイベントも交えた形で実施していきます。					
今後の方向性		継続					
令和6年度以降の取り組み内容		継続して実施					
令和12年度に向けた取り組み目標		高齢者が自らの健康を維持するための体力づくりや介護予防、認知症予防の仕組みづくりに努めます。壮年期から高齢前期の方にも興味を持っていただける内容を検討し、年1回程度実施します。					

⑥ 「高齢期」における健康づくり

番号	事業名	高齢者福祉課	事業内容				
2	シルバー人材センター		「自主・自立・共働・共助」を理念に、高齢者の知識・経験・技能等を活かした就業の紹介及び確保を行います。				
過去 5 年間の 主な活動指標 (事業実績)	会員数(人)	令和元年	令和 2 年	令和 3 年	令和 4 年	令和 5 年	
		362	339	315	305	308	
実施状況		予定以上					
取り組み内容		新規会員の獲得や就業先の開拓のために、公共施設やおさんぽバスへのポスター掲示、新聞折り込み、冊子への広告掲載、市民まつりへの参加を行い、センターの PR 活動に努めた。また、入会説明会を年間 24 回開催しました。 会員の安全就業や健康維持、適正な就業状態の確保を目的として就業先の巡回や啓発を行いました。					
現状分析		企業等における定年延長や再雇用の普及により、シルバー世代の働き方の多様化がみられ、センターへの新規入会者の高年齢化が進んでいます。また、会員の希望職種とセンターに依頼される職種とのアンマッチがあることなど、シルバー事業を取り巻く環境は厳しい状況にあります。会員数と就業率を維持していくためには、地域の信頼を得て、新規就業先の開拓や会員の意識改革に取り組んでいくことが必要です。					
今後の方向性		継続					
令和 6 年度以降の取り組み内容		新たな会員の加入促進のための PR 活動の強化、安全就業への取り組みの強化、新規就業先の開拓およびワークシェアの推進による未就業会員の解消に取り組んでいきます。					
令和 12 年度に向けた取り組み目標		高齢者にふさわしい就業を通じて社会参加することにより、生きがいを得て地域社会に貢献することを目標に運営していきます。 目標会員数:499 人					

⑥「高齢期」における健康づくり

番号	事業名	高齢者福祉課	事業内容				
3	老人クラブ		浦安市老人クラブ連合会は、各種スポーツ大会、芸能発表大会、囲碁・将棋大会、支え合い研修、地域清掃等の社会奉仕活動、地域医療セミナー、連合大会など様々な事業を行い、単位老人クラブは、月例会や、連合会主催の大会参加に向けた様々なサークル活動などを行います。				
過去5年間の 主な活動指標 (事業実績)	会員数(人)	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	
		3,398	3,350	3,209	3,019	3,065	
実施状況		予定通り					
取り組み内容		連合会においては、計画したほぼすべての事業を実施し、三世代eスポーツ大会の実施や新たな事業も積極的に取り入れ、健康増進・会員増強に向けた活動を行っています。 各単位老人クラブにおいても、積極的に事業を実施しており、新規事業や会員増強活動を活発に行っています。					
現状分析		コロナ禍の影響により、会員数の減少や活動自粛となっていたところ、徐々に活動を再開し、会員数の増加も見られました。高齢者の孤立化やひきこもりを防ぐことにつながっていると考えます。 現状の課題として、全国的に会員の高齢化と役員の担い手不足により、今後の活動継続に懸念があります。新規事業や若手会員獲得に向けて検討を続けていきます。					
今後の方向性		継続					
令和6年度以降の取り組み内容		各種スポーツ大会、芸能発表大会、囲碁・将棋大会、支え合い研修、地域清掃等の社会奉仕活動など様々な事業を行い、単位老人クラブは、月例会や、連合会主催の大会参加に向けた様々なサークル活動などを行います。					
令和12年度に向けた取り組み目標		各種事業を通して介護予防、健康・生きがいづくり、地域貢献に取り組みます。会員数 3,100人					

⑥「高齢期」における健康づくり

番号	事業名	高齢者福祉課	事業内容				
4	老人福祉センター (Uセンター)		健康で明るい生活を送ることを目的に各種相談や交流活動プログラムを行います。				
過去5年間の 主な活動指標 (事業実績)	延利用者数(人)	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	
		155,097	39,389	66,622	117,129	134,647	
実施状況	予定以上						
取り組み内容	新型コロナウイルスの影響による事業の制限はあったが、休館することなく運営しました。 また、新たに介護予防関係の講座を高齢者包括支援課や徳寺大学などと協力して実施しました。						
現状分析	コロナ禍の影響により、減少していた来館者数が増加傾向にありますが、コロナ禍以前と比べると減少しています。しかし新規登録者数が令和4年・5年ともに令和元年以降より増加しています。おり、高齢者の孤立化やひきこもり防止、健康維持等につながっていると考えます。						
今後の方向性	継続						
令和6年度以降の取り組み内容	Uセンター祭りや認知症カフェなどを通じて地域交流を行い、講座やサークル活動などを通して高齢者の健康で明るい生活を支援していきます。						
令和12年度に向けた取り組み目標	一日平均利用者数600人を目標として、高齢者が健康で生きがいのある生活を営めるために、介護要望関連の講座や利用者のニーズに合った講座やサークルの運営を行います。						

⑥「高齢期」における健康づくり

番号	事業名	社会福祉協議会	事業内容				
5	ふれあいサロン		気軽に話をしたり、茶話会、創作活動、健康体操など、情報交換や趣味活動を通じて、地域の中での居場所づくりや仲間づくりができる場を提供します。				
過去5年間の 主な活動指標 (事業実績)		令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	
	サロンの回数 (支部社協)						
	サロンの回数 (ぽっかぽか)						
	サロンの参加者数 (ぽっかぽか)						
実施状況							
取り組み内容							
現状分析							
今後の方向性							
令和6年度以降の取り組み内容							
令和12年度に向けた取り組み目標							

⑥「高齢期」における健康づくり

番号	事業名	健康増進課	事業内容				
6	【再掲】 後期高齢者健康診査		千葉県後期高齢者医療広域連合の被保険者に対する健康診査 内容:身体測定・血液検査・尿検査 (基準該当者あるいは医師の判断により、貧血検査・心電図検査・眼底検査を実施)				
過去5年間の 主な活動指標 (事業実績)	受診率(%)	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	
		46.2	41.0	43.4	43.5	43.8	
実施状況	予定通り						
取り組み内容	浦安市医師会・市川市医師会へ委託し、高齢者の特性を踏まえた健康状態を総合的に把握し、糖尿病等の生活習慣病の重症化やフレイルのリスクのある者をスクリーニングすると共に、受診者に対して医療機関への受診勧奨を行い、保有する糖尿病等の生活習慣病のコントロール不良者やフレイル該当者またはその予備軍を減らすことを目的に実施しました。						
現状分析	浦安市は、第2期データヘルス計画の目標受診率である41.8%を上回っている43.8%のため、高齢者の健康の維持と医療費の削減につながっていると考えます。今後、後期高齢者が増えていくと予想されるなかで、効果的な受診勧奨が必要不可欠です。						
今後の方向性	継続						
令和6年度以降の取り組み内容	浦安市医師会・市川市医師会へ委託し、高齢者の特性を踏まえた健康状態を総合的に把握し、糖尿病等の生活習慣病の重症化やフレイルのリスクのある者をスクリーニングすると共に、受診者に対して医療機関への受診勧奨を行い、保有する糖尿病等の生活習慣病のコントロール不良者やフレイル該当者またはその予備軍を減らすことを目的に実施します。						
令和12年度に向けた取り組み目標	後期高齢者健診の受診勧奨をすすめ、健康の維持と医療費の削減に努めます。受診率40.0% ※第3期データヘルス計画						

⑥ 「高齢期」における健康づくり

番号	事業名	高齢者包括支援課	事業内容				
7	【再掲】 介護予防推進協働事業		地域の高齢者が自ら活動に参加し、各種介護予防教室や介護予防に関する活動の普及・啓発事業を実施します。また、地域の高齢者が日常生活の中で継続して参加できるような場や機会を創出し、地域住民の主体的な介護予防の活動の育成・支援を行うとともに諸団体との連携体制の構築を行います。				
過去5年間の 主な活動指標 (事業実績)	介護予防アカデミア参加者数(延)	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	
		27,977	7,477	9,584	21,201	21,547	
実施状況	予定通り						
取り組み内容	介護予防リーダー養成講座修了生を中心に組織された市民団体「浦安介護予防アカデミア」と行政が連携を図り、8つの班(体操、ウォーキング、スクエアステップ、クッキング、吹き矢、脳トレ、傾聴、総務)で介護予防の教室及び出前講座等を行い、介護予防を推進しました。						
現状分析	新型コロナウイルス感染症の位置づけが5類に移行され、活動が新型コロナウイルス感染症拡大前に戻りました。 一方で、浦安介護予防アカデミアの会員の高齢化や会員が増えない課題があり、アカデミアの活動などを市民に周知し、担い手不足の問題等の改善への支援を行う必要があります。						
今後の方向性	継続						
令和6年度以降の取り組み内容	介護予防活動の地域展開を目指して、介護予防教室などを実施している浦安介護予防アカデミアの活動を支援し、浦安介護予防アカデミアとともに介護予防教室や介護予防の普及啓発を実施していきます。						
令和12年度に向けた取り組み目標	高齢者が住み慣れた地域でいきいきと生活できるよう、浦安介護予防アカデミアによる介護予防の教室及び出前講座を実施します。延べ参加者数 22,000人						

⑥「高齢期」における健康づくり

番号	事業名	高齢者包括支援課	事業内容				
8	介護予防普及啓発事業		地域において自主的な介護予防に資する活動が広く実施され、高齢者が積極的にこれら活動に参加し、介護予防に向けた取り組みを実施する地域社会の構築を目的として、介護予防に関する知識の普及啓発を行います。また、講演会や出前講座を実施し、高齢期の健康づくりの支援を行います。				
過去5年間の 主な活動指標 (事業実績)			令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
	口腔機能向上事業 開催回数(回) 参加者数(人)		10 延 205	6 延 88	7 延 92	12 延 48	12 延 207
	低栄養予防教室 開催回数(回) 参加者数(人)		9 延 92	—	2 延 24	10 延 69	10 延 94
	出前講座開催回数 (回) 参加者数(人)		—	4 延 74	1 延 22	37 延 574	48 延 631
実施状況	予定通り						
取り組み内容	介護予防に関する知識を幅広く周知するため、各種介護予防教室や出前講座などにより介護予防普及啓発を行いました。また、介護予防のパンフレットを作成し教室等で配布しました。						
現状分析	介護予防教室への参加者が増加傾向にあり、高齢者の社会参加につながっています。今後は教室間での連携を図り、介護予防についての知識・技術を普及し支え手となる市民の養成を進めていく必要があります。						
今後の方向性	継続						
令和6年度以降の取り組み内容	継続して実施します。						
令和12年度に向けた取り組み目標	<ul style="list-style-type: none"> ・介護予防教室の運営を続けます。 ・高齢者の社会参加促進のため、地域につながっていない高齢者に対し介護予防に関する普及啓発を行います。 						

⑥「高齢期」における健康づくり

番号	事業名	高齢者包括支援課	事業内容				
9	【再掲】 短期集中予防サービス事業		要支援認定者または基本チェックリストにより総合事業対象者と判定した者に対して、リハビリテーション専門職等が、短期間集中的に生活行為を改善するためのプログラムを提供します。				
過去5年間の 主な活動指標 (事業実績)	通所型利用者数 (人)	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	
	訪問型利用者数 (人)	35	26	23	25	30	
		8	6	6	5	15	
実施状況	予定通り						
取り組み内容	基本チェックリストにより介護予防・日常生活支援総合事業対象者と判断した者、要支援者に、生活機能を向上させ、主体的に健康づくりや介護予防に取り組むことができることを目的に、リハビリテーション専門職等が行う運動器の機能向上プログラム等を短期間、訪問・通所で集中的に提供しました。						
現状分析	サービス利用者が増えないことが課題となっています。また、サービス終了後、その人らしい暮らしを継続していくために、利用者の趣味や興味を活かした地域活動へのつながりをサポートする体制整備を進めていく必要があります。						
今後の方向性	継続						
令和6年度以降の取り組み内容	地域包括支援センター等へ積極的に周知を図ります。また、リハビリ専門職等同行訪問や介護予防普及啓発事業等の中でサービスの対象となる方がいた場合は、利用を促していきます。						
令和12年度に向けた取り組み目標	サービス利用者の状態像を地域包括支援センター等と共有し、対象となる市民が確実にサービスを利用できるよう、体制整備を行います。また、サービス終了後のつながり先の整備を進めます。						

⑥「高齢期」における健康づくり

番号	事業名	高齢者包括支援課	事業内容				
10	地域リハビリテーション活動支援事業		リハビリテーション専門職が高齢者の有する能力及び改善の可能性を評価する等を地域ケア会議(自立支援会議)、サービス担当者会議に出席するほか、通所・訪問介護事業所職員や住民運営の通いの場の担い手への助言、支援等を通して実施し、リハビリテーション専門職の立場から介護予防の取組を総合的に展開します。				
過去5年間の 主な活動指標 (事業実績)			令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
	自立支援会議開催数(回)		47	31	45	48	12
	リハビリ専門職同行訪問回数(人)		-	-	-	実:15 延:16	実:10 延:10
	管理栄養士同行訪問回数(人)		-	-	-	実:3 延:4	実:2 延:2
	歯科衛生士同行訪問回数(人)		-	-	-	実:1 延:1	実:1 延:1
	通所介護事業所へのリハビリ専門職派遣(回)		-	-	-	10 (5ヶ所×2)	10 (5ヶ所×2)
	住民運営の通いの場等への関与(回)		-	-	-	10	2 (1ヶ所×2)
	地域包括支援センターへの事業説明会(ヶ所)		-	-	-	5	
	地域リハビリテーション研修会参加者数(人)		-	浦安はつらつ体操DVD作成	-	地域リハビリテーション研修会「高齢者が自分らしく暮らすことを実現するためにできること」:31	①ICF基礎研修会:42 ②地域リハビリテーション研修会「高齢者がいっしょでもいきいきと暮らすためにできること」:27
	実施状況			予定通り			
取り組み内容			地域における介護予防の取組を機能強化するために、地域包括支援センターと連携しながら、通所、訪問、地域ケア会議、サービス担当者会議、住民運営の通いの場等へのリハビリテーション専門職の関与を促進しました。				
現状分析			自立支援会議を通して、自立につながる支援方法について会議参加者で情報共有することで、地域における介護予防の取組強化につながっています。一方で地域の情報の共有はできているが地域課題が挙がりづらいです。				
今後の方向性			継続				
令和6年度以降の取り組み内容			リハビリテーションの視点の効率的な波及と地域課題発見を促すため、地域ケア会議(自立支援会議)の開催方法を変更します。介護事業所や通い委の場へリハビリ専門職を安定的に派遣できる体制づくりを行。				
令和12年度に向けた取り組み目標			浦安市リハビリテーション連絡会と協働し、地域に安定的にリハビリテーション専門職を派遣できる体制構築と後進教育制度の確立を図ります。				

⑥「高齢期」における健康づくり

番号	事業名	中央地域包括支援センター	事業内容				
11	地域包括支援センター運営事業 (旧総合相談事業)		地域住民の心身の保持及び生活の安定のために必要な援助を行うことにより、地域住民の保健医療の向上及び福祉の増進を包括的に支援することを目的として、包括的支援事業等を地域において一体的に実施します。				
過去5年間の 主な活動指標 (事業実績)		令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	
	地域活動 (回)	—	—	—	—	459	
	地域ケア会議 (回)	—	—	—	—	38 (個別地域 ケア会議、 ともづなネ ットワーク づくり会議)	
	介護支援専門員の 支援件数 (件)	—	—	—	—	延 473	
	介護予防ケアマネ ジメント件数 (件)	—	—	—	—	実 174 延 4,214	
	指定介護予防支援 件数 (件)	—	—	—	—	実 284 延 7,459	
	総合相談件数 (件)	延 13,128	延 14,213	延 17,348	延 17,037	実 4,043 延 17,800	
実施状況	予定通り						
取り組み内容	地域住民の保健・福祉・医療の向上、虐待防止、介護予防ケアマネジメントなどを総合的に行うことにより、地域住民の保健医療の向上及び福祉の向上を図りました。						
現状分析	<ul style="list-style-type: none"> ・今後の高齢化の状況にあわせ、地域包括支援センターの適正配置や担当圏域の見直しを実施していく必要があります。また、より身近な地域で気軽に相談できるよう、地域包括支援センターのサテライトを設置し、きめ細やかな相談支援体制の充実を図る必要があります。 ・複合化・複雑化した課題や制度の狭間で支援の手の届かない課題に対し、的確に対応することができる重層的・包括的な支援体制づくりに取り組む必要があります。 						
今後の方向性	継続						
令和6年度以降の取り組み内容	高齢者が住み慣れた地域で安心してその人らしい生活を継続していく事が出来るように支援を行います。						
令和12年度に向けた取り組み目標	<ul style="list-style-type: none"> ・より身近な地域で相談ができるよう、高齢化の状況に応じて地域包括支援センターを設置します。 ・日の出地域包括支援センター開所予定です。 						

⑥「高齢期」における健康づくり

番号	事業名	高齢者福祉課	事業内容				
12	給食サービス		週7回を限度に夕食を配食します。また、夕食を手渡しすることで安否の確認を行います。				
過去5年間の 主な活動指標 (事業実績)	延利用者人数 (人)		令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
	延配食数 (食)		1,824	1,820	2,030	2,063	1,804
			35,040	35,192	40,175	40,138	35,360
実施状況			予定通り				
取り組み内容			食事の調理が困難な高齢者に対して、栄養バランスのとれた調理済みの夕食を戸別に配食することで、高齢者の健康の保持と安否の確認を行いました。				
現状分析			手渡しでの配食により、高齢者の見守り強化につながっています。これまで新型コロナウイルス感染症拡大の影響から感染予防のため、退院時による一時的な利用の申し込み希望者が見られたり、コロナにより親族とも疎遠になる状況などで利用者が急増したが、新型コロナウイルス感染症の5類移行の影響か利用者が減少しています。				
今後の方向性			継続				
令和6年度以降の取り組み内容			食事の調理が困難な高齢者に対して、栄養バランスのとれた調理済みの夕食を戸別に配食することで、高齢者の健康の保持と安否の確認を行います。				
令和12年度に向けた取り組み目標			食事の調理が困難な高齢者に対して、栄養バランスのとれた調理済みの夕食を戸別に配食することで、高齢者の健康の保持と安否の確認を行います。				

⑥「高齢期」における健康づくり

番号	事業名	高齢者包括支援課	事業内容				
13	認知症サポーター養成講座		「認知症サポーター養成講座」を開催し、認知症について正しく理解し、偏見を持たず、認知症の人や家族に対して温かい目で見守る「認知症サポーター」を養成します。				
過去5年間の 主な活動指標 (事業実績)	認知症サポーター 養成講座開催回数 (回)		令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
	受講者数 (人)		43	11	32	52	48
			2,088	77	2,985	1,862	2,081
実施状況			予定通り				
取り組み内容			認知症について正しく理解し、認知症の人やその家族を見守り応援する認知症サポーターを養成しました。				
現状分析			認知症とともに生きることへの理解の普及啓発ができたと感じます。今後も、市内商工会議所と連携し、企業への周知を図ります。				
今後の方向性			継続				
令和6年度以降の取り組み内容			引き続き、認知症とともに生きることへの理解の普及啓発に努めます。				
令和12年度に向けた取り組み目標			認知症とともに生きることへの理解の普及啓発に努め、地域全体で高齢者を支える体制づくりに努めます。また、サポーターを育成した後の活用方法について検討を進めます。				

⑥「高齢期」における健康づくり

番号	事業名	中央地域包括支援センター	事業内容				
14	認知症初期集中支援事業		認知症の包括的観察・評価、基本的な認知症に関する正しい情報の提供、専門的医療機関への受診や介護保険サービスの利用の効果に関する説明及び訪問支援対象者やその家族の心理的サポートや助言等を行います。				
過去5年間の 主な活動指標 (事業実績)		令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	
	実件数 (件)	11	12	8	10	8	
	認知症初期集中支援チーム員会議 (回)	8	5	5	5	7	
	認知症初期集中チーム実績報告・勉強会 (回)	—	—	—	—	1	
実施状況	予定通り						
取り組み内容	認知症の人で医療・介護サービスを受けていない方や認知症の症状でお困りの方の家庭を、チーム員(医療・福祉の専門職)が訪問し、生活上の困難などを本人や家族と一緒に確認し、認知症サポート医を含めたチーム員会議を開催し、必要な支援につなげました。						
現状分析	・チーム員医師によるかかりつけ医への医療連携・情報共有により、円滑な医療連携につながっています。・認知症の行動・心理症状が顕著、加えて介護サービスを拒否するケースではケアマネジャーのマネジメント困難感、家族等の支援者の負担が増大しやすく高齢者虐待へ進行するケースが多く、症状増悪期に対してのチーム員介入等による改善が見込めることから、特にこれらの状態の高齢者に関わる人が多い指定居宅介護支援事業所ケアマネジャーへ事業周知をしていく必要があります。						
今後の方向性	継続						
令和6年度以降の取り組み内容	認知症になっても本人の意思が尊重され、できる限り住み慣れた地域の良い環境で暮らし続けることができるよう、認知症初期集中支援チームが支援するとともに、相談窓口である地域包括支援センターの周知を積極的に行います。						
令和12年度に向けた取り組み目標	認知症になっても本人の意思が尊重され、できる限り住み慣れた地域の良い環境で暮らし続けることができるよう支援していきます。またチームの設置に関して、より専門的な医療へのつなぎ、継続ができるよう医療機関への設置について検討していきます。						

2-2 主な行政の取組み（食育推進計画）

1 健全な食生活を送ろう

（1）健康

○第2次（中間改訂版）P.125参照、○第3次 P.○～○参照

生活習慣病の発症や重症化を予防するために、食べ物と健康の関係についての正しい知識を持つよう、特に妊娠期や乳幼児期、学童・思春期、壮年期の幅広いライフステージにおいて、教室やイベント、健康診査等を通して、啓発活動を推進しました。しかし、この5年間において、新型コロナウイルス感染症の影響も否めず、人が集まる教室やイベント開催が制限または中止を余儀なくされた時期も影響しています。事業推進にあたり、難しい部分もありましたが、今後も健康や食育に関心のない人が少しでも関心をもつようなきっかけづくりを行っていくことが大切です。

【主な取組み】

◎栄養バランスの良い食生活を育む

番号	事業名	担当課	第2次	第3次
1	食と健康を考える事業 →令和3年度から 地域健康づくり事業	健康増進課	B	継続
2	特定健康診査・特定保健指導	国保年金課	A	継続
3	1歳児むし歯予防ビーバー教室	母子保健課	B	継続

① 基本目標：健全な食生活を送ろう ◎栄養バランスのよい食生活を育む

番号	事業名	健康増進課	事業内容				
1	地域健康づくり事業		教室やイベントなどを開催し、栄養・食生活に関する普及啓発を行う。				
過去5年間の 主な活動指標 (事業実績)	食育パネル展での 情報提供数(枚)	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	
		99	551	798	656	557	
実施状況	やや下回っている						
取り組み内容	食育パネル展を6月・11月に実施、食に関する知識の普及啓発を行った。コミュニティ誌にて「朝ごはん」「減塩」「女性の健康週間」についての記事を掲載しました。						
現状分析	ソラカフェなどでの情報提供は行えていないが、食育パネル展での情報提供や浦安新聞掲載での知識普及を行えている。より多くの人に普及ができるよう、中央図書館など人の目に触れる機会の多い場所で食育パネル展を行うなどの工夫が必要です。						
今後の方向性	継続						
令和6年度以降の取り組み内容	食育パネル展を実施、食に関する知識の普及啓発を行う。コミュニティ誌にて朝食についての記事を掲載する。						
令和12年度に向けた取り組み目標	食育パネル展やイベントを実施、食に関する知識の普及啓発を行う。チラシの配布やコミュニティ誌にて栄養バランスについての記事を掲載する。						

① 基本目標：健全な食生活を送ろう ◎栄養バランスのよい食生活を育む

番号	事業名	健康増進課・ 母子保健課	事業内容				
2	特定健康診査・特定保健指導		メタボリックシンドロームに起因する生活習慣病の予防・早期発見、生活習慣の見直しを図るための保健指導を行う。				
過去5年間の 主な活動指標 (事業実績)	特定健診受診率 (%)	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	
		40.0	34.8	39.0	39.5	43.1	
	特定保健指導実施 率(%)	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	
		11.8	11.5	16.3	16.2	15.4	
実施状況		予定通り					
取り組み内容		<p>〈特定健康診査〉 メタボリックシンドロームをはじめとする生活習慣病の早期発見、予防のために特定健診を実施。受診率向上のために、広報、地域新聞のほか、保険証更新時にちらしを同封して受診勧奨を行いました。さらに、未受診者に対しては、人工知能を活用したデータ分析に基づき、勧奨対象者の特性に応じた通知物による受診勧奨を実施しました。</p> <p>〈特定保健指導〉 特定健診の結果、生活習慣病のリスクが高く、生活習慣を改善することで予防効果が期待できると判断した人に対して特定保健指導を実施。対象者に対しては、利用勧奨の案内を送付するとともに、利用率が低い40・50歳代の対象者には直接電話での利用勧奨を実施しました。</p>					
現状分析		<p>〈特定健康診査〉 令和4年度と比べ特定健診受診率は約4%(実績値)上昇しており、令和6年度も同手法による受診勧奨を継続して実施していく。また、未受診者の未受診理由についての把握、分析も必要です。</p> <p>〈特定保健指導〉 特定保健指導実施率は横ばいの状況。夜間・休日対応やICTのさらなる活用により、対象者にとって利用しやすい環境を整えていくとともに、未利用者が利用に至らない原因分析を行い、具体策の検討が必要と必要です。</p>					
今後の方向性		継続					
令和6年度以降の取り組み内容		<p>〈特定健康診査〉年2回の受診勧奨通知を継続し、その成果をみながら受診勧奨の方法について改善を図ります。</p> <p>〈特定保健指導〉 ・ICTを活用し、夜間や休日などに保健指導が受けられる環境を維持します。 ・未利用者の実態把握のためアンケートを実施・分析し、対象者にとって利用しやすい環境を検討します。</p>					
令和12年度に向けた取り組み目標		<p>浦安市国民健康保険第3期データヘルス計画では、令和11年度の目標を以下のように設定している。令和12年度は指標①②について、一層の増加、指標③について一層の減少を目指します。</p> <p>① 特定健診受診率 46.5% ② 特定保健指導実施率 20.0% ③メタボリックシンドローム該当者及び予備群割合 該当者18.2%、予備群10.8%</p>					

① 基本目標：健全な食生活を送ろう ◎栄養バランスのよい食生活を育む

番号	事業名	母子保健課	事業内容				
3	1歳児むし歯予防ビバー教室	1歳児のう蝕予防の歯科保健、栄養に関する知識の普及を行う。					
過去5年間の 主な活動指標 (事業実績)	参加者数(人)	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	
		309	167	167	147	158	
実施状況		やや下回っている					
取り組み内容		対象者を8か月からに拡大しました。 発達に応じた歯みがき実習を含める歯科保健指導を行いました。					
現状分析		対象年齢を歯が生え始めるころからと拡大しました。					
今後の方向性		継続					
令和6年度以降の取り組み内容		継続					
令和12年度に向けた取り組み目標		不安の解消 むし歯の減少					

◎食生活のリズムを育む

番号	事業名	担当課	第2次	第3次
1	ウェルカムベビークラス	高齢者福祉課	A	継続
2	栄養士・調理師による学校訪問	学校給食センター	A	継続

① 基本目標：健全な食生活を送ろう ◎食生活のリズムを育む

番号	事業名	母子保健課	事業内容				
1	ウェルカムベビークラス		妊娠・出産・育児に関する情報提供と保健、栄養、歯科保健指導及び支援を実施する。				
過去5年間の 主な活動指標 (事業実績)	(実・延)	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	
	開催コース数	11コース	8コース	8コース	12コース 24回実施	12コース 24回実施	
	妊婦参加者(人)	実 285 延 648	実 106 延 184	実 106 延 184	実 254 延 367	実 311 延 457	
	夫参加者(人)	実 233 延 233			実 187 延 187	実 236 延 236	
実施状況		予定通り					
取り組み内容		初めての出産を迎える妊婦及びそのパートナーを対象に、妊娠・出産・育児に関する知識を習得していただき、また友達作りの場となるようクラスを運営している。夫婦が協力し、安心して出産・育児に取り組めるきっかけづくりをします。					
現状分析		初妊婦の参加率が令和4年度46.6%と比べ徐々に参加人数の拡充などをしながら実施してきたため、令和5年度60%と参加率向上している。					
今後の方向性		継続					
令和6年度以降の取り組み内容		引き続き、実施していく。					
令和12年度に向けた取り組み目標		状況にあわせた内容を見直ししながら実施していく。					

① 基本目標：健全な食生活を送ろう ◎栄養バランスのよい食生活を育む

番号	事業名	学校給食センター	事業内容				
2	栄養士・調理師による学校訪問		給食を作る様子を紹介したり、バランスの取れた栄養を摂ることの大切さの理解を深めるためにミニ授業を開催する。				
過去5年間の 主な活動指標 (事業実績)	実施市立小学校数 (校)		令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
	実施市立中学校数 (校)		17	4	17	17	17
			9	2	9	9	9
実施状況		予定通り					
取り組み内容		給食の時間に、児童生徒の喫食状況等を確認。					
現状分析		小学校17校、中学校9校実施					
今後の方向性		継続					
令和6年度以降の取り組み内容		引き続き、学校訪問を計画予定。					
令和12年度に向けた取り組み目標		児童生徒の状況把握に努める。					

(2) 食の安全

【主な取り組み】

◎栄養バランスの良い食生活を育む

番号	事業名	担当課	第2次	第3次
1	消費生活啓発事業	消費生活センター	A	継続
2	食物アレルギー対応食説明会	学校給食センター	Z* (令和4年度 廃止)	廃止
3	給食食材の放射性物質検査の実施と公表	学校給食センター・ 保育幼稚園課	A	廃止予定

① 基本目標:健全な食生活を送ろう ○食に関する正しい情報を選択する力を育む

番号	事業名	消費生活センター	事業内容				
1	消費生活啓発事業		食品表示について消費者教育講座を開催し、食の安全のために食品表示の適正化を図る。				
過去5年間の 主な活動指標 (事業実績)	参加者数(人)	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	
		48	26	中止	16	22	
実施状況		予定通り					
取り組み内容		健康食品をテーマにした消費者教育講座を開催した。保健機能食品とその他のいわゆる健康食品の違いや、成分表示に関する知識などを、実際にあった相談事例を交えて説明し、SNS等であふれる広告に惑わされないための健康食品の適切な扱い方を学んだ。					
現状分析		年度中に4回開催した消費者教育講座のうち1回を食に関するテーマとしたことで、10代から80代までの幅広い世代に対して正しい情報提供・啓発を行えた。					
今後の方向性		継続					
令和6年度以降の取り組み内容		食品表示や食品の扱い方など、食の安全に関する正しい情報提供を行うため、市民向けの講座やイベントを開催する。					
令和12年度に向けた取り組み目標		食品表示や食品の扱い方など、食の安全に関する正しい情報提供を行うため、市民向けの講座やイベントを開催する。 消費者教育講座・イベントの開催回数 毎年度1回					

① 基本目標：健全な食生活を送ろう ○食に関する正しい情報を選択する力を育む

番号	事業名	学校給食センター	事業内容				
2	食物アレルギー対応食説明会		食物アレルギー対応食について保護者に理解していただくため、説明会を開催する。				
過去5年間の 主な活動指標 (事業実績)	実施回数(回) 参加者数(人)	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	
		1 12	2 18	—	市立小学校 1 11 市立中学校 1 9	廃止	
実施状況		—					
取り組み内容		—					
現状分析		令和5年度より廃止					
今後の方向性		廃止					
令和6年度以降の取り組み内容		廃止					
令和12年度に向けた取り組み目標		—					

① 基本目標：健全な食生活を送ろう ○食に関する正しい情報を選択する力を育む

番号	事業名	学校給食センター	事業内容				
3	給食食材の放射性物質検査の実施と公表		給食食材の検査を行い、ホームページ上に公表し、給食の安全・安心の確保を行う。				
過去5年間の 主な活動指標 (事業実績)	検査回数(回)	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	
		18	15	19	22	22	
実施状況		予定通り					
取り組み内容		放射性物質検査を実施し、結果を市公式ホームページで周知。					
現状分析		千葉県が実施する放射性物質検査事業を活用していたが、市場に出回っている食材で放射性物質が検出されないことから、千葉県が令和6年度より放射性物質検査事業の廃止を決定した。					
今後の方向性		廃止					
令和6年度以降の取り組み内容		廃止予定					
令和12年度に向けた取り組み目標		—					

◎災害時の食に役立つ活動を育む

番号	事業名	担当課	第2次	第3次
1	防災訓練事業	防災課	A	継続

① 基本目標：健全な食生活を送ろう ○災害時の食に役立つ活動を育む

番号	事業名	危機管理課	事業内容				
1	防災訓練事業		総合防災訓練において、市備蓄のサバイバルフーズの炊き出し体験(市職員)と試食を行う。				
過去5年間の 主な活動指標 (事業実績)	市備蓄の購入数	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	
	シチュー(食)	15000	5,040	5,040	-	-	
	パン(食) ※R5のみサバイバルフーズ	-	13,032	13,032	10,008	11,040	
	アルファ米(食)	15,000	2,400	2,400	2,600	3,600	
	液体ミルク(食)	2,600	1,200	1,200	1,200	1,200	
	ペットボトル水(本)	-	5,016	5,016	3,000	3,000	
	自主防炊き出し訓練提供数(食)	1,800	中止	中止	中止	中止	
実施状況		予定通り					
取り組み内容		防災備蓄食料の購入を行った。					
現状分析		防災備蓄食料は毎年購入しており、食生活の観点からも市として災害に備えている。しかしながら、総合防災訓練において、炊き出し訓練及び防災備蓄食料の試食会については新型コロナウイルス感染症の流行を契機に開催を見合わせている。					
今後の方向性		継続					
令和6年度以降の取り組み内容		防災備蓄食料を購入していく。					
令和12年度に向けた取り組み目標		能登半島地震の炊き出しの状況等を確認し、他市の炊き出し訓練の開催状況を調査し、備蓄食料の試食会を開催できるよう、準備する。					

2 食を楽しみ大切にしよう

○第2次（中間改訂版）P.126参照、○第3次 P.○～○参照

親子で調理体験をし、一緒に食事をする機会を提供しました。家族や仲間と一緒に食事をする中で、コミュニケーションを図り、マナーや作法の習得、食文化を継承するように促しました。

(1) 共食・食文化

【主な取り組み】

◎家族や友人と食事を共にし、豊かな心を育む

番号	事業名	担当課	第2次	第3次
1	各小学校地区児童育成クラブ運営事業	青少年課	A	継続
2	夏休み親子料理教室	消費生活センター	—	廃止
3	調理講座	青少年課	—	廃止
4	料理と食	保育幼稚園課	A	継続
5	講座の開催	各公民館	A	継続

② 基本目標：食を楽しみ大切にしよう ◎家族や友人と食事を共にし、豊かな心を育む

番号	事業名	青少年課	事業内容				
1	各小学校地区児童育成クラブ運営事業		放課後等の時間帯において、補食としておやつや家庭に代わる生活の場を提供する。				
過去5年間の主な活動指標（事業実績）		入会児童数	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
			2,438	2,386	2,642	2,976	2,976
実施状況		予定通り					
取り組み内容		放課後等の時間帯において、おやつ（ご当地・旬もの）や遊びを通じて、家庭に代わる生活の場を提供している。					
現状分析		おやつは栄養補給としての役割とともに、気分転換し、遊びや活動の下になる活力を充実させる働きがあり、また、放課後の生活の場である育成クラブにおいて、子ども同士が一緒になごやかに楽しむひと時となっている。					
今後の方向性		継続					
令和6年度以降の取り組み内容		安全及び衛生管理を行い、継続して取組を行っていきます。					
令和12年度に向けた取り組み目標		今後も入会する児童に対し、共食の機会の提供を行い、豊かな心を育てていきます。					

② 基本目標：食を楽しみ大切にしよう ◎家族や友人と食事を共にし、豊かな心を育む

番号	事業名	消費生活センター	事業内容				
2	夏休み親子料理教室		親子一緒に千葉県産の郷土料理(太巻き寿司)を学び、親子の交流を図りながら、子どもたちから食に対する興味と「食品」そのものにも関心を持つきっかけを作る。				
過去5年間の 主な活動指標 (事業実績)	参加者数(人)	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	
		33	中止	廃止	廃止	廃止	
実施状況		-					
取り組み内容		-					
現状分析		新型コロナウイルス感染症の影響により、本事業は令和3年度に廃止している。					
今後の方向性		廃止					
令和6年度以降の取り組み内容		-					
令和12年度に向けた取り組み目標		-					

② 基本目標：食を楽しみ大切にしよう ◎家族や友人と食事を共にし、豊かな心を育む

番号	事業名	青少年課	事業内容				
3	調理講座		親子交流を目的に、簡単なお菓子作りを行う。				
過去5年間の 主な活動指標 (事業実績)	参加者数(人)	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	
		109	中止	中止	実施なし	廃止	
実施状況		廃止					
取り組み内容		親子交流を目的に、簡単なお菓子作りなどを行いました。					
現状分析		指定管理者が変わり当該事業を実施しなくなったため廃止。					
今後の方向性		廃止					
令和6年度以降の取り組み内容		-					
令和12年度に向けた取り組み目標		-					

② 基本目標：食を楽しみ大切にしよう ◎家族や友人と食事を共にし、豊かな心を育む

番号	事業名	保育幼稚園課	事業内容				
4	料理と食		食を通して素材に目を向け、素材に関わり、素材を調理することに関心を持つ力を養う。(調理体験・野菜の皮むき、親子クッキング等)				
過去5年間の 主な活動指標 (事業実績)	実施状況	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	
		実施	実施	実施	実施	実施	
実施状況		予定通り					
取り組み内容		そらまめのさやむき、とうもろこしの皮むきなどの調理体験を実施しました。各園、各クラスの状況に応じた調理体験の実施をしました。					
現状分析		食材の皮むき体験では、実際に食材に触れることで食材を身近に感じ、食材の硬さ、匂いなど五感を刺激する食育活動が出来、園児にとって良い体験だと考えている。 調理体験では、皮むき体験より更に食材は変化していく様子を観察し、自らが調理したものを食べるという体験をすることにより、達成感を得て食への興味関心が高まると考えられます。					
今後の方向性		継続					
令和6年度以降の取り組み内容		今後も園児が食への興味関心が高まるような調理機会を設けていく。					
令和12年度に向けた取り組み目標		今後も園児が食への興味関心が高まるような調理機会を設けていく。					

② 基本目標：食を楽しみ大切にしよう ◎家族や友人と食事を共にし、豊かな心を育む

番号	事業名	各公民館	事業内容				
5	講座の開催		各公民館においてそれぞれテーマを設定し、調理体験を行う。(そば打ち体験、和菓子作り、男性の料理教室等)				
過去5年間の 主な活動指標 (事業実績)	各公民館合計	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	
	総事業数	28	1	中止	3	6	
	参加者数(人)	531	10		34	74	
実施状況		予定通り					
取り組み内容		調理を伴う公民館主催事業の実施を行います。					
現状分析		学習ニーズや講師との調整、全体の事業バランスなどを加味し単年度ごとに事業の実施を判断しているなか、令和5年度は6事業を実施しました。					
今後の方向性		継続					
令和6年度以降の取り組み内容		事業計画や検討の結果に応じて実施する。					
令和12年度に向けた取り組み目標		事業計画や検討の結果に応じて実施する。					

◎食文化を伝承する活動を育む

番号	事業名	担当課	第2次	第3次
1	食と文化	保育幼稚園課	A	継続
2	学校給食における行事食・季節の献立	学校給食センター	A	継続
3	浦安ガイドマップの発行	商工観光課	B	継続
4	郷土歴史学習・体験学習機会	郷土博物館	A	継続

② 基本目標：食を楽しみ大切にしよう ○食文化を伝承する活動を育む 変更

番号	事業名	保育幼稚園課	事業内容				
1	食と文化		食を通じて人々が築き継承してきた様々な文化を理解し、作り出す力を養う。(行事給食・もちつき・節分等)				
過去5年間の 主な活動指標 (事業実績)	実施状況	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	
		行事食については月に一回の提供	行事食については月に一回の提供	行事食については月に一回の提供	行事食については月に一回の提供	市立小学校16回、中学校16回	
実施状況		予定通り					
取り組み内容		行事食や郷土料理を取り入れています。また、地場産物や旬の食材を使用しています。					
現状分析		入学お祝い、こどもの日、七夕、お正月等、季節感あふれる行事食を提供することができます。					
今後の方向性		継続					
令和6年度以降の取り組み内容		食文化を伝承するため、行事食や郷土料理を取り入れ、地場産物や旬の食材を使用していきます。					
令和12年度に向けた取り組み目標		<ul style="list-style-type: none"> ・食文化を伝承する活動を育むこと。 ・季節感あふれる行事食を提供すること。 					

② 基本目標：食を楽しみ大切にしよう ○食文化を伝承する活動を育む

番号	事業名	学校給食センター	事業内容				
2	学校給食における行事食・季節の献立		入学お祝い、こどもの日、七夕、お月見等、季節感あふれる行事食を提供する。				
過去5年間の 主な活動指標 (事業実績)	実施回数(回)	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	
		小16 中17	小6 中4	小6 中4	小12 中15	小16 中16	
実施状況		予定通り					
取り組み内容		行事食や郷土料理を取り入れています。また、地場産物や旬の食材を使用しています。					
現状分析		入学お祝い、こどもの日、七夕、お正月等、季節感あふれる行事食を提供することができています。					
今後の方向性		継続					
令和6年度以降の取り組み内容		行事食や郷土料理を取り入れ、地場産物や旬の食材を使用していく。					
令和12年度に向けた取り組み目標		<ul style="list-style-type: none"> ・食文化を伝承する活動を育むこと。 ・季節感あふれる行事食を提供すること。 					

② 基本目標：食を楽しみ大切にしよう ○食文化を伝承する活動を育む

番号	事業名	商工観光課	事業内容				
3	浦安ガイドマップの発行		浦安ガイドマップにおいて浦安市特有のグルメや名産品を紹介する。				
過去5年間の 主な活動指標 (事業実績)	設置部数(枚)	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	
		20,000	実施なし	10,600	3,000	500	
実施状況		やや下回っている					
取り組み内容		市外観光施設、市内外宿泊施設、観光関連イベント等で冊子を設置し、情報の周知を図った。					
現状分析		観光ガイドブックは来訪者(市外者)向けに作成しているものであり、「(第3次)健康うらやす21」では当該事業を削除とする。市民が観光ガイドマップを見ることもあるが、あくまで二次的効果であり、計画上の食育として位置付けるのは望ましくない。					
今後の方向性		継続					
令和6年度以降の取り組み内容		-					
令和12年度に向けた取り組み目標		-					

② 基本目標：食を楽しみ大切にしよう ○食文化を伝承する活動を育む

番号	事業名	郷土博物館	事業内容				
4	郷土歴史学習・体験学習機会		ふるさと浦安の文化や歴史を学習・体験し、郷土愛を育む。(貝むき・のりすき・ぼったら等)				
過去5年間の 主な活動指標 (事業実績)	実施回数(回) 参加人数(人)	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	
		2 52	中止	中止	中止	2 28	
実施状況		予定通り					
取り組み内容		あさりを使って、浦安の伝統的料理を作りました。(あさりごはん・あさり丼・ふうかし<あさりの味噌汁>など)					
現状分析		かつて浦安でたくさん取れたあさりを使った料理をすることで、浦安の味を楽しみながら、郷土愛を育てることができている。また、浦安の女性の仕事であった貝むきを体験することで、漁師町浦安の生活文化を知ることができている。					
今後の方向性		継続					
令和6年度以降の取り組み内容		あさりを使って、浦安の伝統的料理を作る。 (あさりごはん・あさり丼・ふうかし<あさりの味噌汁>など)					
令和12年度に向けた取り組み目標		引き続き事業を実施し、参加者が郷土愛を育む機会としていく。					

(2) 体験・食品ロス

【主な取り組み】

◎食に対する感謝の心を育む

番号	事業名	担当課	第2次	第3次
1	いのちの育ちと食	保育幼稚園課	A	継続
2	みどりのネットワーク事業	みどり公園課	A	継続
3	浦安市子ども会育成連絡協議会 体験学習	青少年課	Z*	廃止
4	都市交流(酒々井町)	商工観光課	Z*(令和 5年度から 廃止)	廃止

② 基本目標：食を楽しみ大切にしよう ◎食に対する感謝の心を育む 変更

番号	事業名	保育幼稚園課	事業内容				
1	いのちの育ちと食	食を通じて自らも含めたすべてのいのちを大切にする力を養う。 (魚をさばく様子を見る・野菜の栽培体験・野菜の観察等)					
過去5年間の 主な活動指標 (事業実績)	実施状況	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	
		主に2歳児 以上対象に 2~3種類 実施	主に2歳児 以上対象に 2~3種類 実施	主に2歳児 以上対象に 2~3種類 実施	主に2歳児 以上対象に 2~3種類 実施	各園の状況 に合わせて、 全園児 対象で実施	
実施状況		予定通り					
取り組み内容		魚のさばく様子の観察、芋を収穫し焼き芋を焼く様子の観察、餅つき体験等					
現状分析		魚をさばく様子の観察では、魚の命をいただいて自分たちが栄養をもらっていること、魚の食べるのではなく、手も付けずに残してしまうことの方が魚にとって可哀そうであることなどを伝え、食に向き合う姿勢の改善につながっている。					
今後の方向性		継続					
令和6年度以降の取り組み内容		食べものを大切に思うことに繋がる様々な食体験を今後も継続して行っていく。					
令和12年度に向けた取り組み目標		食べものを大切に思うことに繋がるような内容の様々な食体験を実施していく。					

② 基本目標：食を楽しみ大切にしよう ◎食に対する感謝の心を育む 変更

番号	事業名	みどり公園課	事業内容				
2	みどりのネットワーク事業	樹木と花の育成・生産、お米作り・観察会などの環境体験学習を通じ、市民に生涯学習、体験・環境学習のモデルとして、人材を育成し、次世代に引き継ぐ。					
過去5年間の 主な活動指標 (事業実績)	参加者(人)	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	
		50	30	30	未開催	50	
実施状況		予定通り					
取り組み内容		米づくり等の体験学習を実施しました。					
現状分析		学校での米づくり等の体験学習を通じて、食に対する感謝の心を育むことができました。					
今後の方向性		継続					
令和6年度以降の取り組み内容		引き続き、市民の方にとって生涯学習、体験・環境学習の場となるような取組を行う。					
令和12年度に向けた取り組み目標		今後も生涯学習、体験・環境学習の機会の充実に繋がる取組を行います。					

② 基本目標：食を楽しみ大切にしよう ◎食に対する感謝の心を育む

番号	事業名	青少年課	事業内容				
3	浦安市子ども会育成連絡協議会体験学習		自然体験学習を通して、自然との触れ合いを楽しみ、集団行動における協調性を身につけ異年齢交流を深める。				
過去5年間の 主な活動指標 (事業実績)	参加団体数	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	
		3	廃止	廃止	廃止	廃止	
実施状況		廃止					
取り組み内容		主催していた浦安市子ども会育成連絡協議会が令和2年度をもって解散したため、廃止。					
現状分析		-					
今後の方向性		廃止					
令和6年度以降の取り組み内容		-					
令和12年度に向けた取り組み目標		-					

② 基本目標：食を楽しみ大切にしよう ◎食に対する感謝の心を育む

番号	事業名	商工観光課	事業内容				
4	都市交流(酒々井町)		本市では生産農地がないことから、酒々井町に田んぼを借用し、春に田植え体験、秋に稲刈り体験を実施し、食物の生産体験及び地域間交流を深める。				
過去5年間の 主な活動指標 (事業実績)	参加者数(人)	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	
		田植え 41 収穫 39	中止	中止	休止	廃止	
実施状況		廃止					
取り組み内容		新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響を鑑み、事業を休止している。					
現状分析		廃止					
今後の方向性		本事業については、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、事業を休止していたが、事業見直しに伴い、廃止した。					
令和6年度以降の取り組み内容		-					
令和12年度に向けた取り組み目標		-					

◎食資源を大切にすることを育む

番号	事業名	担当課	第2次	第3次
1	食品ロスの削減	ごみゼロ課	A	継続

② 基本目標：食を楽しむ大切にしよう ○食資源を大切にすることを育む

番号	事業名	ごみゼロ課	事業内容				
1	食品ロスの削減		フードドライブの実施やイベント等で食品ロス削減の啓発を行う。				
過去5年間の 主な活動指標 (事業実績)			令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
	回収数(件)		-	17	40	2,131	1,145
	合計重量(kg)		172.16	45.64	19.68	587.34	298.05
実施状況			予定通り				
取り組み内容			市民・職員を対象としたフードドライブを実施した。従来より、受付窓口を拡充したほか、実施期間約1か月半に延長し、市民からの受付機会を増やした。				
現状分析			フードドライブについては、機会の増加により令和4年度より回収数、回収重量が大幅に増加している。				
今後の方向性			継続				
令和6年度以降の取り組み内容			年3回の実施に加え、イベントにおける回収を行うなど回収機会の増加と共に、周知啓発により制度の認知度の向上に努める。				
令和12年度に向けた取り組み目標			フードドライブについて、一定の期間を設けを年3回実施する。臨時的にイベント時に実施する。				

3 食でつながろう

○第2次（中間改訂版）P.127参照、○第3次 P.○～○参照

食育に関係する多様な関係者がそれぞれの特性を生かしながら、連携・協力するネットワークを構築しました。

(1)食環境

【主な取り組み】

◎食のネットワークを育む

番号	事業名	担当課	第2次	第3次
1	食と人間関係	保育幼稚園課	A	継続
2	給食サービス事業	高齢者福祉課	A	継続
3	地域包括ケアシステム推進イベント	高齢者包括支援課	A	継続
4	Sora-café(市役所食堂)	障がい事業課	A	継続

③ 基本目標：食でつながろう ◎食のネットワークを育む

番号	事業名	保育幼稚園課	事業内容				
1	食と人間関係		食を通じて他の人々と親しみ支えあうために自立心を育て、人と関わる力を養う。(買い物体験・出前おやつ等)				
過去5年間の 主な活動指標 (事業実績)	実施状況 (買い物体験につ いては年長児)	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	
	実施状況	実施	実施	実施	実施	実施	
	実施状況	予定通り					
	取り組み内容	各園の状況に応じて、給食員がクラスに行き、園児の前で配膳したり、調理したり行った 可能な園は、地元の商店にいき商店の様子や働いている方の様子を観察し、買い物体験を楽しんだ。					
	現状分析	調理している給食員を身近に感じることで、食べるという気持ちが高まっている様子が見えた。また、給食員も園児と触れ合うことで、調理に対する気持ちは高まったり、調理に必要な工夫点を見いだせたり相互にとって良い取り組みだった。					
	今後の方向性	継続					
	令和6年度以降の取り組み内容	食を通じて人と関わる体験を引き続き行っていく。					
	令和12年度に向けた取り組み目標	食を通じて人と関わる体験を引き続き行っていく。					

③ 基本目標：食でつながろう ◎食のネットワークを育む

番号	事業名	高齢者福祉課	事業内容				
2	給食サービス事業		食事の調理を自分で行うことが困難な方の自宅に夕食を配食し、あわせて安否確認を行う。				
過去5年間の 主な活動指標 (事業実績)			令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
	利用者数(人)		1,824	1,820	2,030	2,063	1,804
	配食数(食)		35,040	35,192	40,175	40,138	35,360
実施状況			予定通り				
取り組み内容			食事の調理が困難な高齢者に対して、栄養バランスのとれた調理済みの夕食を戸別に配食することで、高齢者の健康の保持と安否の確認を行う。				
現状分析			順調に進んでいる。				
今後の方向性			継続				
令和6年度以降の取り組み内容			継続して事業を行う				
令和12年度に向けた取り組み目標			今後これまで以上に高齢者の増加が見込まれることから、事業のあり方を検討する必要がある。				

③ 基本目標：食でつながろう ◎食のネットワークを育む

番号	事業名	高齢者包括支援課	事業内容				
3	地域包括ケアシステム推進イベント		地域包括ケアシステム関連団体がゆるやかにつながる機会となるよう、展示・体験ブースの実施や講師による基調講演を行う。				
過去5年間の 主な活動指標 (事業実績)	参加者数(人)		令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
			中止	338	中止	104 (10日間)	69 (14日間)
実施状況			予定通り				
取り組み内容			市役所市民ホールでのパネル展という形式で実施した。また、体力測定・スクエアステップエクササイズの体験会を2日間開催した。パネル展では、介護予防の情報の提供、高齢期の市民を通いの場の紹介に焦点を当て事業を行うことが出来た。よって、パネル展による成果を得られたため「その他」とした。				
現状分析			壮年期から高齢前期の方の介護予防意識向上のためには、パネル展示のみではなく体力測定会等のイベントを実施した方が興味を得られやすい。今後も引き続き、体験型のイベントも交えた形で実施していく。				
今後の方向性			継続				
令和6年度以降の取り組み内容			今後も市民がつながる機会となるように継続して実施する。				
令和12年度に向けた取り組み目標			壮年期から高齢前期の方にも興味を持っていただける内容を検討し、年1回程度実施する。				

③ 基本目標：食でつながろう ◎食のネットワークを育む

番号	事業名	障がい事業課	事業内容				
4	Sora-café(市役所食堂)		市民、職員への飲食の提供とともに、食を通して交流の場を提供する。				
過去5年間の 主な活動指標 (事業実績)	売上実績(円)	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	
		16,329,400	13,957,387	20,384,137	21,785,389	22,514,451	
実施状況	予定通り						
取り組み内容	市民、職員への飲食・物品購入機会の提供とともに、食を通して交流の場を提供した。						
現状分析	令和4年度と比較し、売上実績が増額となっており、市民・職員への飲食・物品の購入機会の提供が充分に実施できていると考える。						
今後の方向性	継続						
令和6年度以降の取り組み内容	市民、職員への飲食の提供とともに、食を通して交流の場を提供する。						
令和12年度に向けた取り組み目標	市民、職員への飲食の提供とともに、食を通して交流の場を提供する。						

◎企業・団体と連携した活動を育む

番号	事業名	担当課	第2次	第3次
1	イオン包括連携協定	協働推進課	B	継続
2	大塚製薬包括連携協定	協働推進課・ 健康増進課	一	継続

③ 基本目標：食でつながろう ○企業・団体と連携した活動を育む

番号	事業名	官民連携推進課	事業内容				
1	イオン包括連携協定		株式会社イオンと包括連携協定を締結し、食育の推進を協働で取り組む。				
過去5年間の 主な活動指標 (事業実績)	健康増進・食育に 関する事業(回)	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	
		3	3	3	2	0	
実施状況		やや下回っている					
取り組み内容		平成27年12月1日にイオン株式会社と包括連携協定を結んでおり、連携事項の一つとして「健康増進・食育及び食の安全に関すること」を掲げている。					
現状分析		食育の推進に係る事業は、事業規模が小さく、協定先との連携までには至っていない。関係各課に対し、食育の推進に係る連携項目の周知を図るとともに、連携の可能性を検討してもらうなど事業数の増加に努める。					
今後の方向性		継続					
令和6年度以降の取り組み内容		株式会社イオンと食育の推進を連携して取り組む					
令和12年度に向けた取り組み目標		包括連携協定に基づく連携を継続する					

③ 基本目標：食でつながろう ○企業・団体と連携した活動を育む

番号	事業名	官民連携推進課 健康増進課	事業内容				
2	大塚製薬包括連携協定		株式会社大塚製薬と包括連携協定を締結し、食育の推進を協働で取り組む。				
過去5年間の 主な活動指標 (事業実績)	食育の推進に関す る事業(回)	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	
		0	0	0	0	0	
実施状況		令和5年度の大塚製薬株式会社との包括連携協定事業4件の内、「食育」に関する事業は0件					
取り組み内容		平成30年12月5日に大塚製薬株式会社と包括連携協定を結んでおり、連携事項の一つとして「食育の推進に関すること」を掲げている。					
現状分析		食育の推進に係る事業は、事業規模が小さく、協定先との連携までには至っていない。関係各課に対し、食育の推進に係る連携項目の周知を図るとともに、連携の可能性を検討してもらうなど事業数の増加に努める。					
今後の方向性		継続					
令和6年度以降の取り組み内容		株式会社大塚製薬と食育の推進を連携して取り組む。					
令和12年度に向けた取り組み目標		包括連携協定に基づく連携を継続する。					

◎情報発信・人材を育む

番号	事業名	担当課	第2次	第3次
1	広報うらやす	広聴広報課	A	継続
2	健康推進員育成事業	健康増進課	A	継続
3	ベイシニア浦安女性部会料理教室	高齢者福祉課	廃止	廃止
4	市民活動団体の支援	協働推進課	A	継続
5	介護予防推進協働事業	高齢者包括支援課	B	継続

③ 基本目標：食でつながろう ○情報発信・人材を育む

番号	事業名	広聴広報課	事業内容				
1	広報うらやす		食に関する特集記事などを組むことで、食育への知・理解を広める。				
過去5年間の 主な活動指標 (事業実績)	食育に関する放送 (回)	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	
		1	1	1	3	4	
実施状況		予定通り					
取り組み内容		食に関する企画を番組として放送した。					
現状分析		食育に関する認知、理解を深めることにつながった。					
今後の方向性		継続					
令和6年度以降の取り組み内容		引き続き、食に関する番組内容の企画・制作を実施する。					
令和12年度に向けた取り組み目標		番組の放送を通して、食育に関する認知、理解を深めることにつなげる。					

③ 基本目標：食でつながろう ○情報発信・人材を育む

番号	事業名	健康増進課	事業内容				
2	健康推進員育成事業		市民の健康づくりのため、保健師や栄養士と連携をとりながら、講座やイベント・啓発などの地域活動を行う。				
過去5年間の 主な活動指標 (事業実績)	健康推進員数(人)	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	
		24	24	14	14	22	
実施状況		予定通り					
取り組み内容		講座やイベントなどの地域活動を行うことで、食育に関する知識の普及を行っていく。					
現状分析		カルシウムチェックや下肢筋力測定に関しては、前年度と比較して減少してしまっていることから、開催場所の変更を行うなどより多くの市民が参加できるような工夫を行う必要がある。一方で、食育劇に関しては、参加人数も増加し、精力的に参加ができていたため、今後も継続して行っていく予定。					
今後の方向性		継続					
令和6年度以降の取り組み内容		食育に関する市民の関心の高い講座やイベントの参加などの地域活動を行うことで、食育に関する知識の普及を行っていく。					
令和12年度に向けた取り組み目標		食育を推進するボランティアの育成のため、今後も継続して健康推進員を募集し、地域へ食育を推進していく。					

③ 基本目標：食でつながろう ○情報発信・人材を育む

番号	事業名	高齢者福祉課	事業内容				
3	バイシニア浦安女性部会料理教室		孤食の予防及び食を通じたコミュニケーションを図るために、参加者同士で調理し会食することを通じて交流を深める。				
過去5年間の 主な活動指標 (事業実績)	参加者数(名)	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	
		各30	廃止	廃止	廃止	廃止	
実施状況		廃止					
取り組み内容		バイシニア浦安が計画実施するため、市の事業ではない。R2で削除					
現状分析		-					
今後の方向性		-					
令和6年度以降の取り組み内容		-					
令和12年度に向けた取り組み目標		-					

③ 基本目標：食でつながろう ○情報発信・人材を育む

番号	事業名	官民連携推進課	事業内容				
4	市民活動団体の支援		市民活動に関する情報の収集及び発信や相談の受付を行い、市民活動の拠点としての役割を担う。				
過去5年間の 主な活動指標 (事業実績)	市民活動センター 利用登録団体数	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	
		502	254	231	240	234	
実施状況		予定通り					
取り組み内容		市民活動センターを運営し、市民活動に関する情報の収集及び発信、相談の受付、印刷室や会議室、サロンなどの様々な設備を備えることで、市民活動の拠点としての役割を担った。					
現状分析		市民活動センターにて情報発信や相談受付を行ったり、印刷機等事務機器や会議室等の様々な設備を備えたりすることで、市民活動団体の支援につながっている。					
今後の方向性		継続					
令和6年度以降の取り組み内容		市民活動センターを運営し、市民活動に関する情報の収集及び発信、相談の受付、印刷室や会議室、サロンなどの様々な設備を備えることで、市民活動の拠点としての役割を担う。					
令和12年度に向けた取り組み目標		市民活動センターを運営し、市民活動に関する情報の収集及び発信、相談の受付、印刷室や会議室、サロンなどの様々な設備を備えることで、市民活動の拠点としての役割を担う。					

③ 基本目標：食でつながろう ○情報発信・人材を育む

番号	事業名	高齢者包括支援課	事業内容				
5	介護予防推進協働事業		高齢者の低栄養予防や運動機能・口腔機能向上を目的とした教室の開催及びイベント・出前講座等を通して普及活動を行う。				
過去5年間の 主な活動指標 (事業実績)	参加者 (延人数)(人)	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	
		27,977	7,477	9,584	21,201	21,547	
実施状況		予定通り					
取り組み内容		介護予防リーダー養成講座修了生を中心に組織された市民団体「浦安介護予防アカデミア」と行政が連携を図り、8つの班(体操、ウォーキング、スクエアステップ、クッキング、吹き矢、脳トレ、傾聴、総務)で介護予防の教室及び出前講座等を行い、介護予防を推進しました。					
現状分析		新型コロナウイルス感染症の位置づけが5類に移行され、活動が新型コロナウイルス感染症拡大前に戻った。一方で、浦安介護予防アカデミアの会員の高齢化や会員が増えない課題があり、アカデミアの活動などを市民に周知し、担い手不足の問題等の改善への支援を行う必要がある。					
今後の方向性		継続					
令和6年度以降の取り組み内容		介護予防活動の地域展開を目指して、介護予防教室などを実施している浦安介護予防アカデミアの活動を支援し、浦安介護予防アカデミアとともに介護予防教室や介護予防の普及啓発を実施していきます。					
令和12年度に向けた取り組み目標		浦安介護予防アカデミアによる介護予防の教室及び出前講座を実施。延べ参加者数 22,000人					

2-3 いのちとこころの支援計画（自殺対策計画）

1 行政の主な取り組み

（1）行政と「地域を支える市民団体」とのネットワークに関する取り組み

○第2次（中間改訂版）P.133参照、○第3次 P.○～○参照

自殺対策基本法を受け、本市においても、浦安市第二期基本計画（平成20年度～平成29年度）第一次実施計画（平成20年度～平成23年度）に「いのちとこころの支援事業」が盛り込まれました。さらに自殺対策を総合的かつ効果的に推進するため、平成22年2月に「最前線で命を支える専門職」の所属する庁内部署と、自治会・老人クラブなど「地域を支える市民団体」による「いのちとこころの支援対策協議会」が設置され、総合的な取組の連携や関係機関との連携強化を図りました。

令和5年度より、「健康うらやす21（第3次）」の策定作業を進めていくにあたり、推進体制の円滑化及び効率化を図るとともに、健康づくりと自殺対策により一体的に取り組むため、既存の会議体である「浦安市いのちとこころの支援対策協議会」及び「健康うらやす21（第2次）推進検討委員会」を再編し、新たに「健康うらやす21推進検討委員会」を設置しました。

また、ゲートキーパー養成講座や支援者研修会を開催し、悩みを持つ人を必要な支援につなぐことのできる職員・市民を増やし、活動団体同士をつなぐ活動を行い、悩みや困りごとのある人が適切な相談先につながるために相談先一覧を作成し周知を行っています。

（2）庁内各課における「生きることの支援」に関する事業評価

○第2次（中間改訂版）P.149参照、○第3次 P.○～○参照

健康うらやす21（第2次）におけるこころの健康分野については、いのちとこころの支援計画（浦安市自殺対策計画）をもとに、浦安市各部署の「生きる支援」に関連する事業について毎年度事業評価を行い、評価を通して、「自分たちの事業は生きることの包括的な支援（自殺対策）に関わっている」との意識づけにつながることを目指しています。

庁内事業については、（1）人と人がつながる／（2）人と人をつなぐ／（3）子ども・若者対策／（4）孤立・孤独対策／（5）居場所づくり／（6）働く世代支援、以上6項目について、「◎：かなり意識して取り組んだ」、「○：ある程度意識して取り組んだ」、「△：少しは意識して取り組んだ」、「×：まったく意識しなかった」の4段階で評価しています。

今回評価した事業数は、新型コロナウイルス感染症の影響等による事業中止・廃止により、218事業となりました。そのうち、いずれかの項目において、「かなり意識して取り組んだ」・「ある程度意識して取り組んだ」とする事業が210事業・96.3%でした。

【参考：令和元年度との比較】

施策別平均値	人と人がつながる	人と人をつなぐ	子ども・若者対策	孤立・孤独対策	居場所づくり	働く世代支援	その他
「◎」を3点、「○」を2点、「△」を1点、「×」を0点として施策別平均値を算出							
令和元年度評価	1.9	2	1.6	1.6	1.8	1.6	0.6
令和5年度評価	2.2	2.4	1.8	2.1	1.9	1.7	1.4

誰も自殺に追い込まれることのない社会を実現するためには、生きることの支援に関連する取組を実施し、「生きること」の阻害要因を減らし、「生きること」の促進要因を増やしていく必要があります。

自殺対策は、様々な角度や切り口からの取り組みが求められており、「自殺対策」として意識した取り組みではなくても、結果的に「自殺対策」つながっていることも少なくありません。全ての取り組みが「生きる支援につながる」ことを意識して、あらゆる分野の庁内事業に自殺対策（生きることの包括的な支援）の視点を反映させつつ地域づくりを進めていきます。